

# 生活に関する調査

## 報 告 書

平成 2 9 (2017) 年 3 月

豊中市



## はじめに

バブル経済が崩壊する 1990 年代から、青少年の自立に大きな役割を果たしてきた家庭、地域、企業等の力が弱まり、社会環境が大きく変化する中で、家庭の貧困との関係や小中学校での不登校、高校中途退学、若年無業者、非正規雇用労働者などが社会問題として取り上げられるようになりました。こうした中、雇用分野においては、若者の中で失業者、無業者、非正規雇用労働者の占める割合が大きくなっています。

また、一旦こうした状況になると、正規雇用での就職が難しいことなどから「ひきこもり」状態に陥り、脱却のきっかけを見失うなどさらに長期化・深刻化するケースも増え、近年では、40歳以降の世代についても同様の傾向がみられるようになりました。

本市の地域就労支援事業（平成 15 年開始）においても、「ひきこもり」状態やそのような状態であったと思われるケースの相談が増えていることから、地域就労支援センターでは相談者の状況を踏まえ、生活習慣の立て直しから、社会人として必要となるコミュニケーション力などの育成、企業等での実習や職業訓練まで、さまざまな支援メニューを工夫してきました。

今回の調査は、別途実施する「若い世代の生活に関する調査（対象：豊中市に居住する満 15 歳から 39 歳の者及びその家族）」では対象とならない、満 40 歳から 45 歳の者及びその家族を対象に実施することで、平成 22 年度に行った「若者等の自立・就労実態調査（対象：豊中市に居住する満 15 歳から 39 歳の者及びその家族）」実施時に「35 歳～39 歳」であった者の現状を追跡するとともに、「ひきこもり」に該当する者等の就職や求職について、行動などに関する評価、意見等を把握し、今後の就労支援施策の検討につなげることを目的に実施したものです。

なお、「ひきこもり」状態にある者の定義について、この報告書においては厚生労働省の定義を用いています。

### <厚生労働省定義>

「さまざまな要因の結果として、社会的参加（義務教育を含む就学・非常勤職を含む就労、家庭外での交遊など）を回避し、原則的には6ヶ月以上にわたって、概ね、家庭に留まっている状態（他者と関わらない形での外出をしている場合も含む）。」とし、「ひきこもり」は状態像を現すものであり、精神障害が第一の要因とは考えにくい状態であると定義しています。

平成29年（2017年）3月

市民協働部くらし支援課





# 目次

## 第1章 調査概要

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 1. 調査目的                  | 1 |
| 2. 調査項目                  | 1 |
| 3. 調査設計                  | 3 |
| 4. 報告書の見方                | 3 |
| 5. ひきこもり群、ひきこもり親和群の定義と推計 | 4 |

## 第2章 本人用調査結果

|                    |    |
|--------------------|----|
| 1. 基本属性            | 7  |
| 2. 学校のことについて       | 12 |
| 3. 仕事のことについて       | 16 |
| 4. ふだんの生活について      | 22 |
| 5. 過去の生活について       | 33 |
| 6. ふだんの意識や態度などについて | 37 |

## 第3章 家族用調査結果

|                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 対象者の基本属性         | 58 |
| 2. 対象者のひきこもりの状態について | 64 |
| 3. 対象者の過去の生活について    | 70 |
| 4. 支援のあり方について       | 72 |

## 資料編

|                  |    |
|------------------|----|
| 生活に関する調査（本人用）調査票 | 75 |
| 生活に関する調査（家族用）調査票 | 88 |



## 第 1 章 調査概要







## 1. 調査目的

本調査は、豊中市の満40歳から45歳までの方と豊中市内の満40歳から45歳までの方が同居される世帯主の方を対象に、就職や求職について、行動等に関する評価、意見等を把握し、今後の取り組みを検討するための基礎資料とすることを目的としています。

## 2. 調査項目

### (1) 生活に関する調査（本人票）

| 調査項目               | 質問項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 基本属性            | ■問1 性別 / ■問2 同居家族<br>■問3 同居人数 / ■問4 世帯の主たる生計者<br>■問5 入院・通院経験のある病気                                                                                                                                                                                                                                    |
| 2. 学校のことについて       | ■問6 通学状況 / ■問7 最終学歴<br>■問8 今までに学校で経験したこと<br>■問9 今までに家庭で経験したこと                                                                                                                                                                                                                                        |
| 3. 仕事のことについて       | ■問10 就労状況 / ■問11 就労経験<br>■問12 就職・進学意向 / ■問13 就職活動の有無<br>■問14 働いていない理由 / ■問15 職業観                                                                                                                                                                                                                     |
| 4. ふだんの生活について      | ■問16 ふだんの自宅での過ごし方<br>■問17 ふだん利用する通信手段<br>■問18 ふだん利用するインターネット上の<br>コミュニケーションサービス<br>■問19 外出頻度<br>■問20 現在の状態になった年齢<br>■問21 現在の状態になってからの期間<br>■問22 現在の状態になったきっかけ<br>■問23 現在の状態についての関係機関への相談意向<br>■問24 現在の状態について相談したいと思う関係機関<br>■問25 相談したくないと思う理由<br>■問26 現在の状態についての関係機関への相談有無<br>■問27 現在の状態について相談した関係機関 |
| 5. 過去の生活について       | ■問28 過去の外出頻度<br>■問29 過去の状態になった年齢<br>■問30 過去の状態になってからの期間<br>■問31 過去の状態になったきっかけ                                                                                                                                                                                                                        |
| 6. ふだんの意識や態度などについて | ■問32 ふだんの意識や態度に対する考え<br>■問33 ふだんの生活の中で自身にあてはまるもの<br>■問34 ふだんの生活状況<br>■問35 家族に対する考え<br>■問36 悩み事の相談意向<br>■問37 悩み事の相談相手<br>■問38 若者支援に関する機関・事業の認知<br>■問39 面接調査の意向<br>(協力者の氏名、電話番号、メールアドレス)                                                                                                               |

(2) 生活に関する調査（家族票）

| 調査項目            | 質問項目                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 基本属性         | <ul style="list-style-type: none"> <li>■問1 対象者の性別</li> <li>■問2 対象者からみた同居家族</li> <li>■問3 対象者の同居人数</li> <li>■問4 対象者からみた世帯の主たる生計者</li> <li>■問5 対象者の通学状況</li> <li>■問6 対象者の最終学歴</li> <li>■問7 対象者の就労状況</li> </ul>                                                  |
| 2. ひきこもりの状態について | <ul style="list-style-type: none"> <li>■問8 対象者の外出頻度</li> <li>■問9 対象者が現在の状態になった年齢</li> <li>■問10 対象者が現在の状態になってからの期間</li> <li>■問11 対象者が現在の状態について関係機関への相談意向</li> <li>■問12 対象者が相談した関係機関</li> <li>■問13 家族が現在の状態について関係機関への相談意向</li> <li>■問14 家族が相談した関係機関</li> </ul> |
| 3. 過去の生活について    | <ul style="list-style-type: none"> <li>■問15 対象者の過去の外出頻度</li> <li>■問16 対象者の過去の状態になった年齢</li> <li>■問17 対象者の過去の状態になってからの期間</li> </ul>                                                                                                                            |
| 4. 支援のあり方について   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■問18 支援のあり方</li> </ul>                                                                                                                                                                                                |

### 3. 調査設計

#### (1) 生活に関する調査（本人票）

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 調査対象  | 豊中市在住の満40歳から45歳までの方から無作為抽出 |
| 調査方法  | 調査員による訪問・ポスティング、郵送回収       |
| 調査期間  | 平成28年11月22日～平成28年12月28日    |
| 対象者数  | 947件                       |
| 有効回収数 | 360件                       |
| 有効回収率 | 38.0%                      |

#### (2) 生活に関する調査（家族票）

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 調査対象  | 豊中市在住の満40歳から45歳までの方が含まれる世帯を無作為抽出 |
| 調査方法  | 調査員による訪問・ポスティング、郵送回収             |
| 調査期間  | 平成28年11月22日～平成28年12月28日          |
| 対象者数  | 947件                             |
| 有効回収数 | 338件                             |
| 有効回収率 | 35.7%                            |

### 4. 報告書の見方

- ・回答比率（%）は回答者数（n）を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して表示した。四捨五入の場合、内訳の合計が計に一致しないことがあります。また、一人の回答者に複数の回答を求める設問では、回答比率（%）の計は100.0%を超えることがあります。

## 5. ひきこもり群、ひきこもり親和群の定義と推計

### (1) ひきこもり群

以下、AかつBの回答条件に該当、さらに①もしくは②の回答条件に該当する方27人（有効回収数に占める割合：7.50%）を「ひきこもり群」として定義します。

A

問19『外出頻度』において、下記「5」～「8」のいずれかに回答した方

- 「5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」
- 「6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」
- 「7. 自室からは出るが、家からは出ない」
- 「8. 自室からはほとんど出ない」

かつ

B

問21『現在の状態になってからの期間』において、「6ヶ月以上」と回答した方

さらに

①

問22『現在の状態になったきっかけ』において、下記「7」「8」「10」のいずれかに回答した方

- ・「7. 病気（病名：）」を選択し、病名に統合失調症、又は身体的理由を記入
- ・「8. 妊娠した」
- ・「10. その他（ ）」を選択し、（ ）内に自宅で仕事をしている旨や出産育児をしている旨記入

もしくは

②

問16『ふだんの自宅での過ごし方』において、「8. 家事・育児をする」を回答した方

を除いた方

なお、豊中市人口（平成28年10月）による40歳～45歳人口（40,596人）をもとに、調査に伴う標本誤差を加味して、「ひきこもり」の推計を行うと、最小値1,598人、最大値4,491人、中間値3,045人となります。

## (2) ひきこもり親和群

以下の回答条件に該当し、かつ、“ひきこもり群”に該当しない方17人（有効回収数に占める割合：4.72%）を「ひきこもり親和群」として定義します。

問32『ふだんの意識や態度に対する考え方』で、下記4項目のいずれも「1. はい」、または1項目のみ「2. どちらかといえばはい」と回答した方

- ス「家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる」
- セ「自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある」
- ソ「嫌な出来事があると、外に出たくなくなる」
- タ「理由があるなら家や自室に閉じこもるのも仕方がないと思う」

なお、豊中市人口（平成28年10月）による40歳～45歳人口（40,596人）をもとに、調査に伴う標本誤差を加味して、「ひきこもり親和群」の推計を行うと、最小値1,006人、最大値2,828人、中間1,917人となります。

## (3) 一般群

以下の回答条件に該当する方290人（有効回収数に占める割合：80.56%）を「一般群」として定義します。

“ひきこもり群”と“ひきこもり親和群”を除いたもの

かつ

問32『ふだんの意識や態度に対する考え方』で“ひきこもり親和群”の条件となる項目（ス～タ）をすべて回答した方









## 第2章 本人用調査結果



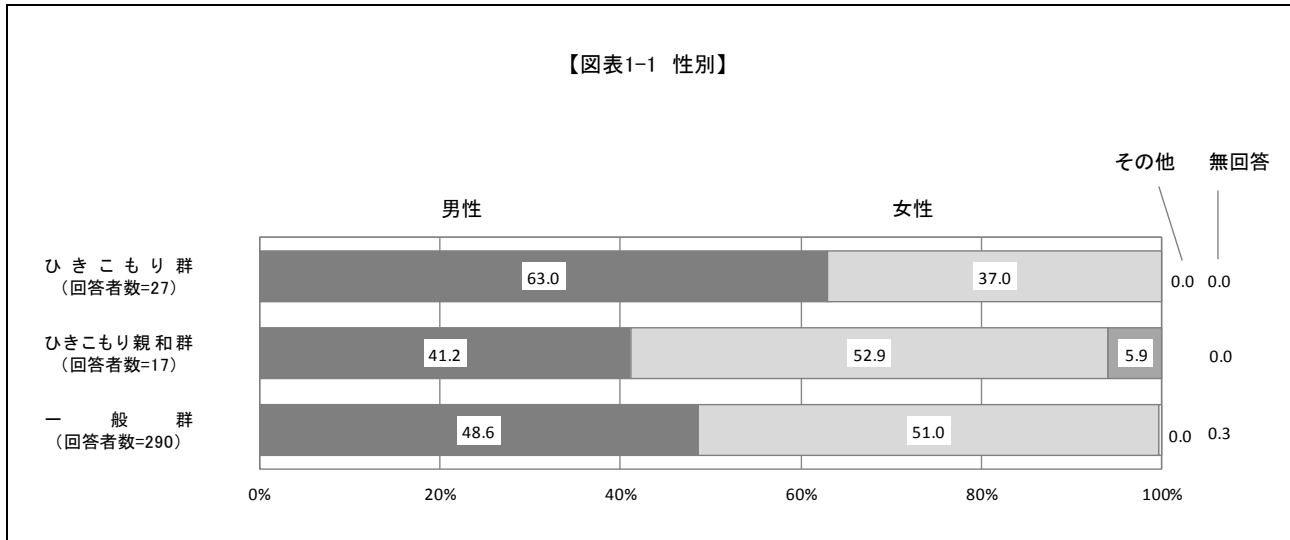




## 1. 基本属性

### (1) 性別〔問1〕

問1. あなたの性別をお答えください（○はひとつ）

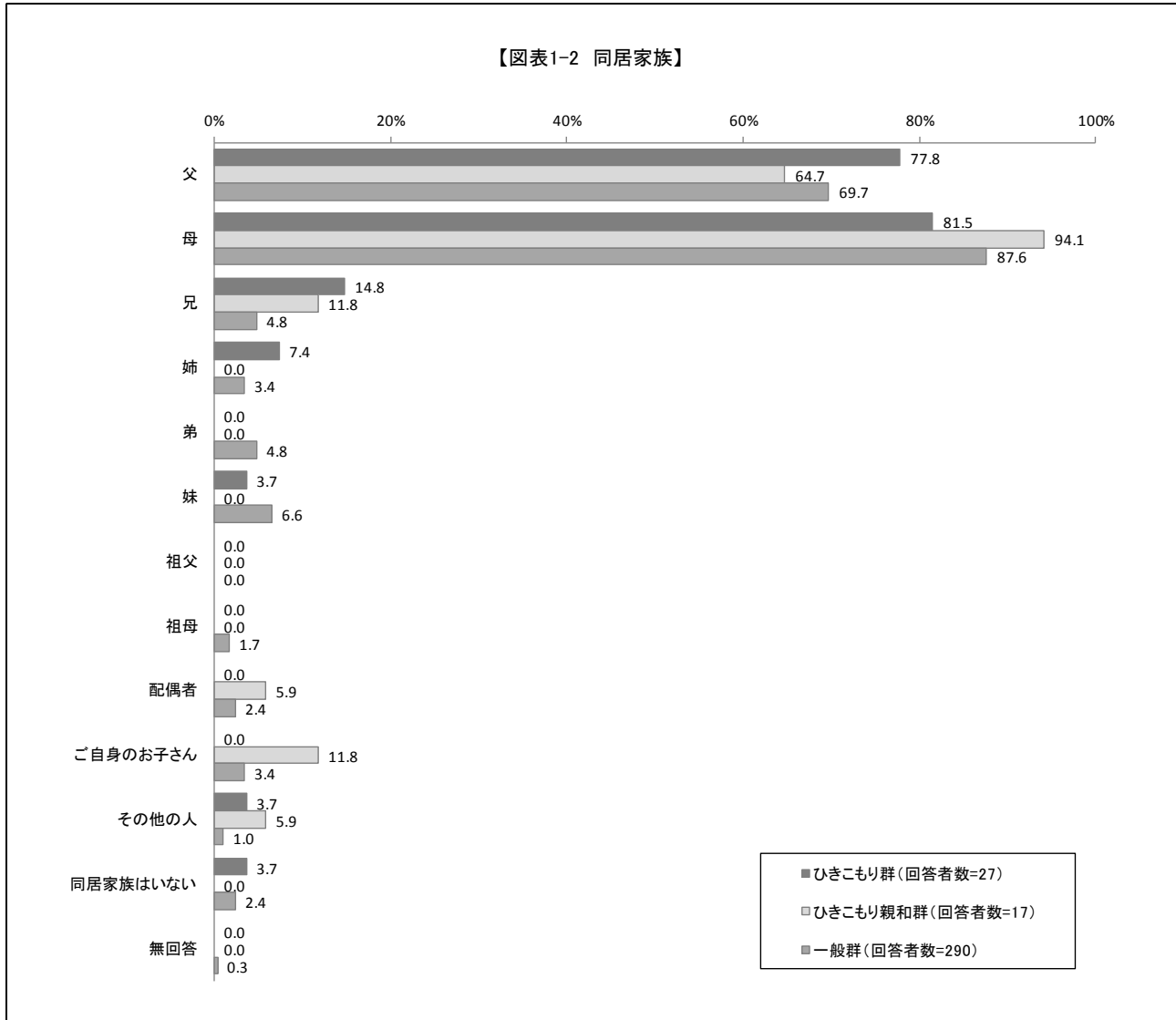


回答者の性別構成としては、“ひきこもり群”では「男性」63.0%、「女性」37.0%、“ひきこもり親和群”では「男性」41.2%、「女性」52.9%、“一般群”では「男性」48.6%、「女性」51.0%となっています。

“一般群”に比べて、“ひきこもり群”では男性の割合が、“ひきこもり親和群”で女性の割合がそれぞれ多くなっています。

(2) 同居家族〔問2〕

問2. 現在あなたと同居しているご家族はどなたですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)



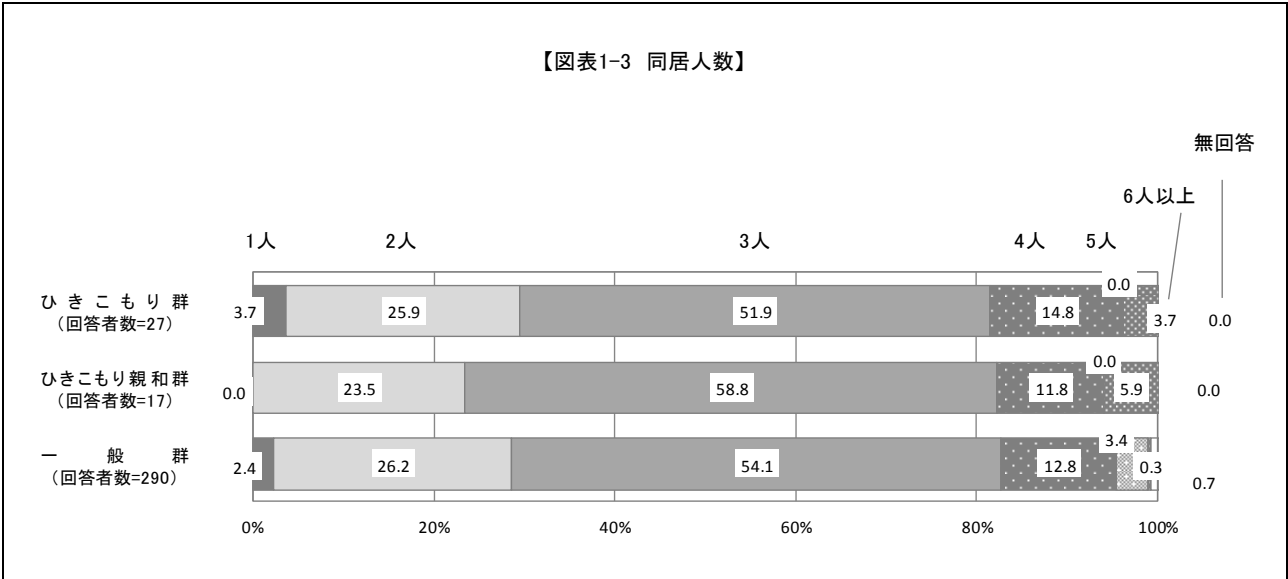
同居家族としては、“ひきこもり群”、“ひきこもり親和群”、“一般群” いずれも親と同居している場合が多く占めています。

また“ひきこもり群”、“ひきこもり親和群”で、“一般群”に比べて「兄」と同居の割合が高い傾向にあります。



(3) 同居人数〔問3〕

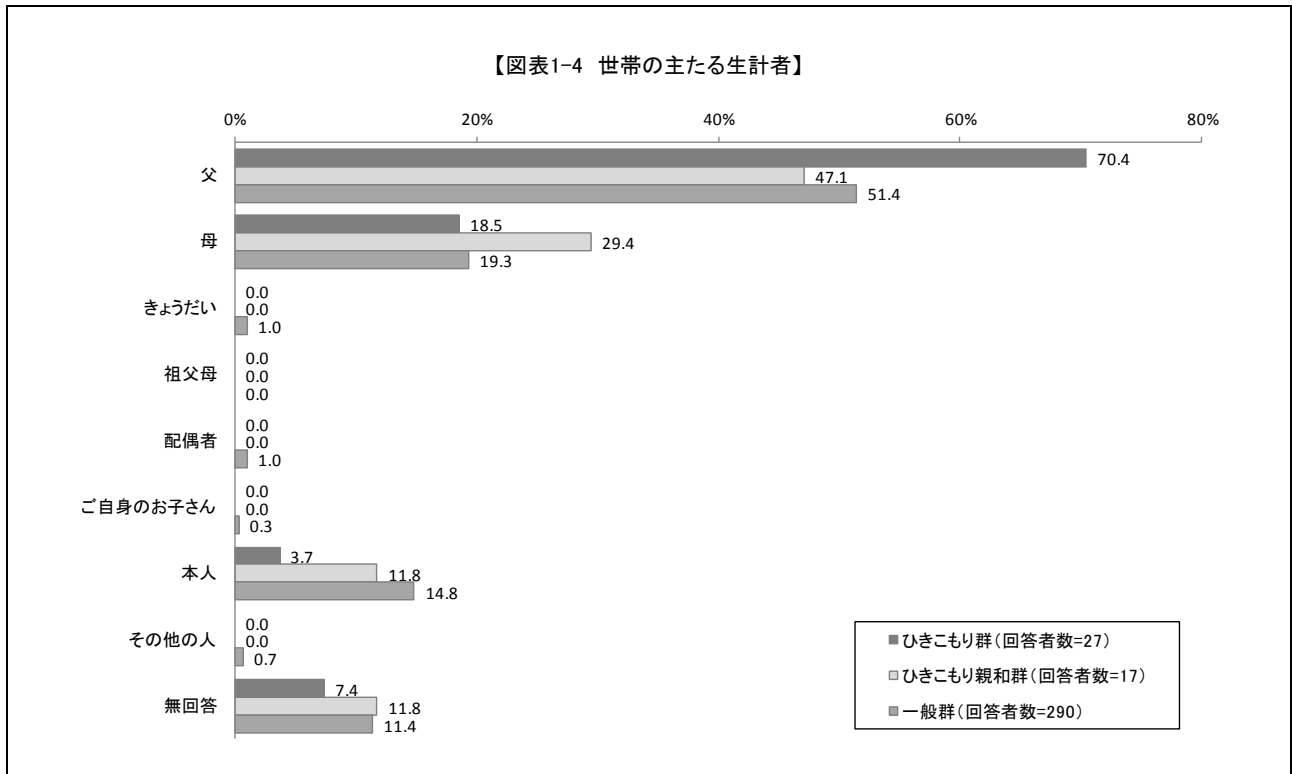
問3. 現在同居している人は合計で何人ですか。あなたも含めた人数をご記入してください。(数字で具体的に)



同居人数としては、“ひきこもり群”、“ひきこもり親和群”、“一般群”とも「3人」がそれぞれ最も多くなっています。

(4) 世帯の主たる生計者〔問4〕

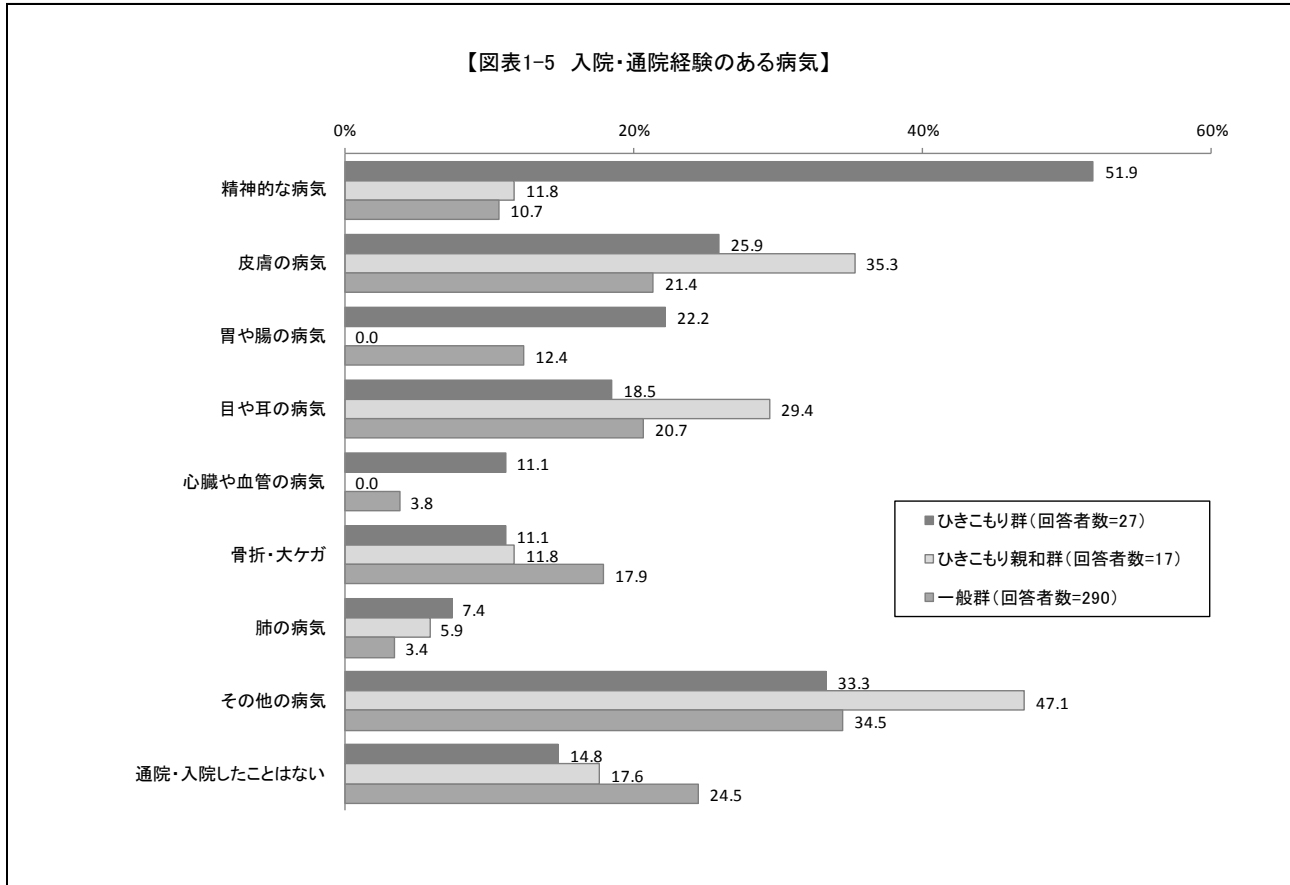
問4. あなたの家の生計を立てているのは主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担している人をお答えください。また、主に仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。(〇はひとつだけ)



世帯の主たる生計者をたずねたところ、「ひきこもり群」、「ひきこもり親和群」、「一般群」いずれも「父」が主たる生計を担っている世帯が多くなっています。これに比べ「母」はかなり少ないが、「ひきこもり群」、「一般群」に比べ、「ひきこもり親和群」の割合が高くなっています。

## (5) 入院・通院経験のある病気〔問5〕

問5. あなたはこれまでに病気やけがで通院や入院をしたことはありますか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

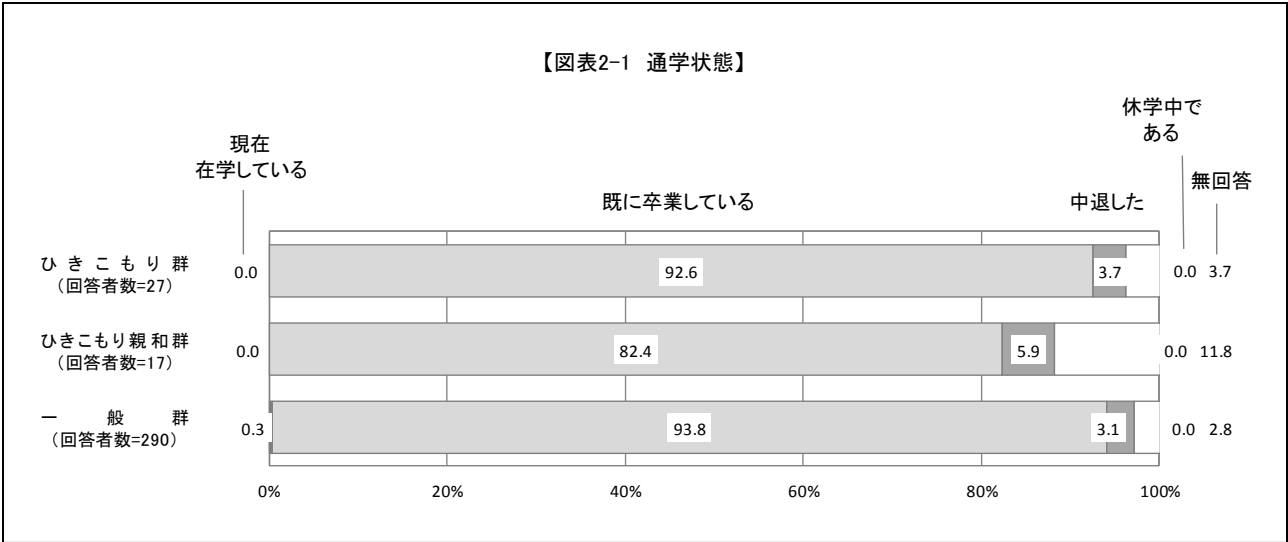


入院・通院経験のある病気をたずねたところ、“ひきこもり群”では「精神的な病気」が51.9%、“ひきこもり親和群”では「皮膚の病気」が35.3%、“一般群”では「通院・入院したことはない」が24.5%と最も多くなっています。

## 2. 学校のことについて

### (1) 通学状況〔問6〕

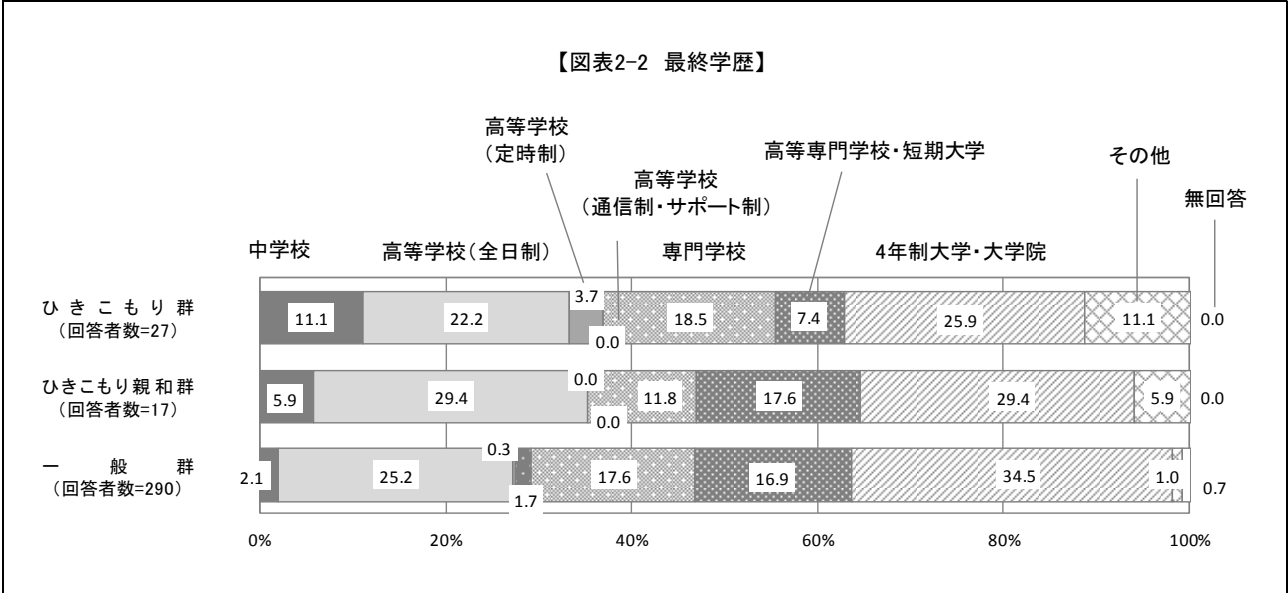
問6. あなたは現在学校に通っていますか。(〇はひとつだけ)



現在の通学状況にたずねたところ、“ひきこもり群”、“ひきこもり親和群”、“一般群”とも「既に卒業している」がそれぞれ 92.6%、82.4%、93.8%と8～9割を占めています。

(2) 最終学歴〔問7〕

問7. あなたが最後に卒業（中退を含む）した、また現在在学している学校はどれですか。（○はひとつだけ）

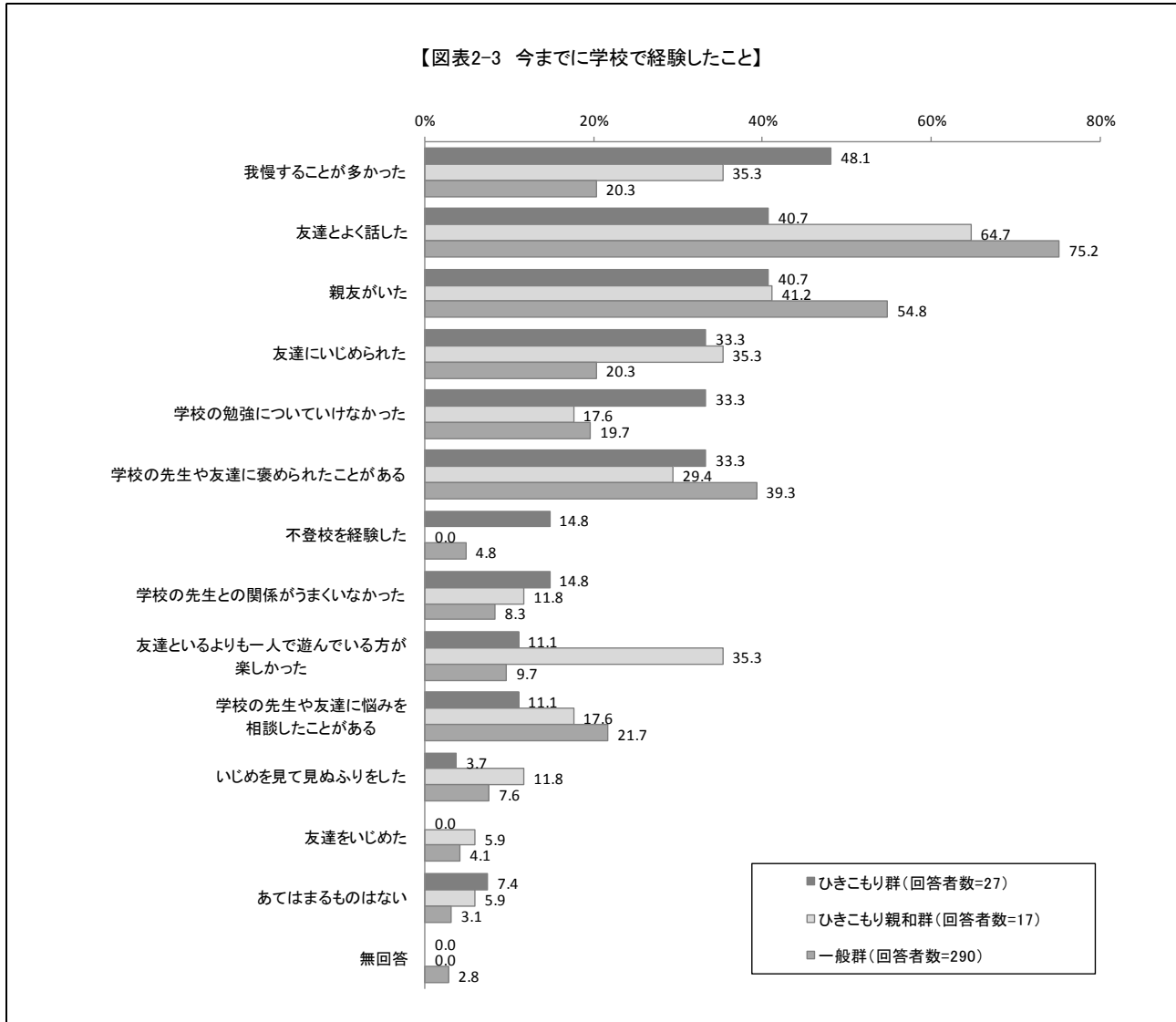


最終学歴（在学中含む）をたずねたところ、“ひきこもり群”、“一般群”ともに「4年制大学・大学院」がそれぞれ25.9%、34.5%と最も多くなっています。

また、“ひきこもり親和群”で「4年制大学・大学院」と「高等学校（全日制）」がともに29.4%と最も多くなっています。

(3) 今までに学校で経験したこと〔問8〕

問8. あなたは今までに、学校で次のようなことを経験したことがありますか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)



今まで学校で経験したことについてたずねたところ、“ひきこもり群”では「我慢をすることが多かった」が48.1%と最も多くなっています。“ひきこもり親和群”、“一般群”では「友達とよく話した」がそれぞれ64.7%、75.2%と最も多くなっています。

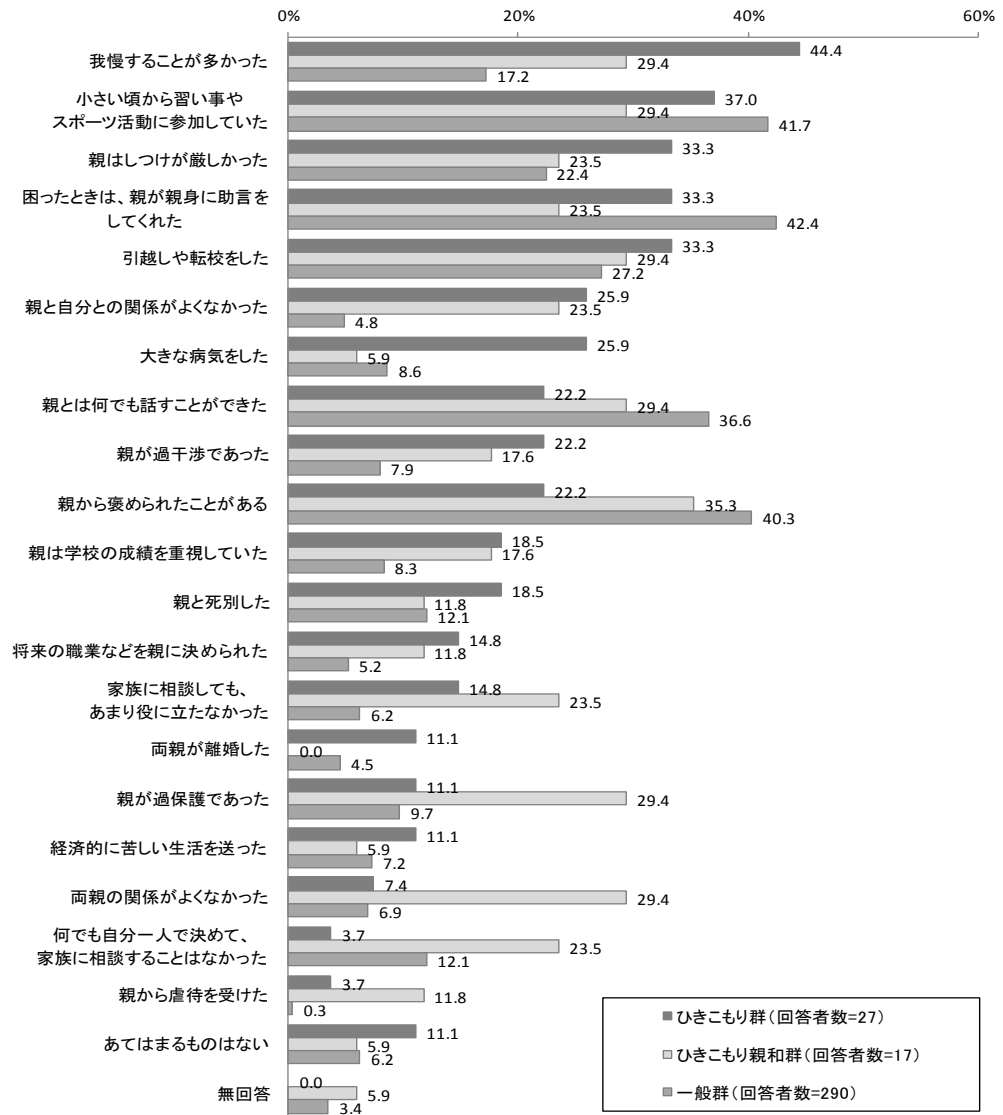
一方、「我慢することが多かった」、「友達にいじめられた」、「学校の先生との関係がうまくいかなかった」については、“一般群”に比べて、“ひきこもり群”、“ひきこもり親和群”で割合が高くなっています。

また、「友達というよりも一人で遊んでいる方が楽しかった」については、“ひきこもり群”、“一般群”と比べて、“ひきこもり親和群”で割合が高くなっています。

(4) 今までに家庭で経験したこと〔問9〕

問9. あなたは今までに、家庭で次のようなことを経験したことがありますか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

【図表2-4 今までに家庭で経験したこと】



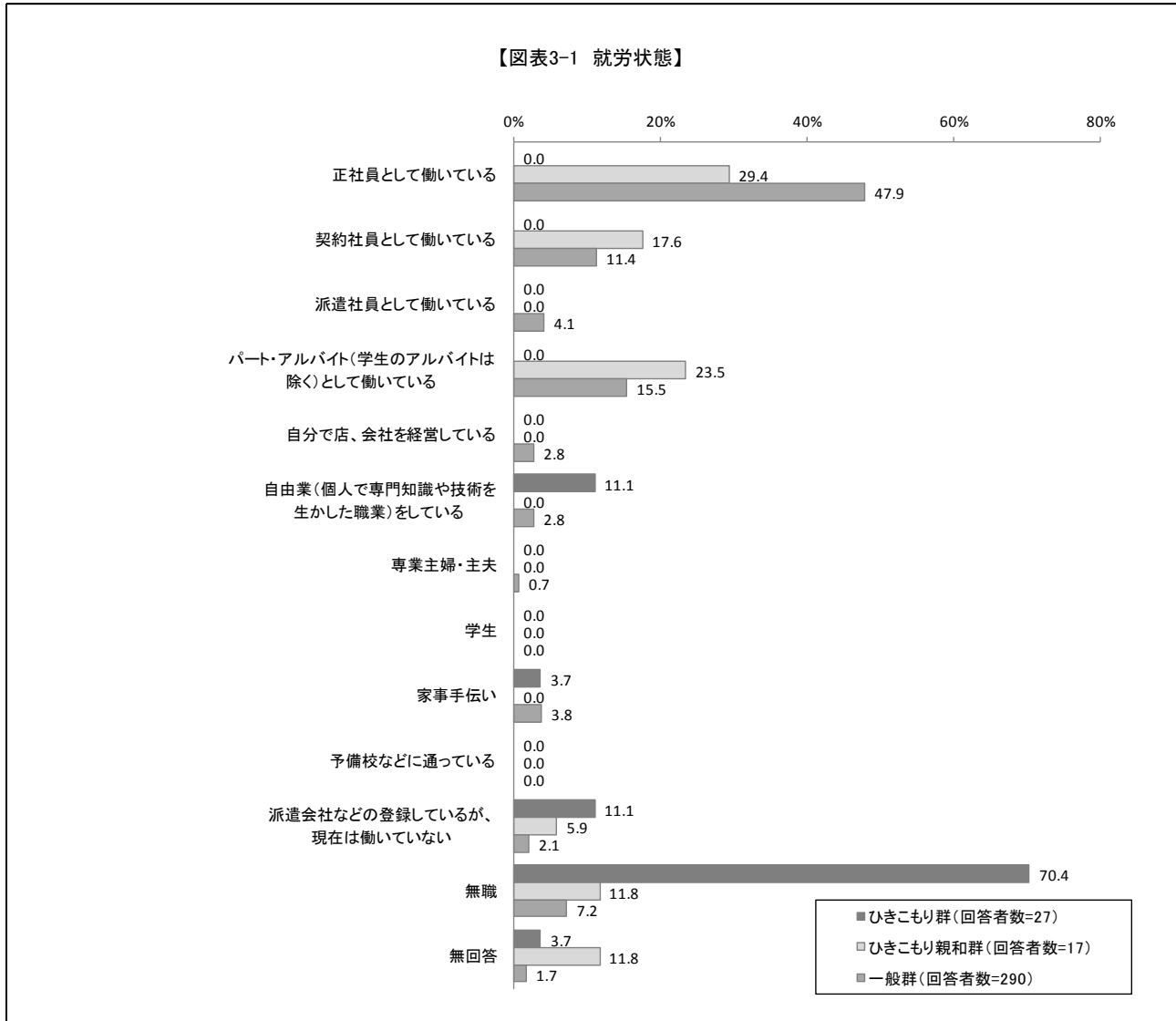
今まで家庭で経験したことについてたずねたところ、「ひきこもり群」で「我慢することが多かった」が44.4%、「ひきこもり親和群」で「親から褒められたことがある」が35.3%、「一般群」で「困ったときは、親が親身に助言をしてくれた」が42.4%と最も多くなっています。

一方、項目ごとにみると、「我慢することが多かった」、「親が過干渉であった」、「将来の職業などを親に決められた」は、「ひきこもり親和群」、「一般群」より「ひきこもり群」の割合が高くなっています。また、「一般群」で「親とは何でも話すことができた」、「親から褒められたことがある」の割合が高くなっています。

### 3. 仕事のことについて

#### (1) 就労状況〔問10〕

問10. あなたは現在働いていますか。(○はひとつだけ)



現在の就労状況をたずねたところ、“ひきこもり群”では「無職」が70.4%、“ひきこもり親和群”、“一般群”では「正社員として働いている」がそれぞれ29.4%、47.9%と最も多くなっています。

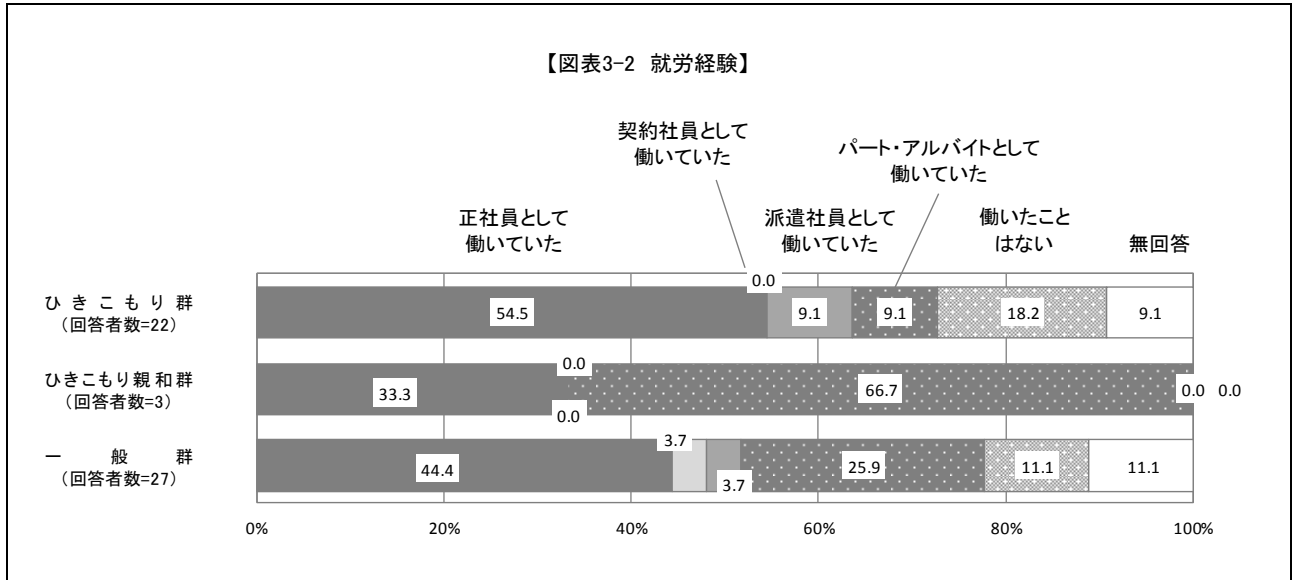


※以下、問 11～問 14においては、“ひきこもり群”についてのみのコメント

(2) 就労経験〔問11〕

【問10で「11」～「12」とお答えになった方のみお聞きします】

問11. あなたは今までに働いていたことはありますか。(○はひとつだけ)

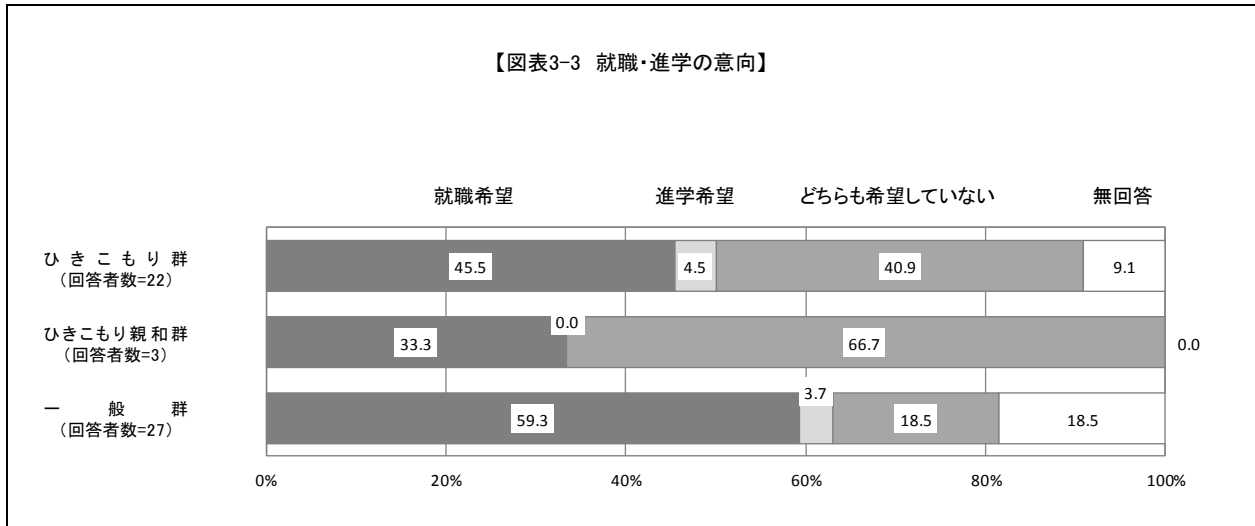


現在、就労も通学もしていないという人に、これまで働いた経験があるかどうかたずねたところ、“ひきこもり群”では「正社員として働いていた」が 54.5%と最も多く、次いで「働いたことはない」18.2%となっています。

(3) 就職・進学意向〔問12〕

【問10で「11」～「12」とお答えになった方のみお聞きします】

問12. 現在就職または進学のどちらを希望していますか。(○はひとつだけ)

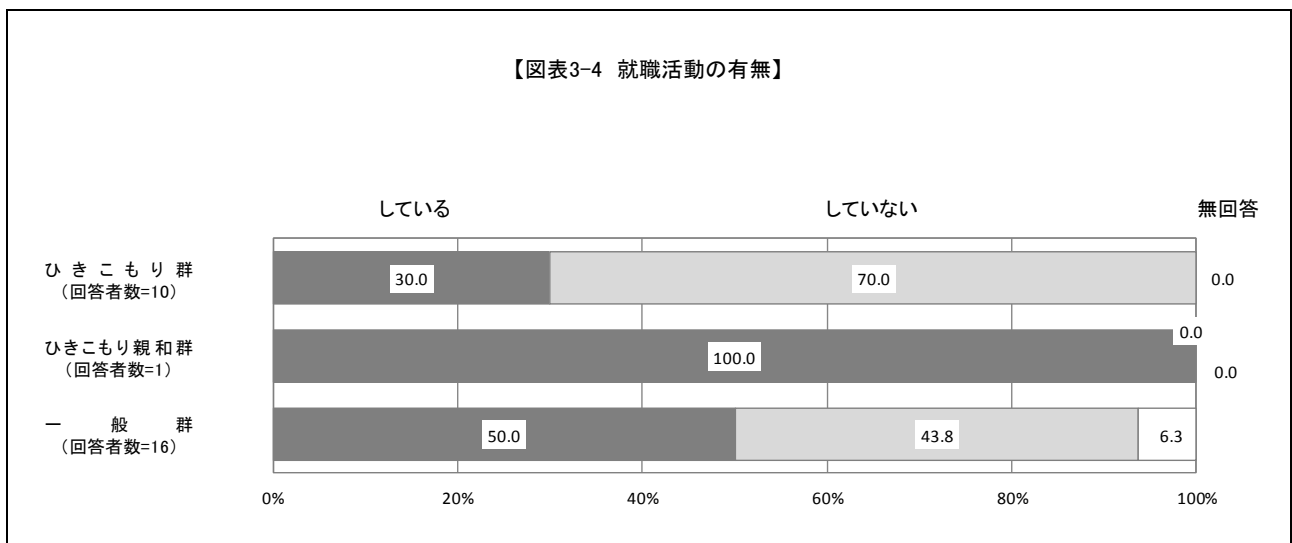


現在、就労も通学もしていないという人に、就職または進学の希望意向をたずねたところ、“ひきこもり群”では「就職希望」が45.5%に対し、「進学希望」は4.5%となっています。

(4) 就職活動の有無〔問13〕

【問12で「1」とお答えになった方のみお聞きします】

問13. 現在就職活動をしていますか。(○はひとつだけ)

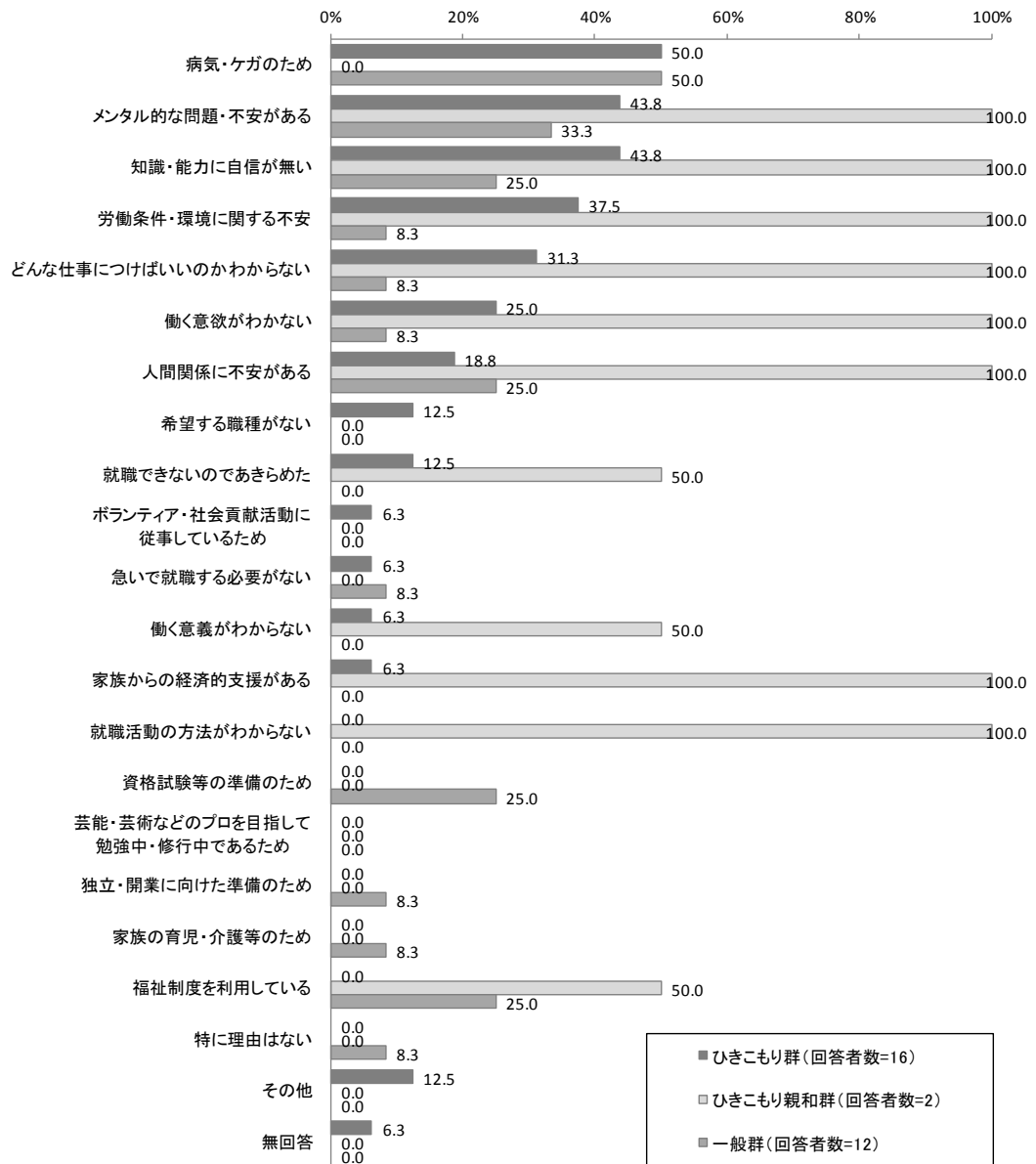


現在、就職希望している人に、就職活動をしているかたずねたところ、“ひきこもり群”では「している」が3割(30.0%)を占めるのに対し、「していない」は7割(70.0%)となっています。

(5) 働いていない理由〔問14〕

【問12で「3」、もしくは問13で「2」とお答えになった方のみお聞きします】  
 問14. あなたが現在働いていない理由は何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

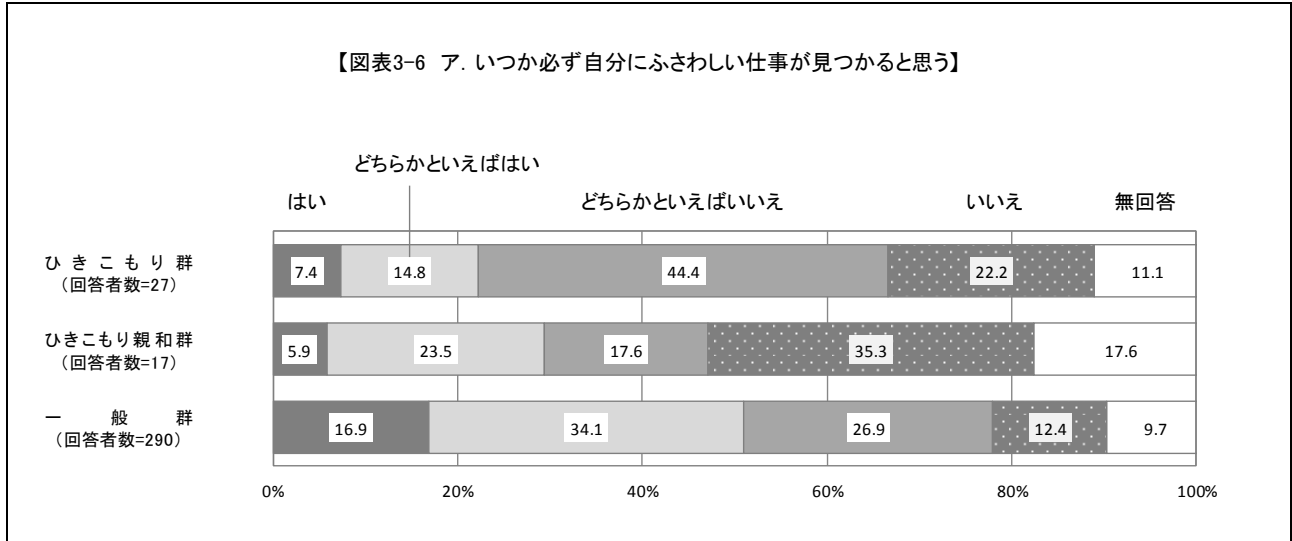
【図表3-5 働いていない理由】



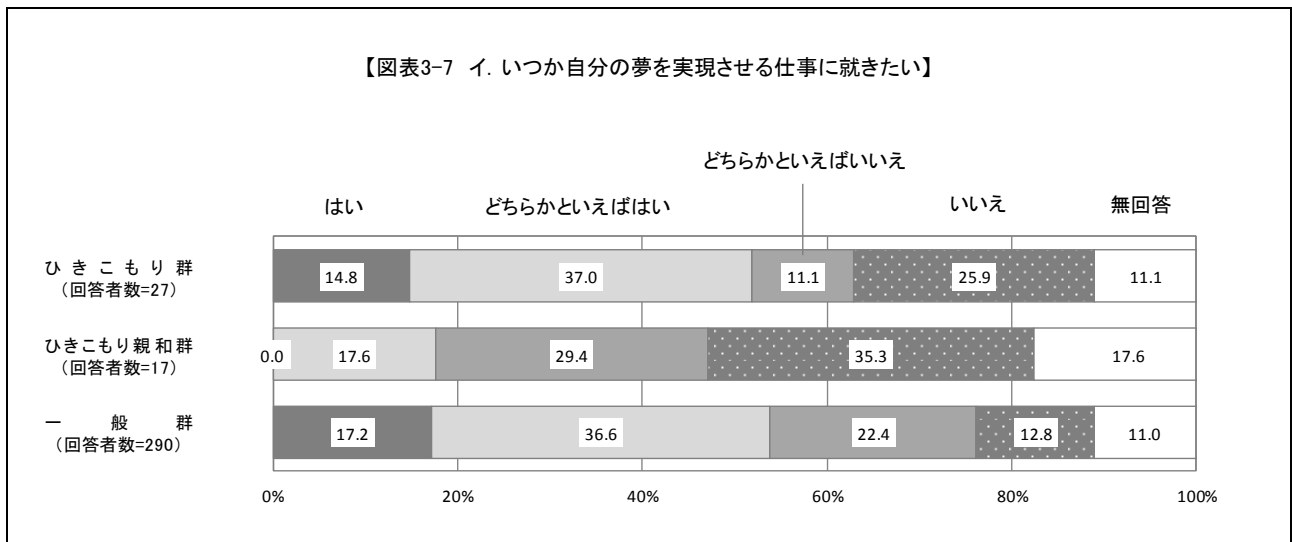
現在、就労も通学もせず、就職活動をしていない、または就職・進学も希望していない人に、働いていない理由をたずねたところ、“ひきこもり群”では「病気・ケガのため」が50.0%と最も多く、次いで「メンタル的な問題・不安がある」、「知識・能力に自信が無い」がともに43.8%の順となっています。

(6) 職業観〔問15〕

問15. 次のア～エの職業に関する意見について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選び、○をつけてください。(○は各項目それぞれひとつずつ)

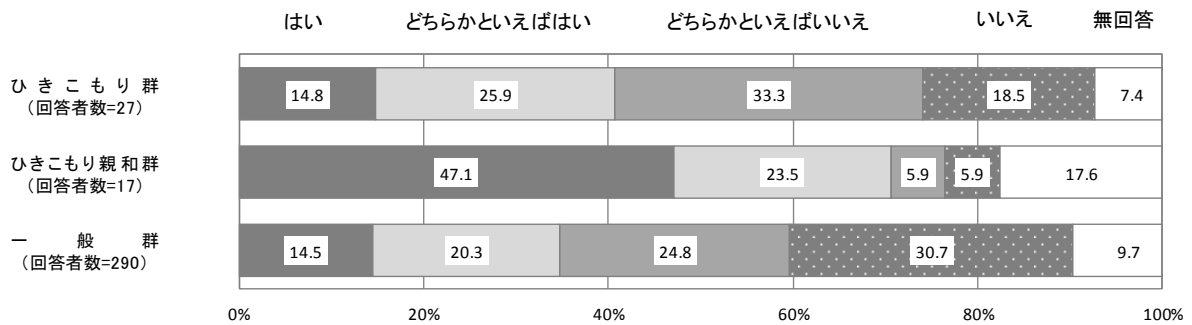


職業に関する意見のうち、『ア. いつか必ず自分にふさわしい仕事が見つかると思う』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“ひきこもり群”では22.2%に対し、“ひきこもり親和群”では29.4%、“一般群”では51.0%と高くなっています。



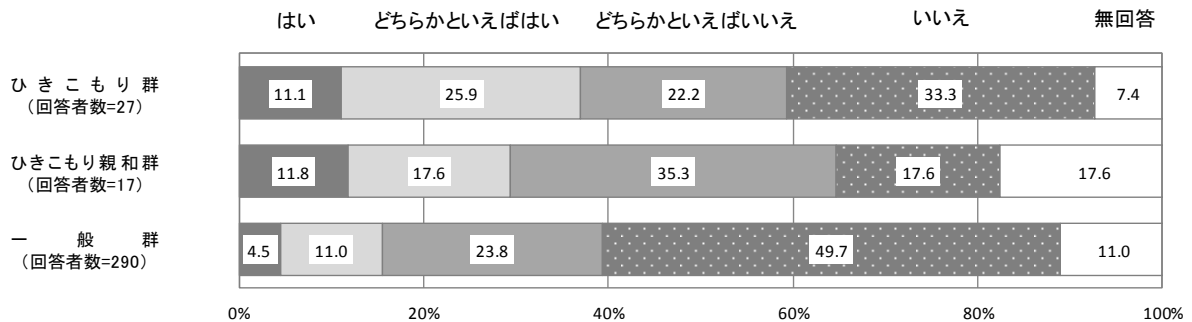
職業に関する意見のうち、『イ. いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、ひきこもり親和群”では17.6%に対し、“ひきこもり群”では51.8%、“一般群”では53.8%と高くなっています。

【図表3-8 ウ. 仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない】



職業に関する意見のうち、『ウ. 仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では34.8%に対し、“ひきこもり群”では40.7%、“ひきこもり親和群”では70.6%と高くなっています。

【図表3-9 エ. 定職に就かない方が自由でいいと思う】

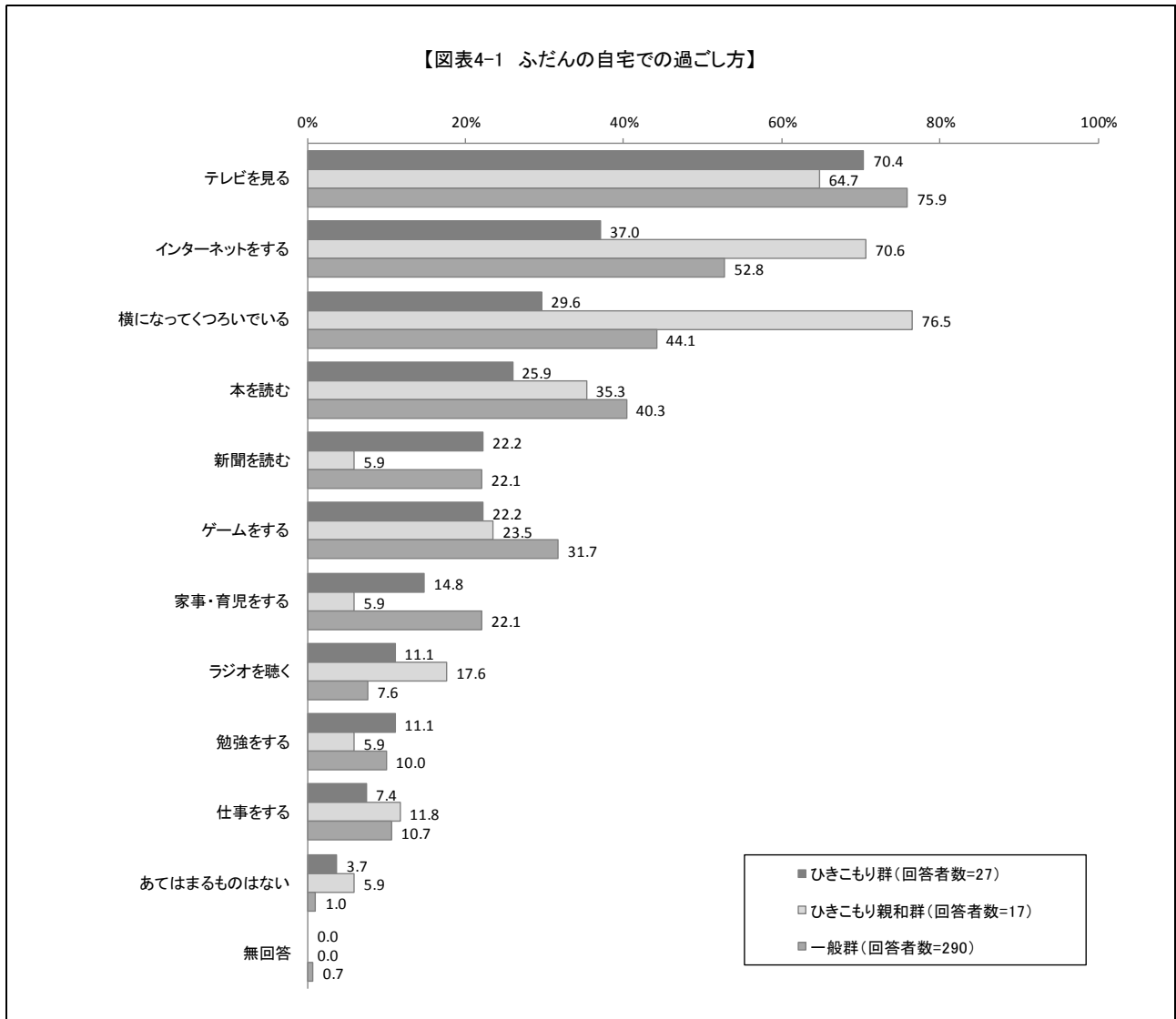


職業に関する意見のうち、『エ. 定職に就かない方が自由でいいと思う』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では15.5%に対し、“ひきこもり親和群”では29.4%、“ひきこもり群”では37.0%と高くなっています。

## 4. ふだんの生活について

### (1) ふだんの自宅での過ごし方〔問16〕

問16. あなたがふだんご自宅にいる時によくしていることは何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

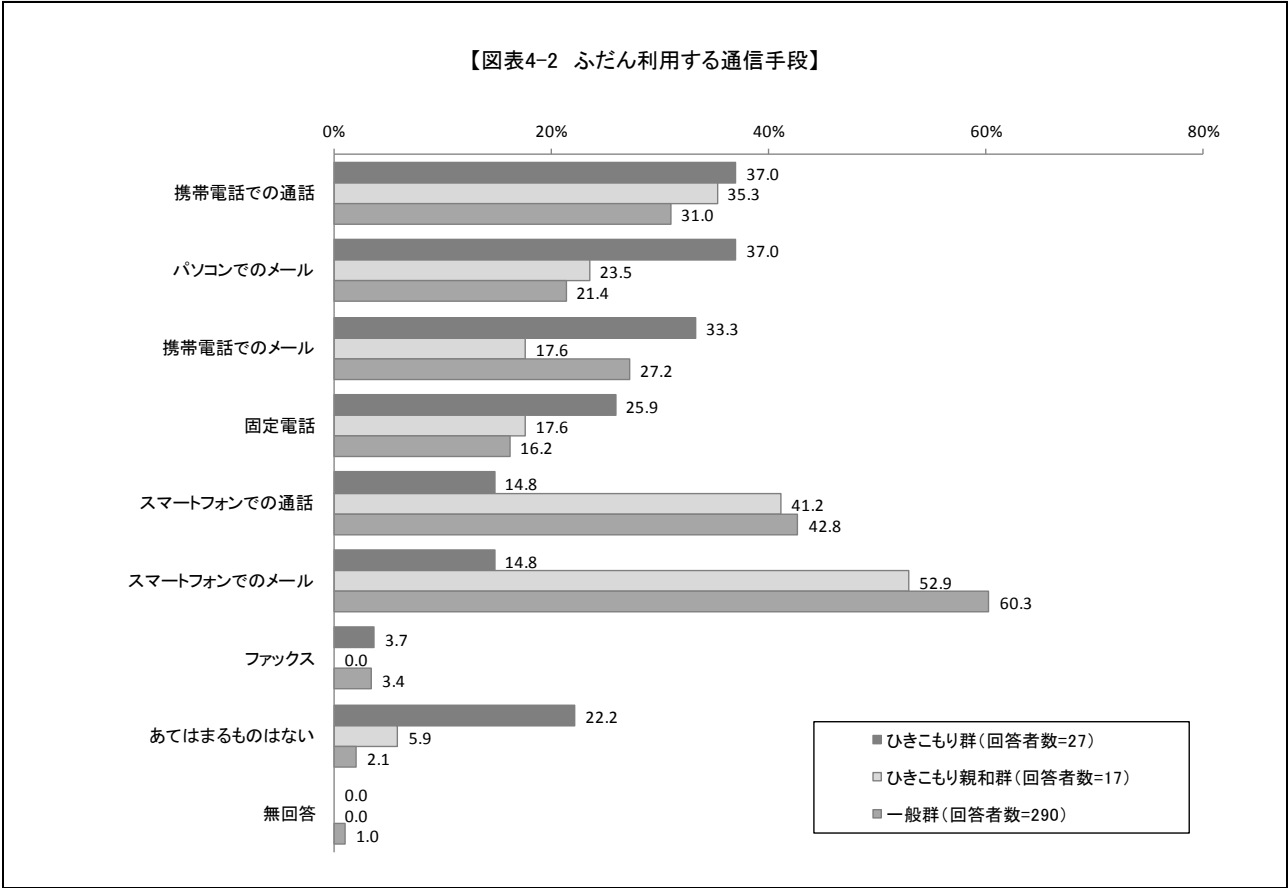


ふだんの自宅の過ごし方をたずねたところ、「テレビを見る」が“ひきこもり群” “ひきこもり親和群”、“一般群”でいずれも6～7割台と多くなっています。

一方、項目ごとに見ると、「横になってくつろいでいる」、「インターネットをする」は“ひきこもり親和群”、「ゲームをする」、「家事・育児をする」は“一般群”でそれぞれ割合が高くなっています。

(2) ふだん利用する通信手段〔問17〕

問17. あなたがふだん利用している通信手段は何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

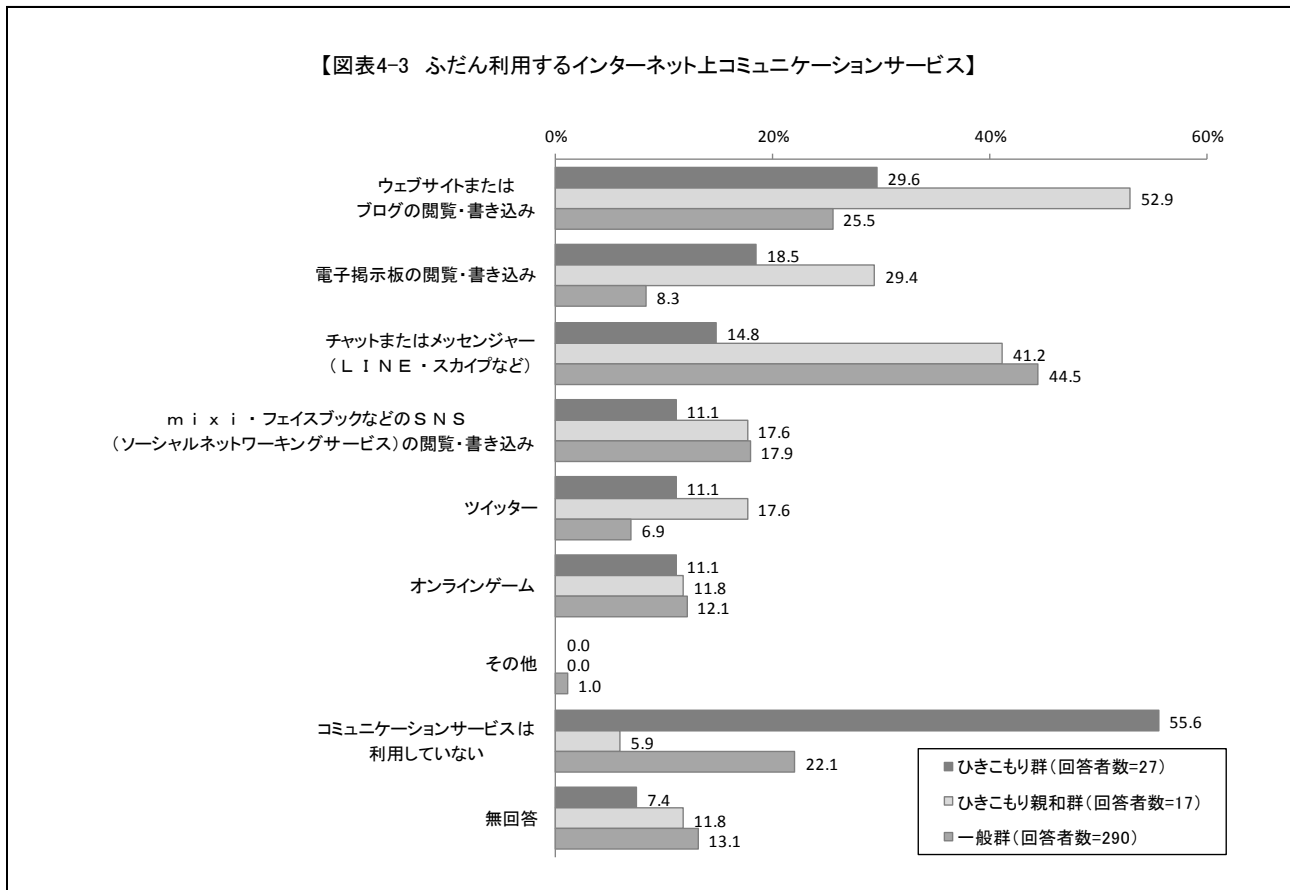


ふだん利用する通信手段をたずねたところ、“ひきこもり群”では「携帯電話での通話」、「パソコンでのメール」がともに 37.0%、“ひきこもり親和群”、“一般群”では「スマートフォンでのメール」がそれぞれ 52.9%、60.3%と最も多くなっています。

また、“ひきこもり群”では「あてはまるものはない」が 22.2%と割合が高くなっています。

(3) ふだん利用するインターネット上のコミュニケーションサービス〔問18〕

問18. あなたがふだん利用しているインターネット上のコミュニケーションサービスは何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)



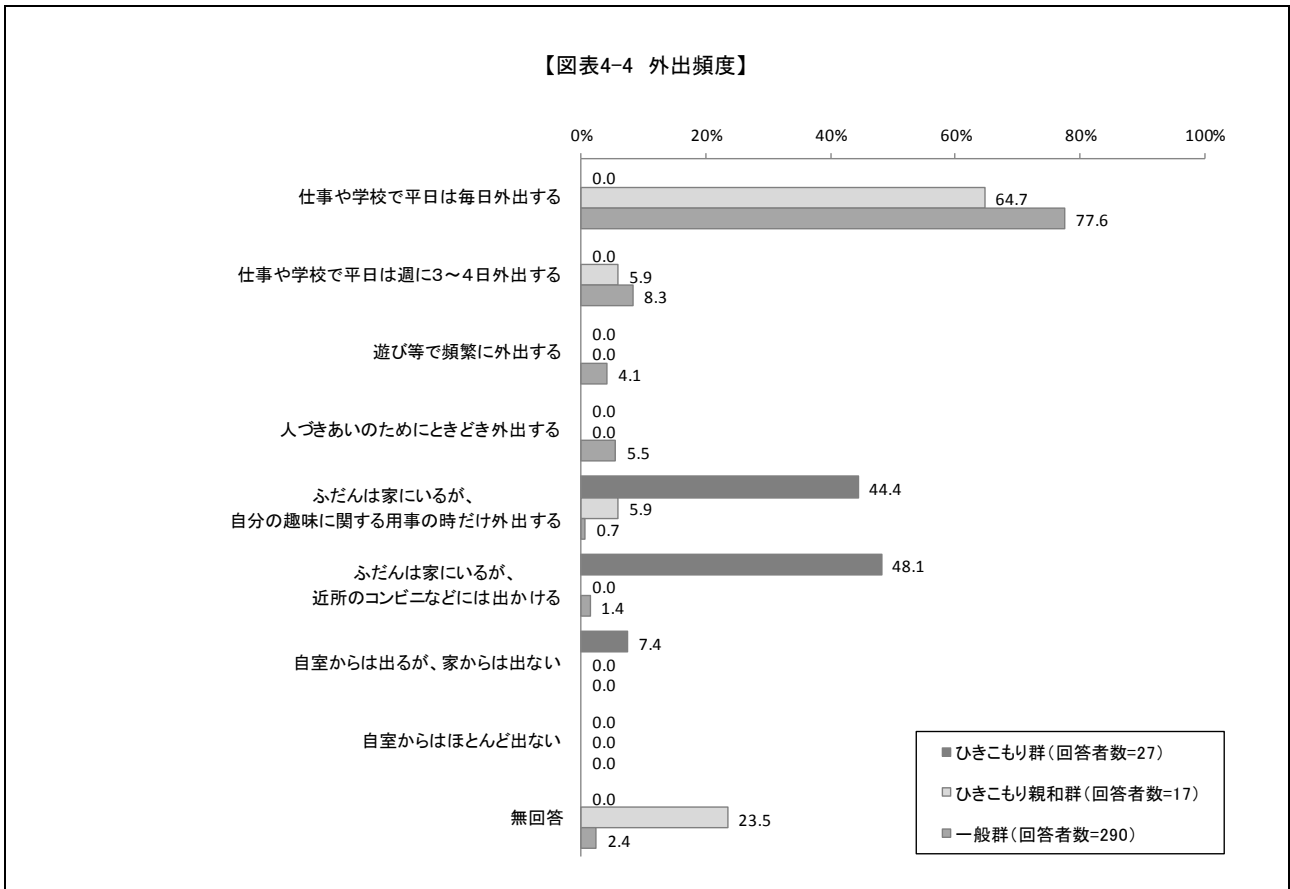
ふだん利用するインターネット上のコミュニケーションサービスをたずねたところ、“ひきこもり群”、“ひきこもり親和群”では、「ウェブサイトまたはブログの閲覧・書き込み」がそれぞれ 29.6%、52.9%、“一般群”では「チャットまたはメッセージ (LINE・スカイプなど)」が 44.5%と最も多くなっています。

一方、項目ごとにみると、「ツイッター」、「電子掲示板の閲覧・書き込み」は“ひきこもり親和群”、「コミュニケーションサービスは利用していない」は“ひきこもり群”でそれぞれ割合が高くなっています。



(4) 外出頻度〔問19〕

問19. あなたはふだんどのくらい外出しますか。(〇はひとつだけ)



ふだんどのくらい外出するかをたずねたところ、「仕事や学校で平日毎日外出する」が“一般群”では77.6%、“ひきこもり親和群”では64.7%と最も多くなっています。一方、“ひきこもり群”では「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」が48.1%と最も多く、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」(44.4%)を合わせると、『用事があれば出かけるが、ふだんは家にいる』という割合が約9割(92.5%)を占めています。

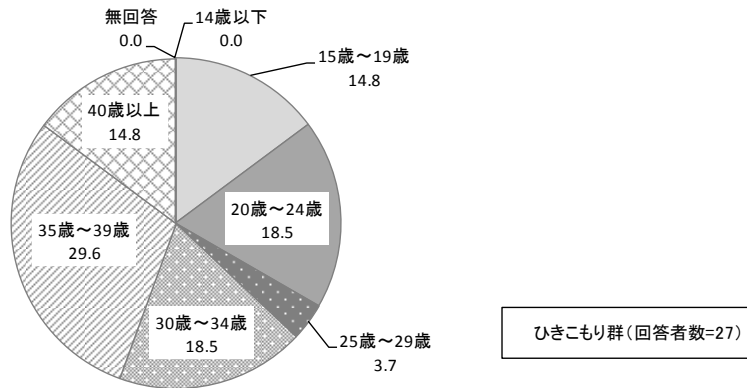
※以下、問20～問27においては、“ひきこもり群”に該当する方の結果について記載

(5) 現在の状態になった年齢〔問20〕

【問19で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問20. 現在の状態になったのは、あなたが何歳のころですか。(数字で具体的に)

【図表4-5 現在の状態になった年齢】



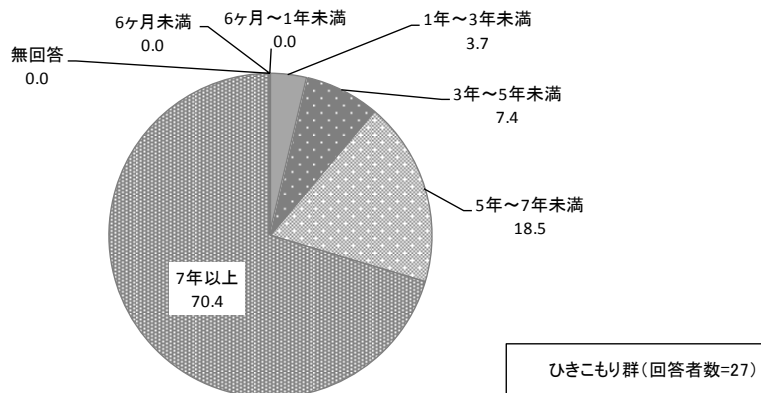
現在の状態になったのは何歳の頃かたずねたところ、「35歳～39歳」が29.6%と最も多く、次いで「20歳～24歳」、「30歳～34歳」がともに18.5%の順となっています。

(6) 現在の状態になってからの期間〔問21〕

【問19で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問21. 現在の状態になって、どのくらい経ちますか。(〇はひとつだけ)

【図表4-6 現在の状態になってからの期間】



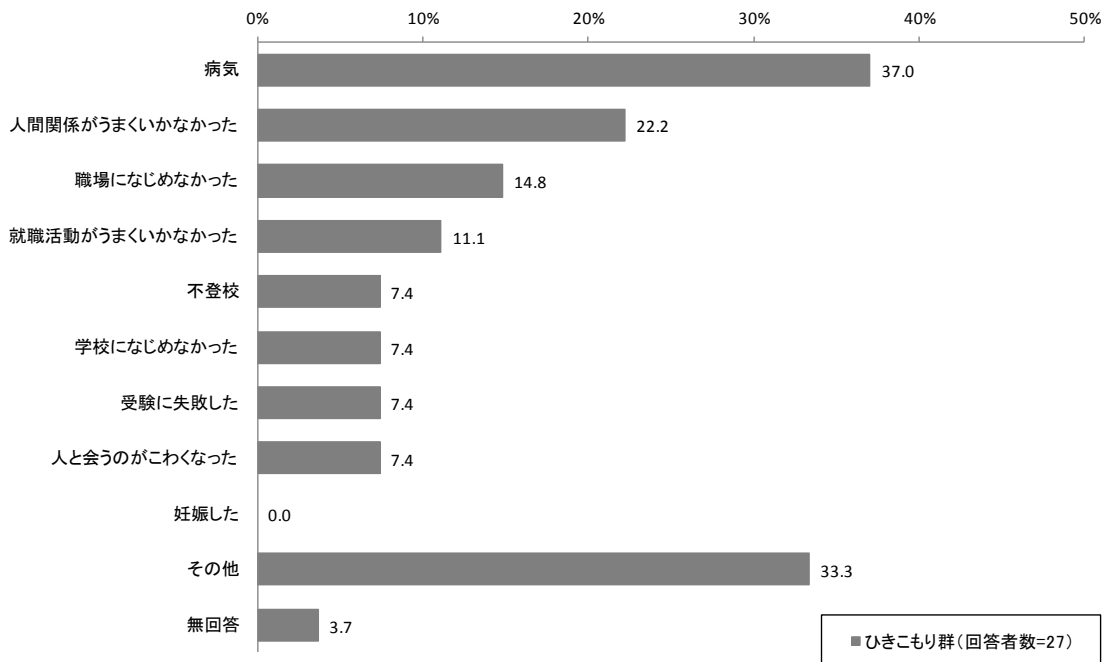
現在の状態になってからの期間をたずねたところ、「7年以上」が70.4%と最も多く、次いで「5年～7年未満」18.5%の順となっています。

## (7) 現在の状態になったきっかけ〔問22〕

【問19で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問22. 現在の状態となったきっかけは何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

【図表4-7 現在の状態になったきっかけ】



現在の状態になったきっかけをたずねたところ、「病気」が37.0%と最も多く、次いで「人間関係がうまくいかなかった」22.2%、「職場になじめなかった」14.8%の順となっています。

「人間関係がうまくいかなかった」と回答した方(6人)に、誰とうまくいかなかったのかたずねたところ、「同僚」が最も多く、次いで「友人」の順となっている。

「不登校」と回答した方(2人)に、不登校になった時期をたずねたところ、「中学校」、「小学校」と答えています。

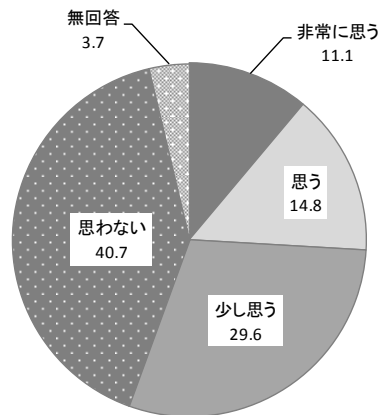
「受験に失敗した」と回答した方(2人)に、失敗した時期をたずねたところ、「小学校」、「中学校」、「大学」と答えています。

(8) 現在の状態についての関係機関への相談意向〔問23〕

【問19で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問23. 現在の状態について、関係機関に相談したいと思えますか。(○はひとつだけ)

【図表4-8 現在の状態についての関係機関への相談意向】



ひきこもり群(回答者数=27)

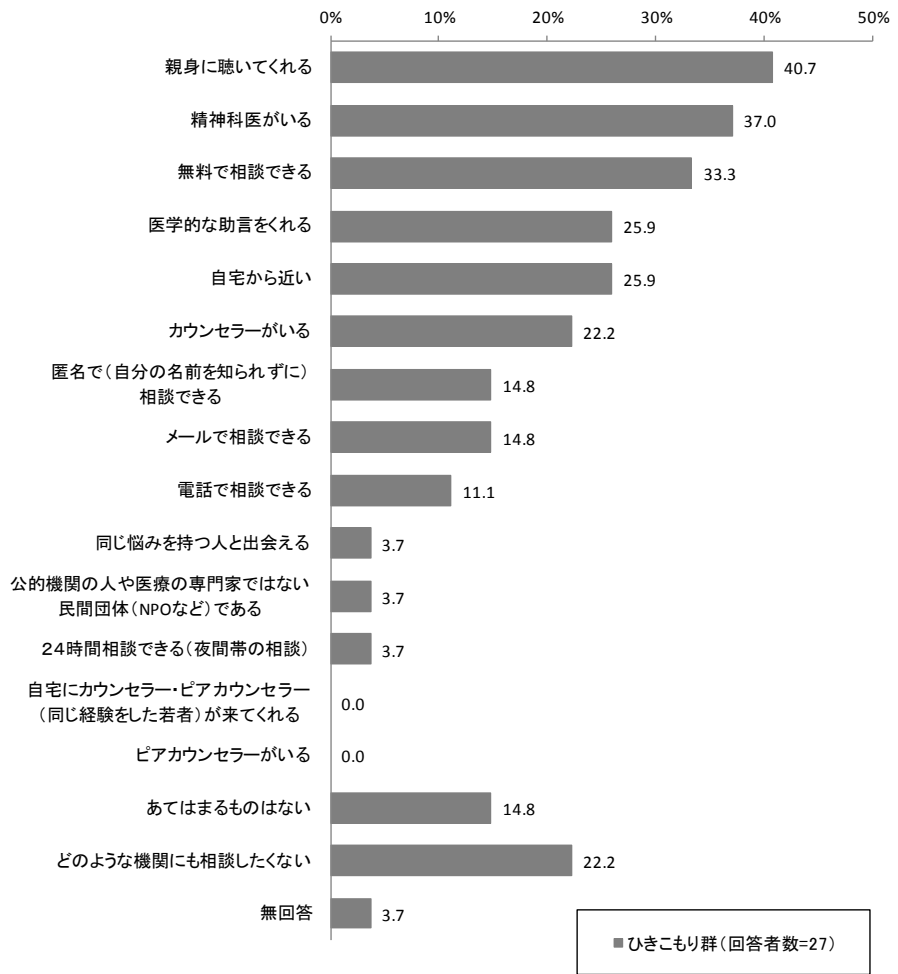
現在の状態について、関係機関に相談したいと思うかたずねたところ、「思わない」が40.7%と最も多くなっています。

(9) 現在の状態について相談したいと思う関係機関〔問24〕

【問19で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問24. 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関なら、相談したいと思いませんか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

【図表4-9 現在の状態について相談したい関係機関】



現在の状態について、どのような機関なら相談したいと思うかたずねたところ、「親身になって聴いてくれる」が40.7%と最も多く、次いで「精神科医がいる」37.0%、「無料で相談できる」33.3%の順となっています。

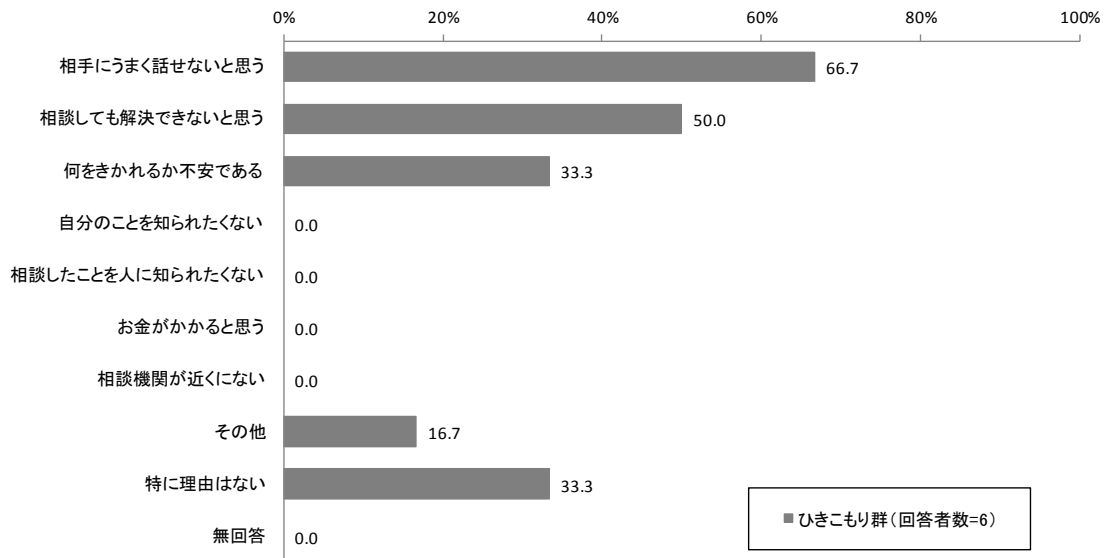
一方、「あてはまるものはない」(14.8%)、「どのような機関にも相談したくない」(22.2%)が1～2割みられます。

(10) 相談したくないと思う理由〔問25〕

【問24で「16」とお答えになった方のみお聞きします】

問25. 相談したくないと思う理由は何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

【図表4-10 相談したくないと思う理由】



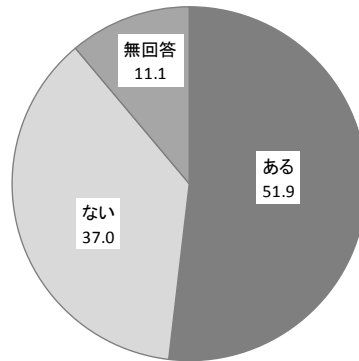
前問（問24）で「16. どのような機関にも相談したくない」と回答した人（6人）に、その理由をたずねたところ、「相手にうまく話せないと思う」が66.7%と最も多くなっています。

(11) 現在の状態について関係機関への相談有無〔問26〕

【問19で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問26. 現在の状況について、関係機関に相談したことはありますか。(○はひとつだけ)

【図表4-11 現在の状態についての関係機関への相談有無】



ひきこもり群(回答者数=27)

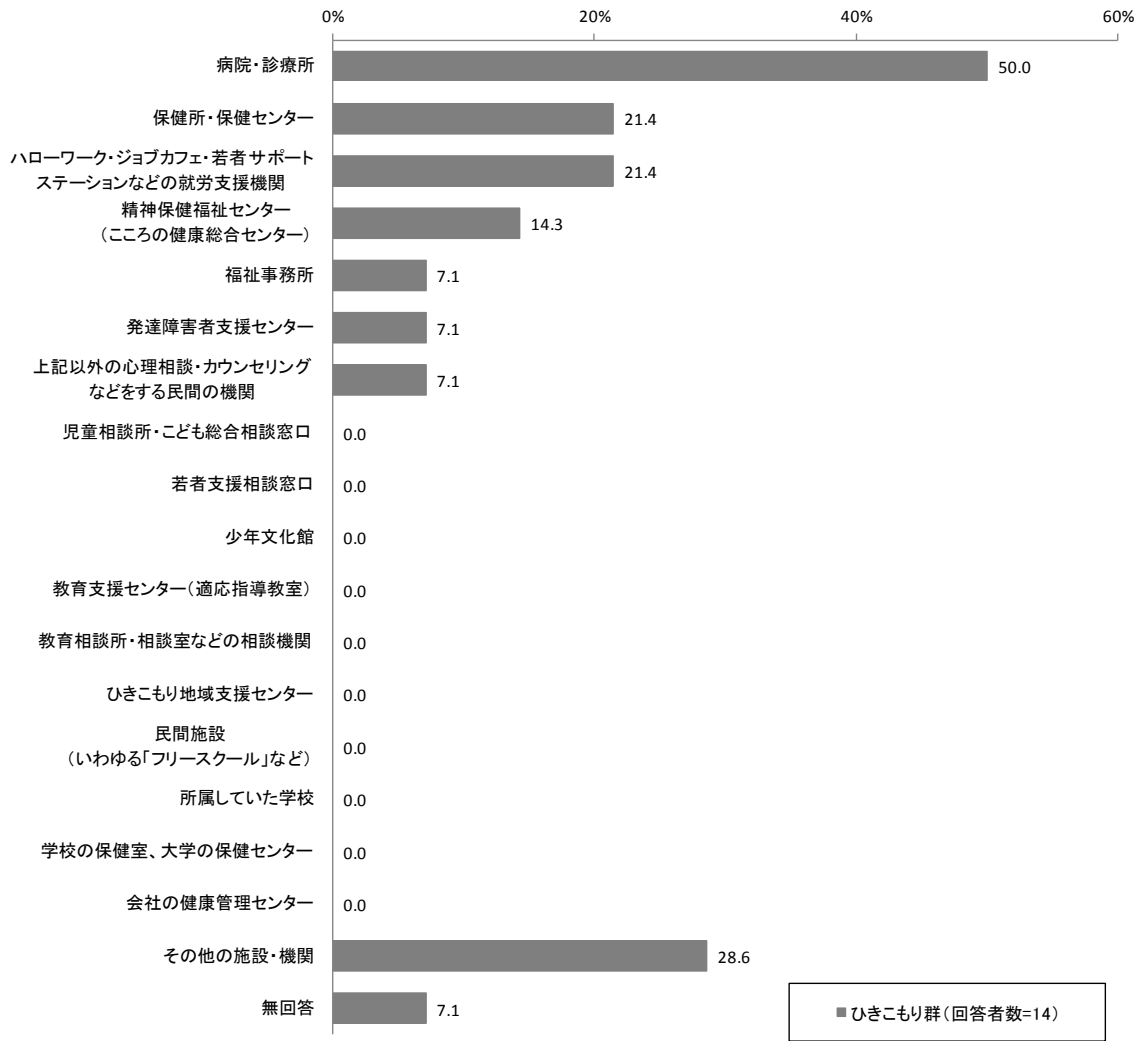
現在の状態について、関係機関に相談してことがあるかたずねたところ、「ある」が51.9%、「ない」が37.0%となっています。

(12) 現在の状態について相談した関係機関〔問27〕

【問26で「1」とお答えになった方のみお聞きします】

問27. どのような相談機関に相談しましたか。相談したことがある機関について、あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

【図表4-12 現在の状態について相談した関係機関】



前問(問26)で「1.ある」と回答した人(14人)に、相談したことがある機関についてたずねたところ、「病院・診療所」が50.0%と最も多く、次いで「保健所・保健センター」、「ハローワーク・ジョブカフェ・若者サポートステーションなどの就労支援機関」がともに21.4%の順となっています。



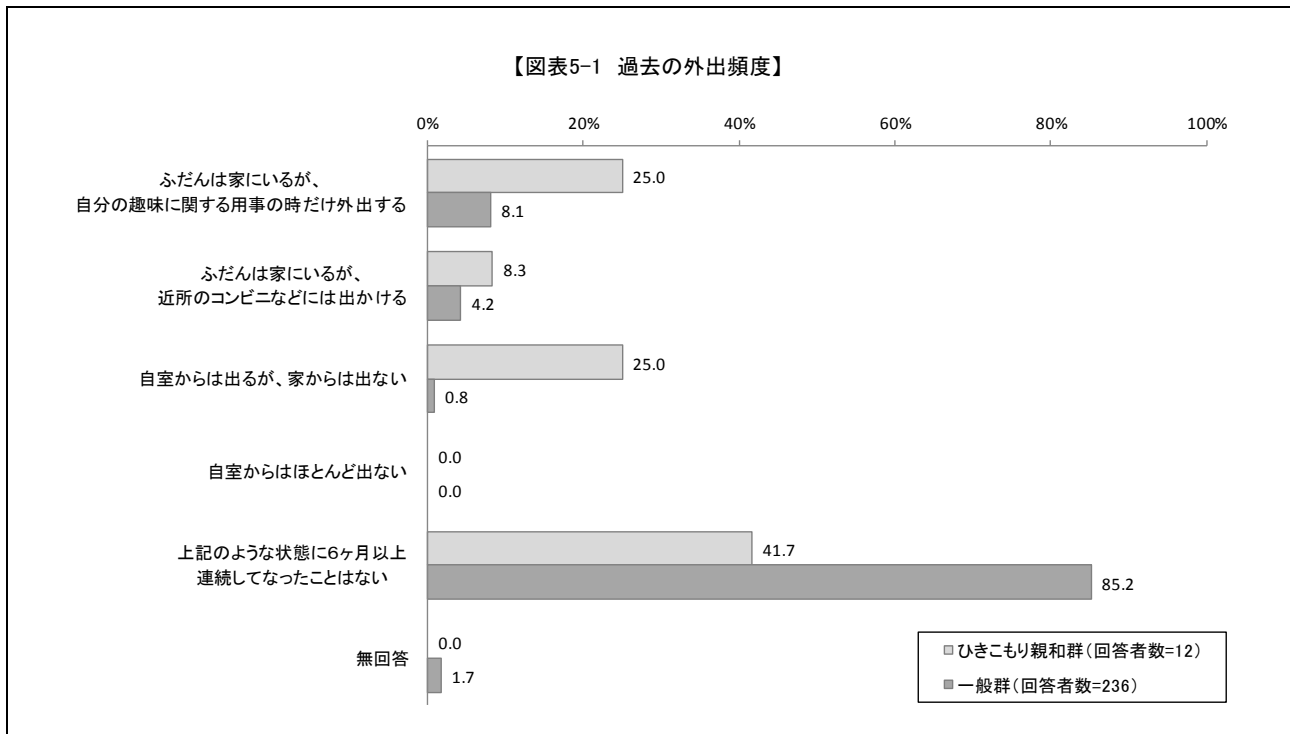
## 5. 過去の生活について

※以下、問28～問31においては、“ひきこもり親和群”と“一般群”に該当する方の結果を記載

## (1) 過去の外出頻度〔問28〕

【問19で「1」～「4」とお答えになった方のみお聞きします】

問28. あなたは今までに6ヶ月以上連続して、以下のような状況になったことはありますか。(〇はひとつだけ)



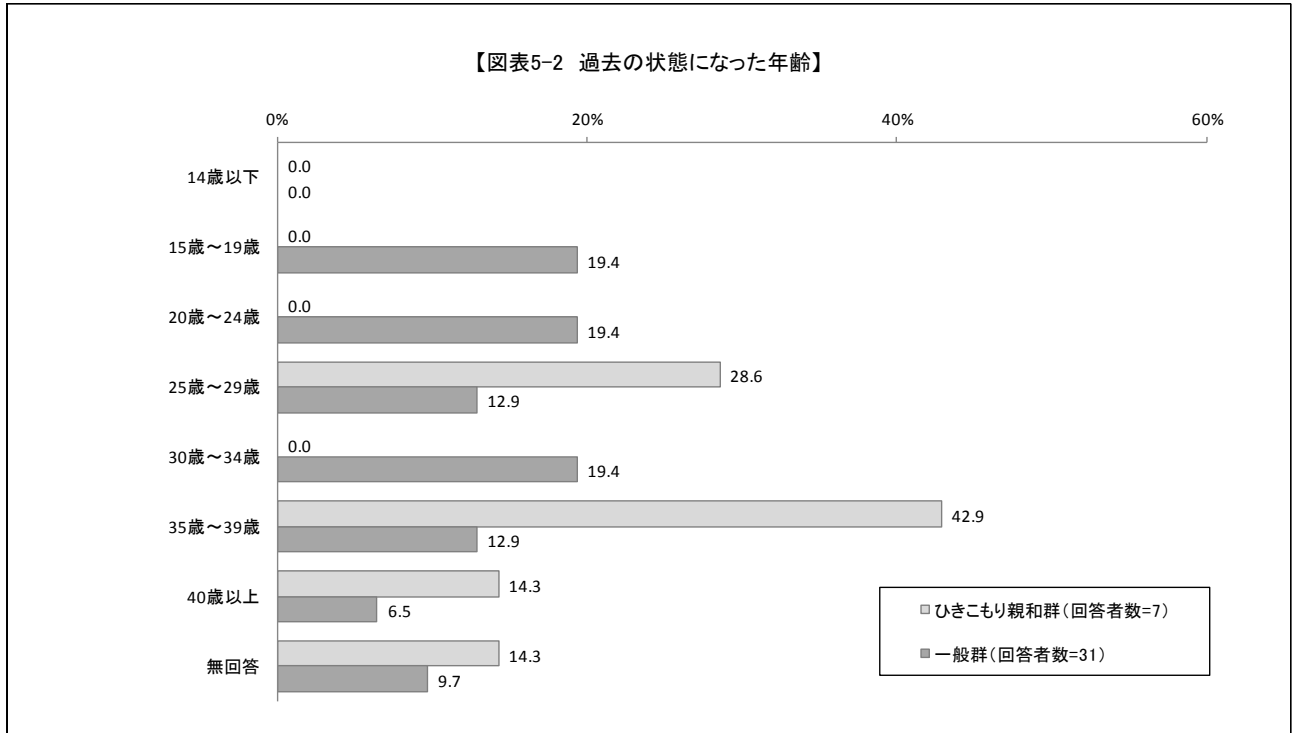
今までに6ヶ月以上連続しての状況についてたずねたところ、“一般群”では「上記のような状態に6ヶ月以上連続してなったことはない」が85.2%と最も多くなっています。

一方、“ひきこもり親和群”では、『上記のような状況に6ヶ月以上連続してなったことがある』（「普段は家にいるが、自分の興味に関する用事の時だけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどにでかける」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からはほとんど出ない」の合算）で58.3%となっています。

(2) 過去の状態になった年齢〔問29〕

【問28で「1」～「4」とお答えになった方のみお聞きします】

問29. その状態になったのは、あなたが何歳のころですか。(数字で具体的に)

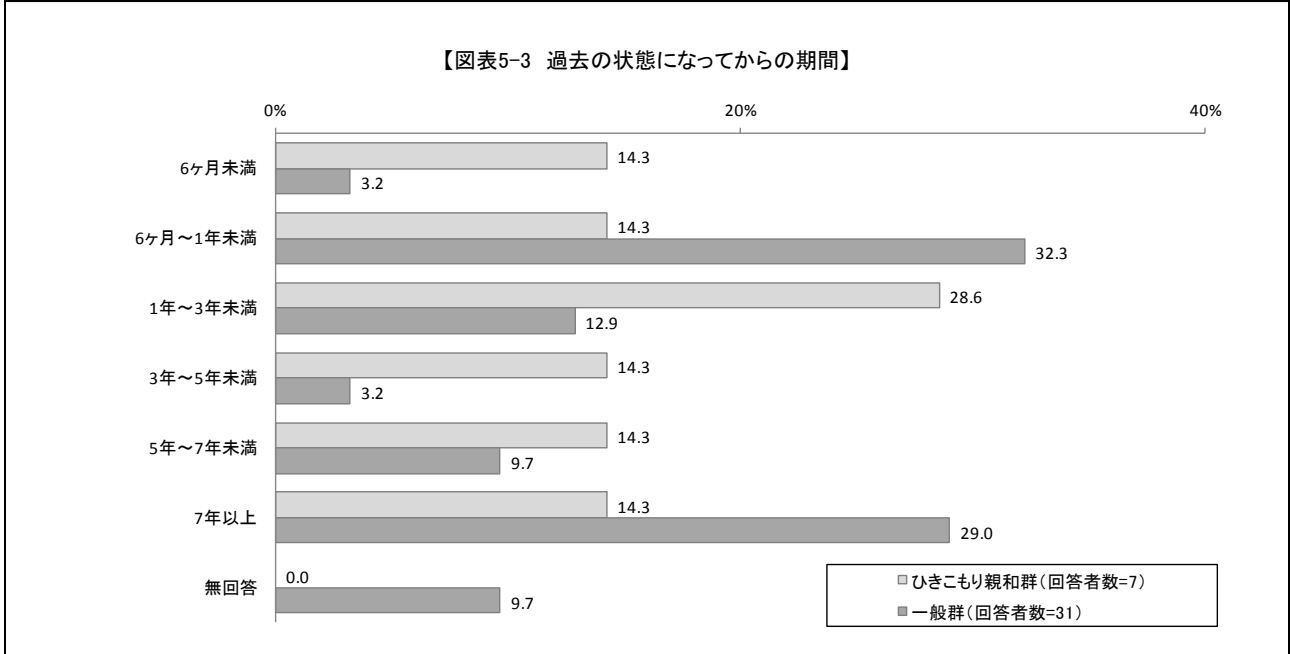


その状態になったのは何歳の頃かたずねたところ、“ひきこもり親和群”では「35歳～39歳」が42.9%、“一般群”では「15歳～19歳」、「20歳～24歳」、「30歳～34歳」がともに19.4%と最も多くなっています。

(3) 過去の状態になってからの期間〔問30〕

【問28で「1」～「4」とお答えになった方のみお聞きします】

問30. その状態になって、どのくらい続きましたか。(〇はひとつだけ)

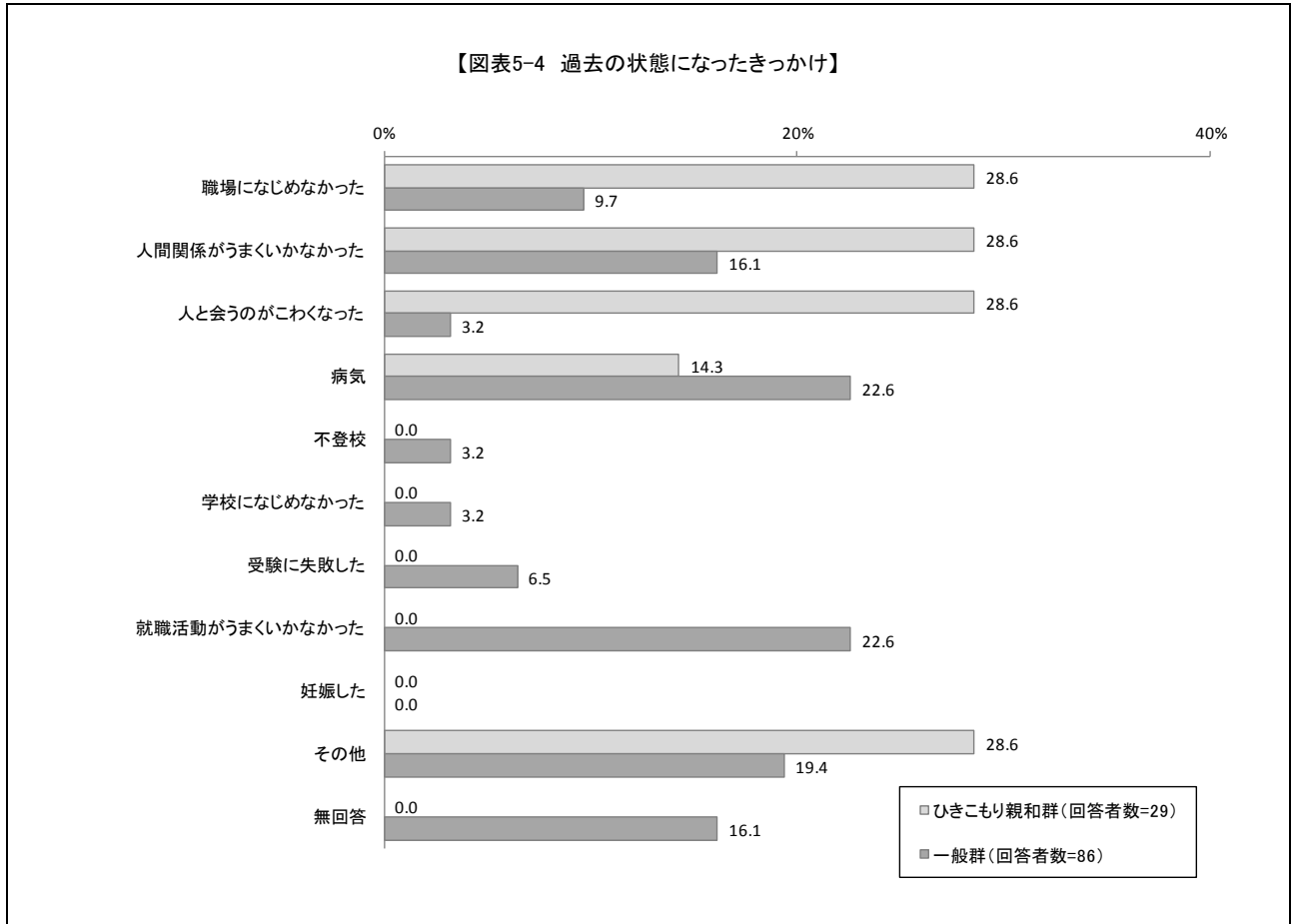


その状態になってからの期間をたずねたところ、“ひきこもり親和群”では「1年～3年未満」が28.6%、“一般群”では「6ヶ月～1年未満」が32.3%と最も多くなっています。

(4) 過去の状態になったきっかけ〔問31〕

【問28で「1」～「4」とお答えになった方のみお聞きします】

問31. その状態となったきっかけは何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)



その状態になったきっかけをたずねたところ、“ひきこもり親和群”では「職場になじめなかった」、「人間関係がうまくいかなかった」、「人と会うのがこわくなった」がともに28.6%、“一般群”では「病気」、「就職活動がうまくいかなかった」がともに22.6%と最も多くなっています。

「人間関係がうまくいかなかった」と回答した方(7人)に、誰とうまくいかなかったのかたずねたところ、「同僚」が最も多く、次いで「上司」、「父」、「母」の順となっている。

「不登校」と回答した方(1人)に、不登校になった時期をたずねたところ、「中学校」となっています。

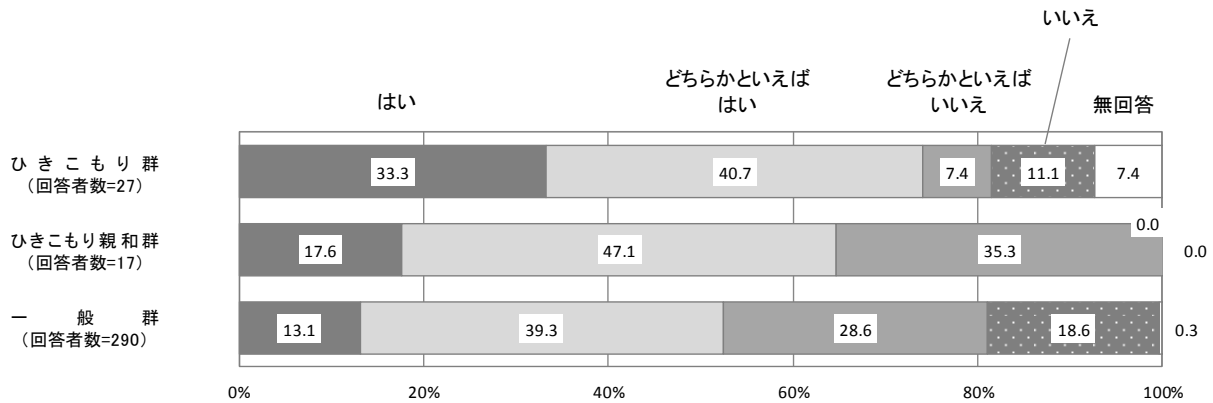
「受験に失敗した」と回答した方(2人)に、失敗した時期をたずねたところ、「中学校」、「大学」となっています。

## 6. ふだんの意識や態度などについて

### (1) ふだんの意識や態度に対する考え〔問32〕

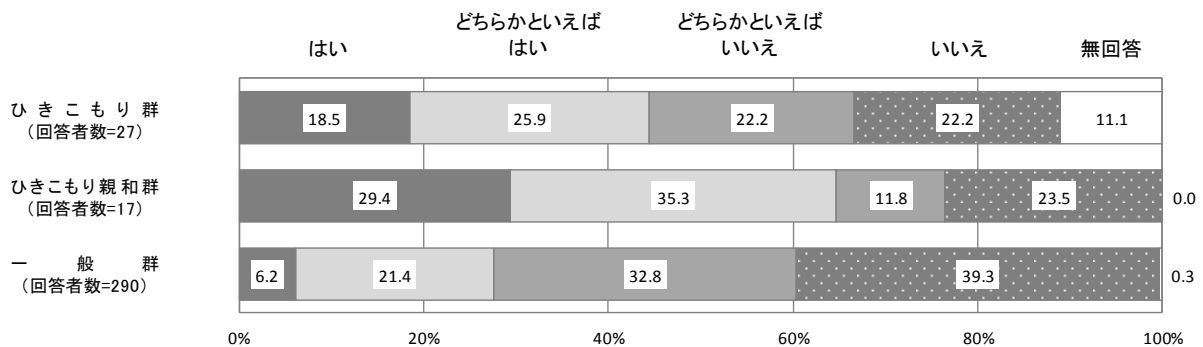
問32. 次のア～タの各項目について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選び、○をつけてください。(○は各項目それぞれひとつずつ)

【図表6-1 ア. 自分の欠点や失敗を少しでも悪く言われると、ひどく動揺する】



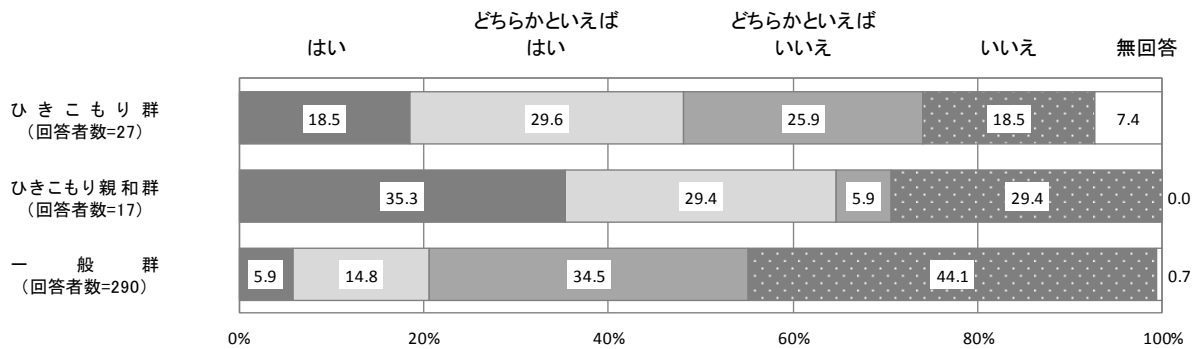
ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『ア. 自分の欠点や失敗を少しでも悪く言われると、ひどく動揺する』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では52.4%に対し、“ひきこもり親和群”では64.7%、“ひきこもり群”では74.0%と高くなっています。

【図表6-2 イ. 人といると、馬鹿にされたり軽く扱われはしないか不安になる】



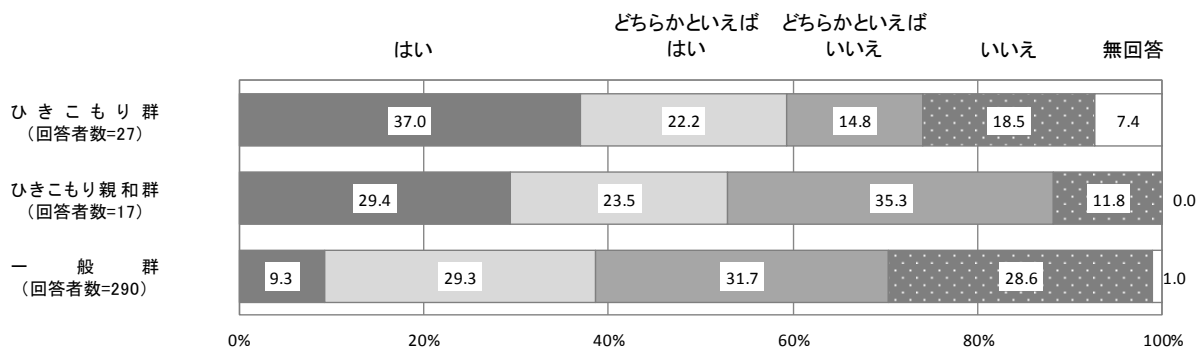
ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『イ. 人といると、馬鹿にされたり軽く扱われはしないか不安になる』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では27.4%に対し、“ひきこもり群”では44.4%、“ひきこもり親和群”では64.7%と高くなっています。

【図表6-3 ウ. 周りの人に自分が変な人に思われているのではないかと不安になる】



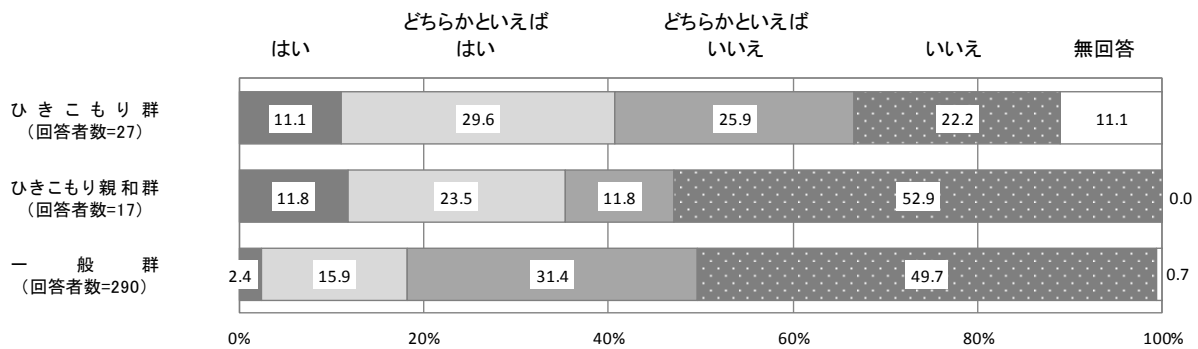
ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『ウ. 周りの人に自分が変な人に思われているのではないかと不安になる』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では20.7%に対し、“ひきこもり群”では48.1%、“ひきこもり親和群”では64.7%と高くなっています。

【図表6-4 エ. 他人から間違いや欠点を指摘されると、憂うつな気分が続く】



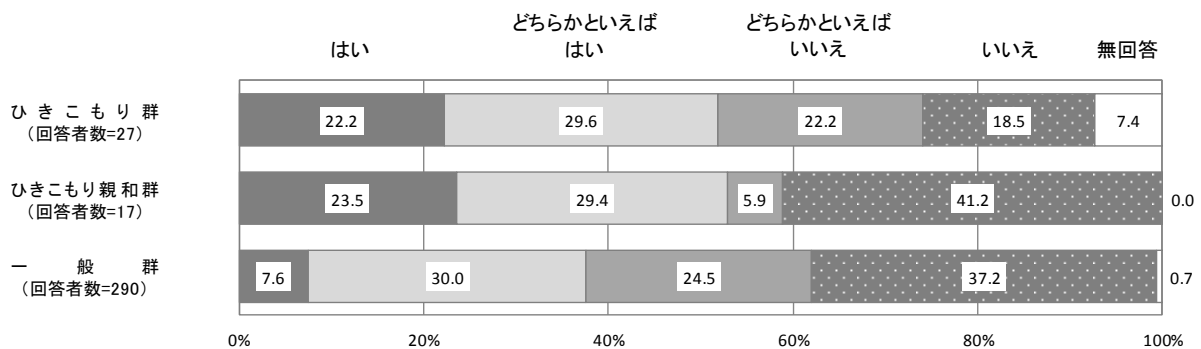
ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『エ. 他人から間違いや欠点を指摘されると、憂うつな気分が続く』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では38.6%に対し、“ひきこもり親和群”では52.9%、“ひきこもり群”では59.2%と高くなっています。

【図表6-5 オ. 大事なことを決めるときは、親や教師の言うことに従わないと不安だ】

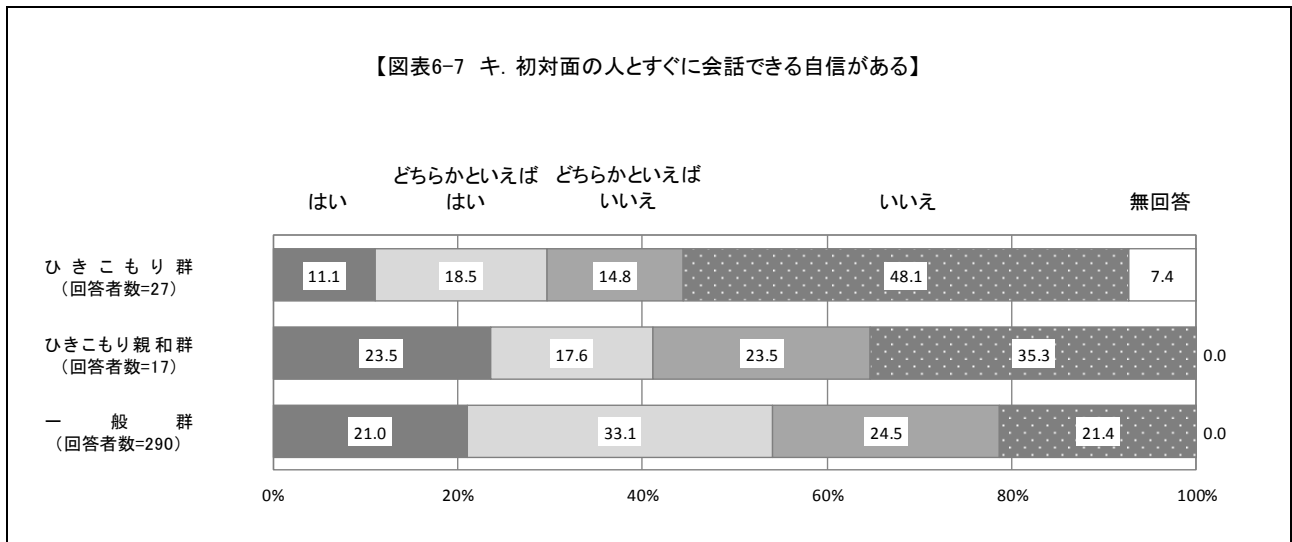


ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『オ. 大事なことを決めるときは、親や教師の言うことに従わないと不安だ』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では18.3%に対し、“ひきこもり親和群”では35.3%、“ひきこもり群”では40.72.7%と高くなっています。

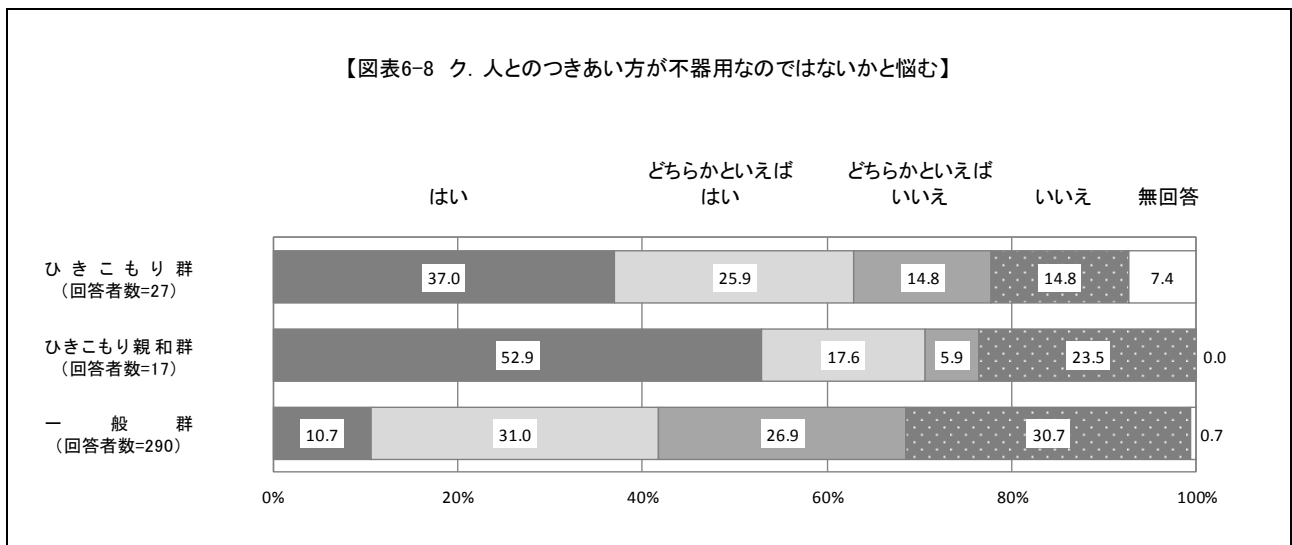
【図表6-6 カ. 大事なことを自分ひとりで決めてしまうのは不安だ】



ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『カ. 大事なことを自分ひとりで決めてしまうのは不安だ』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では37.6%に対し、“ひきこもり群”では51.8%、“ひきこもり親和群”では52.9%と高くなっています。

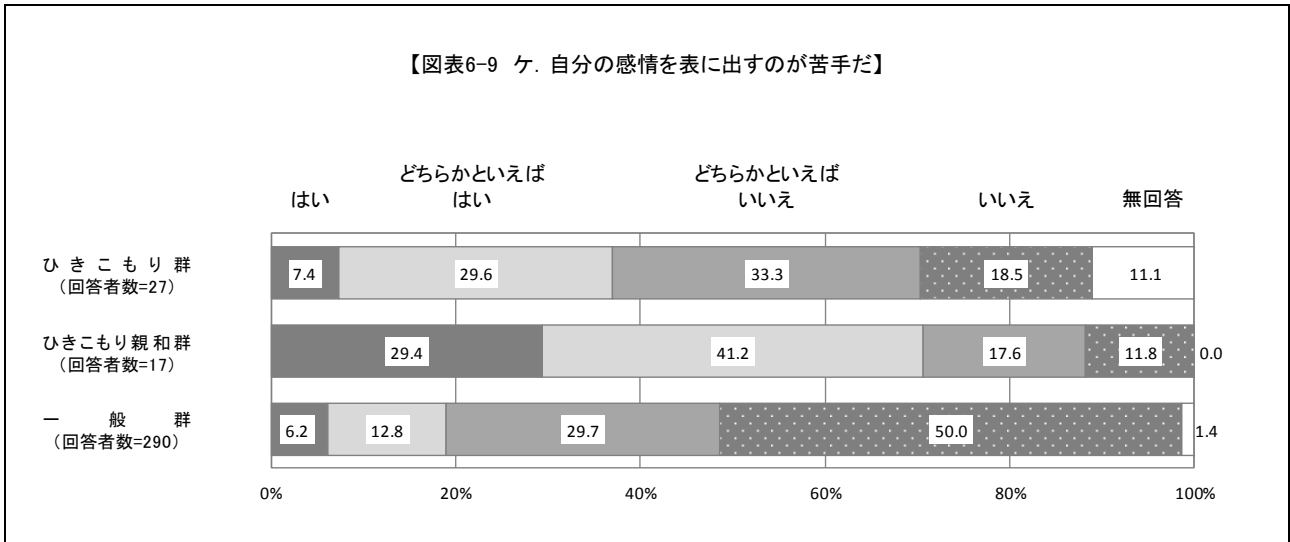


ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『キ. 初対面の人とすぐに会話できる自信がある』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では54.1%に対し、“ひきこもり親和群”では41.1%、“ひきこもり群”では29.6%と低くなっています。

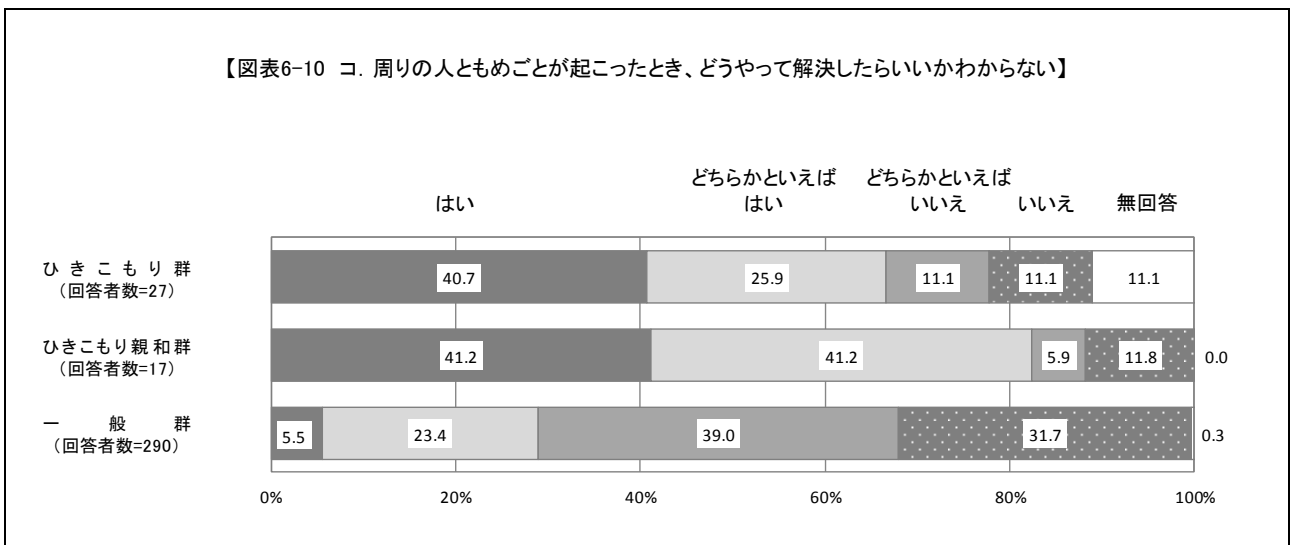


ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『ク. 人とのつきあい方が不器用なのではないかと悩む』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では41.7%に対し、“ひきこもり群”では62.9%、“ひきこもり親和群”では70.5%と高くなっています。



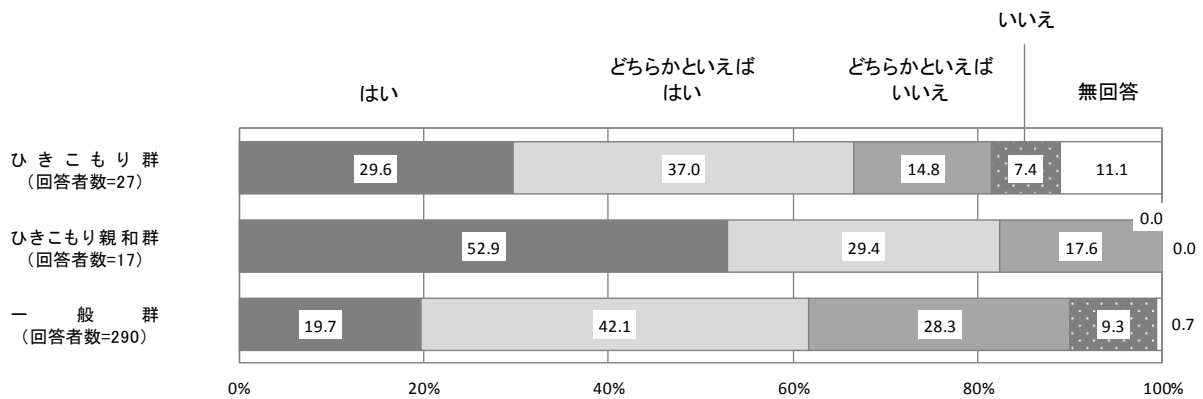


ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『ケ. 自分の感情を表に出すのが苦手だ』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では 19.0%に対し、“ひきこもり群”では 37.0%、“ひきこもり親和群”では 70.6%と高くなっています。



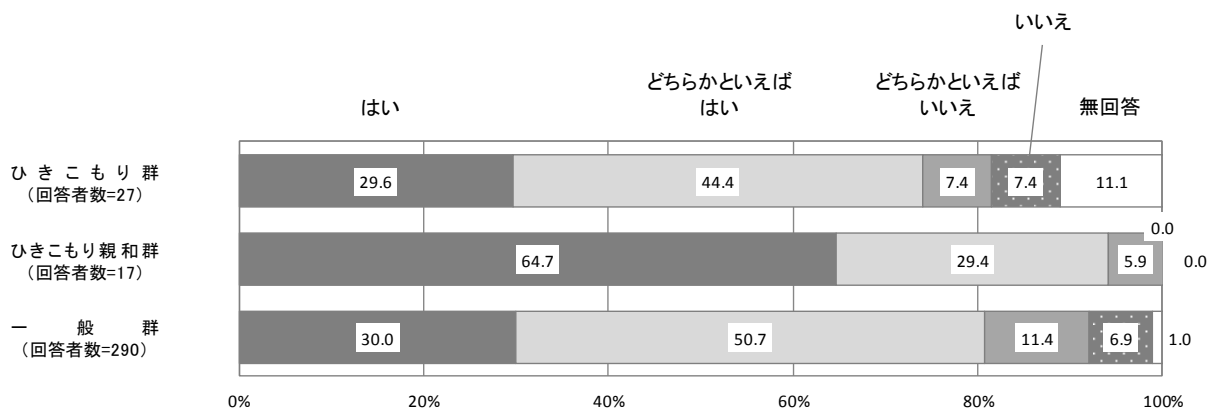
ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『コ. 周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では 28.9%に対し、“ひきこもり群”では 66.6%、“ひきこもり親和群”では 82.4%と高くなっています。

【図表6-11 サ. たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい】



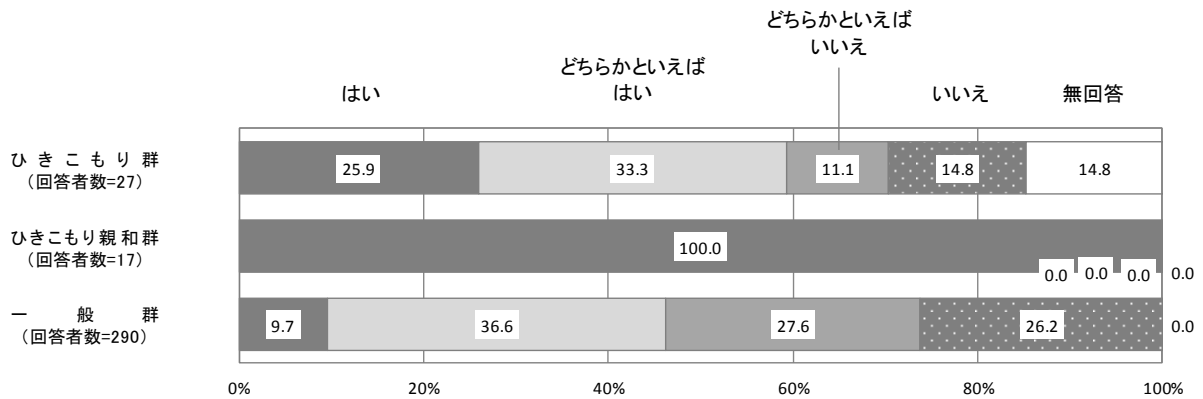
ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『サ. たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では61.8%、“ひきこもり群”では66.6%に対し、“ひきこもり親和群”では82.3%と高くなっています。

【図表6-12 シ. 自分の生活のことで人から干渉されたくない】



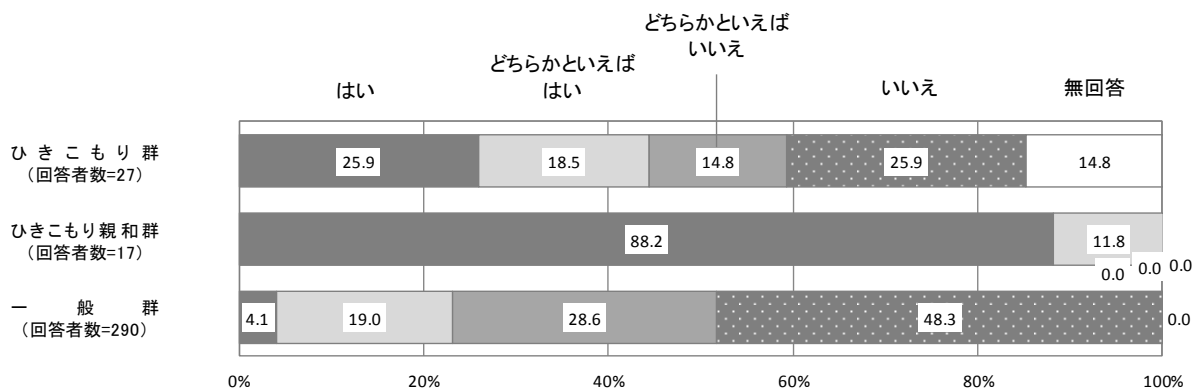
ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『シ. 自分の生活のことで人から干渉されたくない』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“ひきこもり群”では74.4%に対し、“一般群”では80.7%、“ひきこもり親和群”では91.4%と高くなっています。

【図表6-13 ス. 家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる】

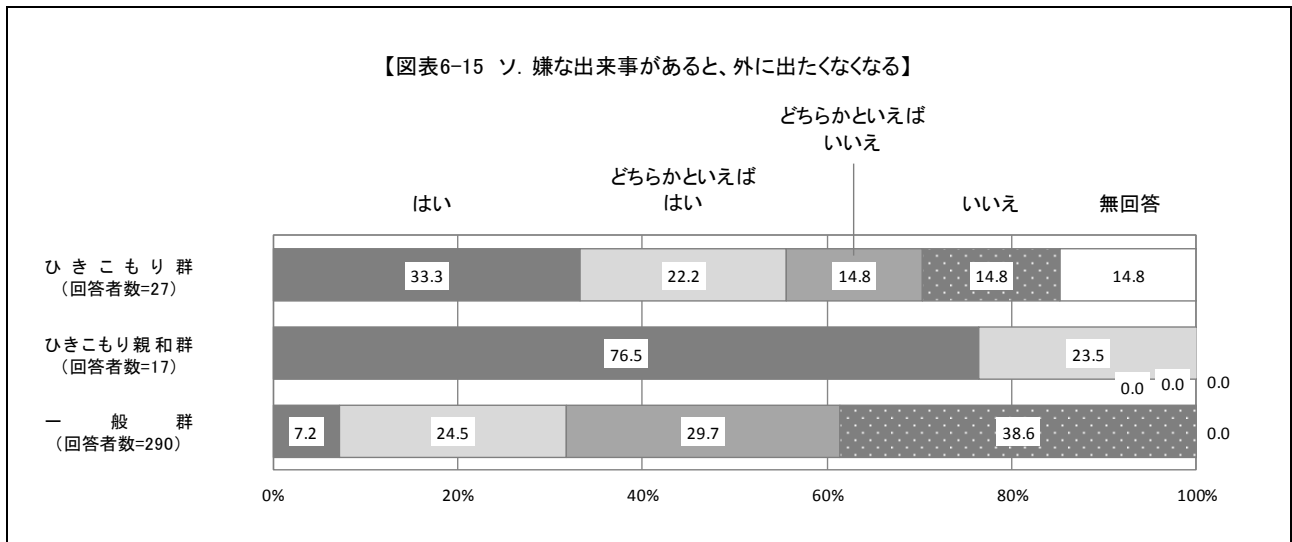


ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『ス. 家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合で見ると、“一般群”では46.3%に対し、“ひきこもり群”では59.2%、“ひきこもり親和群”では100.0%と高くなっています。

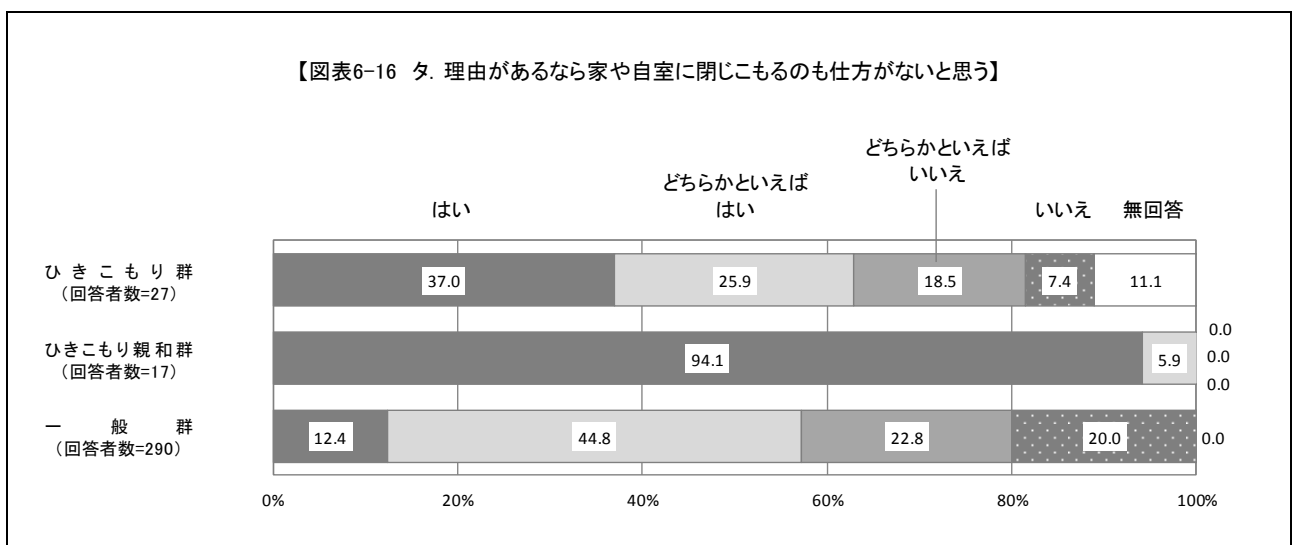
【図表6-14 セ. 自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある】



ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『セ. 自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合で見ると、“一般群”では23.1%に対し、“ひきこもり群”では44.4%、“ひきこもり親和群”では100.0%と高くなっています。



ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『ソ. 嫌な出来事があると、外に出たくなくなる』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では 31.7%に対し、“ひきこもり群”では 55.5%、“ひきこもり親和群”では 100.0%と高くなっています。

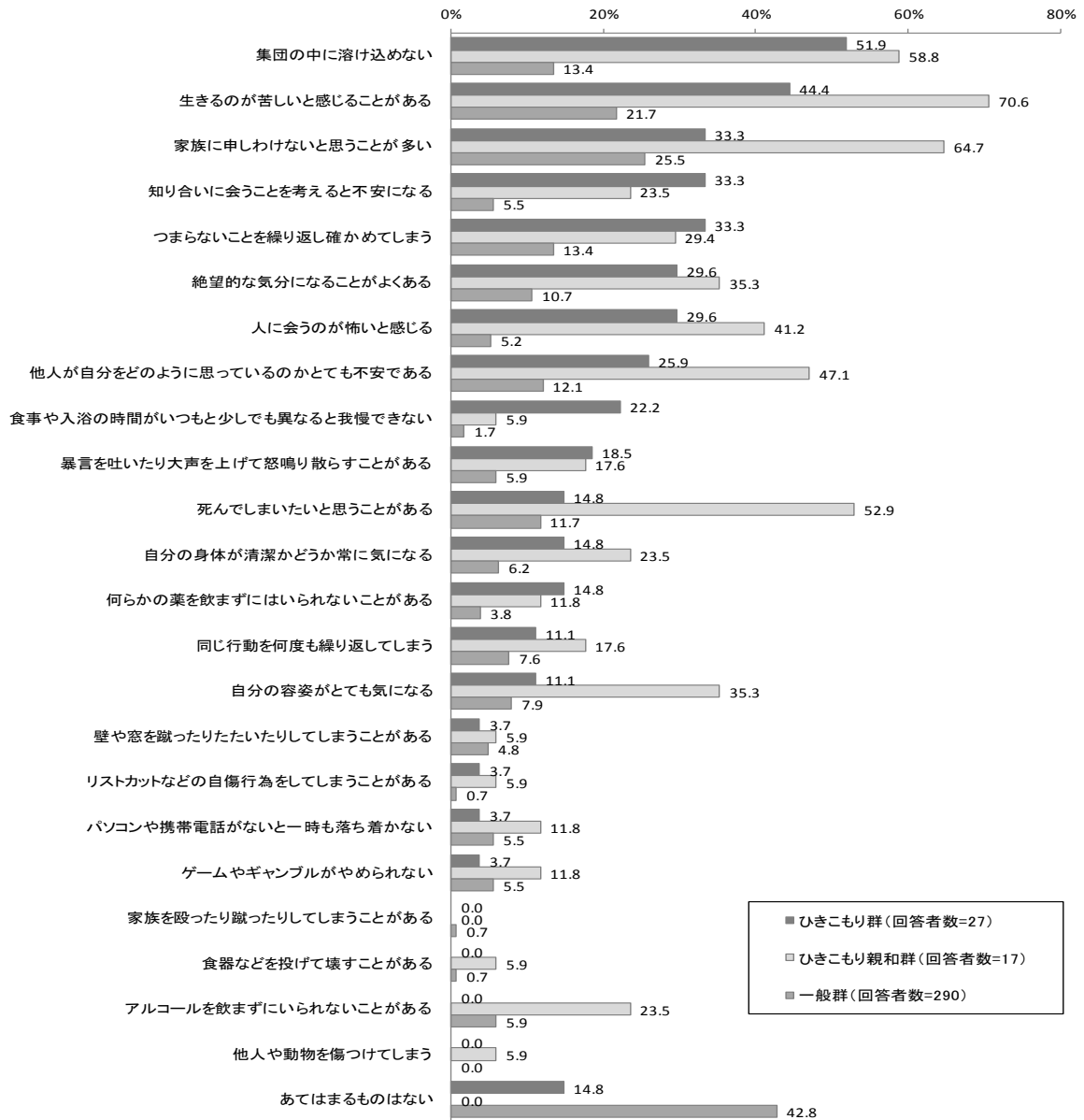


ふだんの意識や態度に対する考えのうち、『タ. 理由があるなら家や自室に閉じこもるのも仕方ないと思う』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では 57.2%に対し、“ひきこもり群”では 62.9%、“ひきこもり親和群”では 100.0%と高くなっています。

(2) ふだんの生活の中で自身にあてはまるもの〔問33〕

問33. 次にあげられたことのなかで、あなた自身にあてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

【図表6-17 ふだんの生活の中で自身にあてはまるもの】



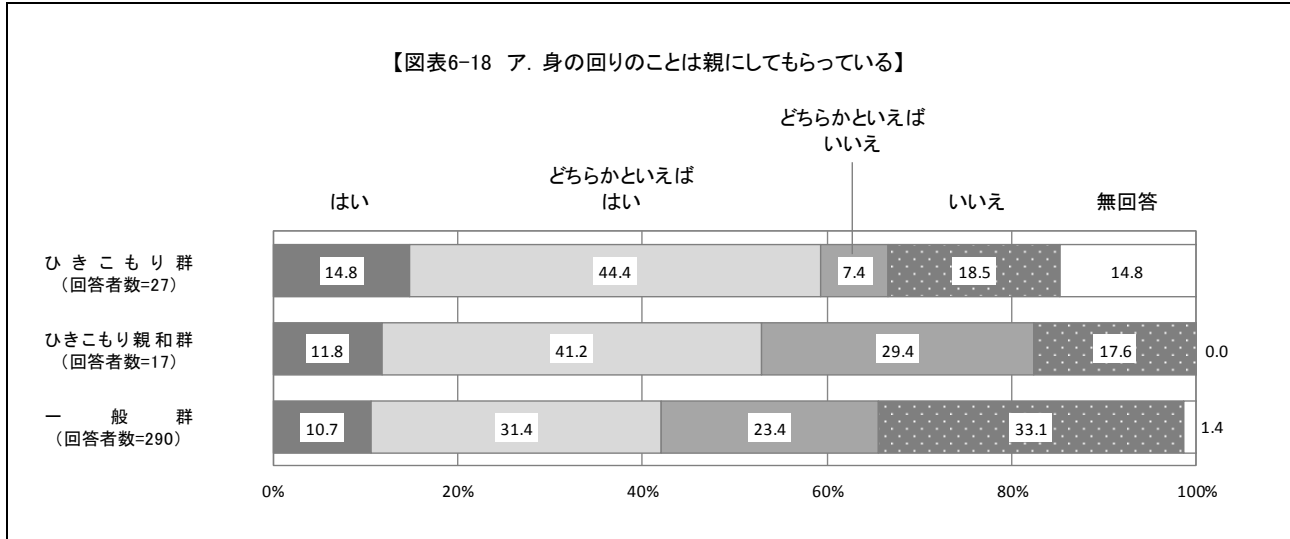
ふだんの生活の中で自身にあてはまるものについてたずねたところ、“ひきこもり群”では「集団の中に溶け込めない」が51.9%と最も多く、次いで「生きるのが苦しいと感じることがある」44.4%の順となっています。

一方、“ひきこもり親和群”では、「生きるのが苦しいと感じることがある」が70.6%と最も多く、次いで「家族に申しわけないと思うことが多い」64.7%の順となっています。

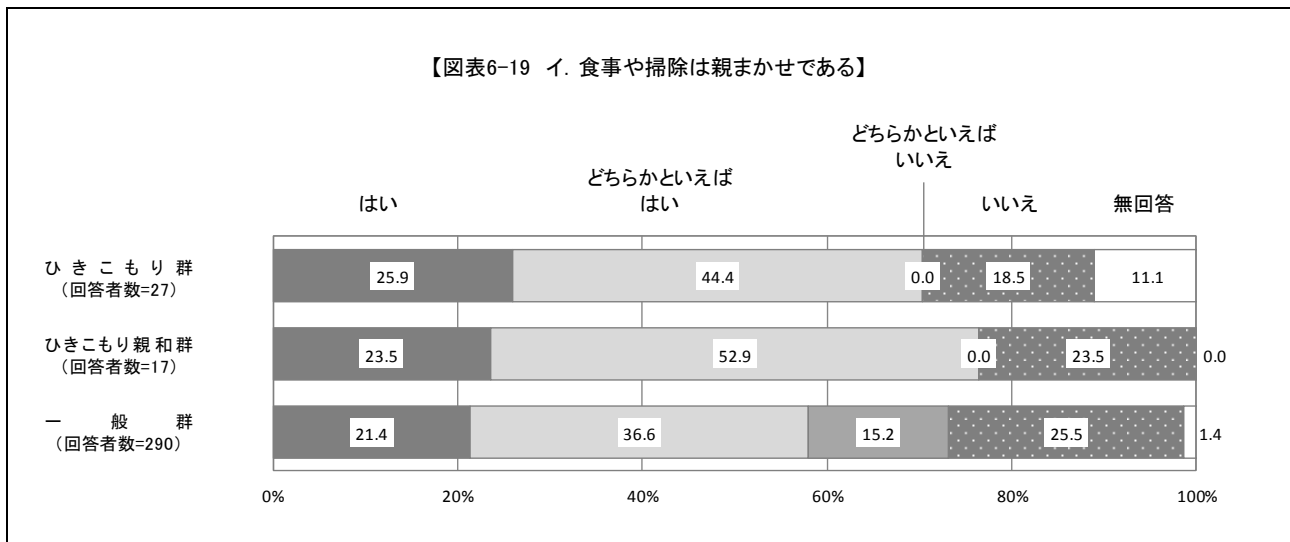
また、“一般群”では、「あてはまるものはない」が42.8%と最も多くなっている。これに続くのが「家族に申しわけないと思うことが多い」で25.5%となっています。

(3) ふだんの生活状況〔問34〕

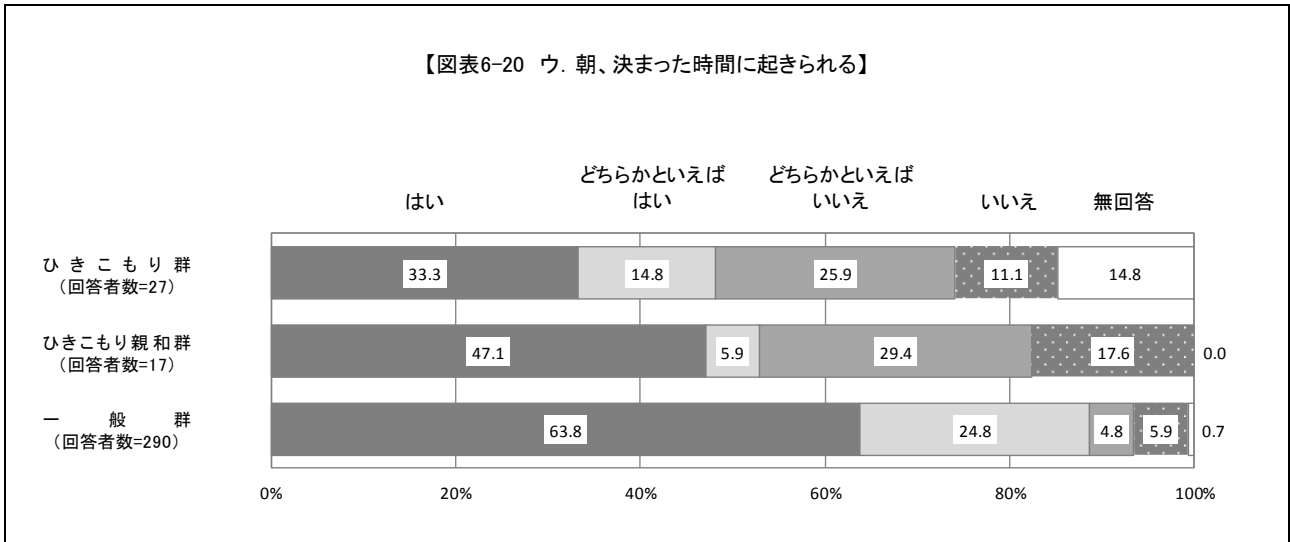
問34. 次のア～シの各項目について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選び、○をつけてください。(○は各項目それぞれひとつずつ)



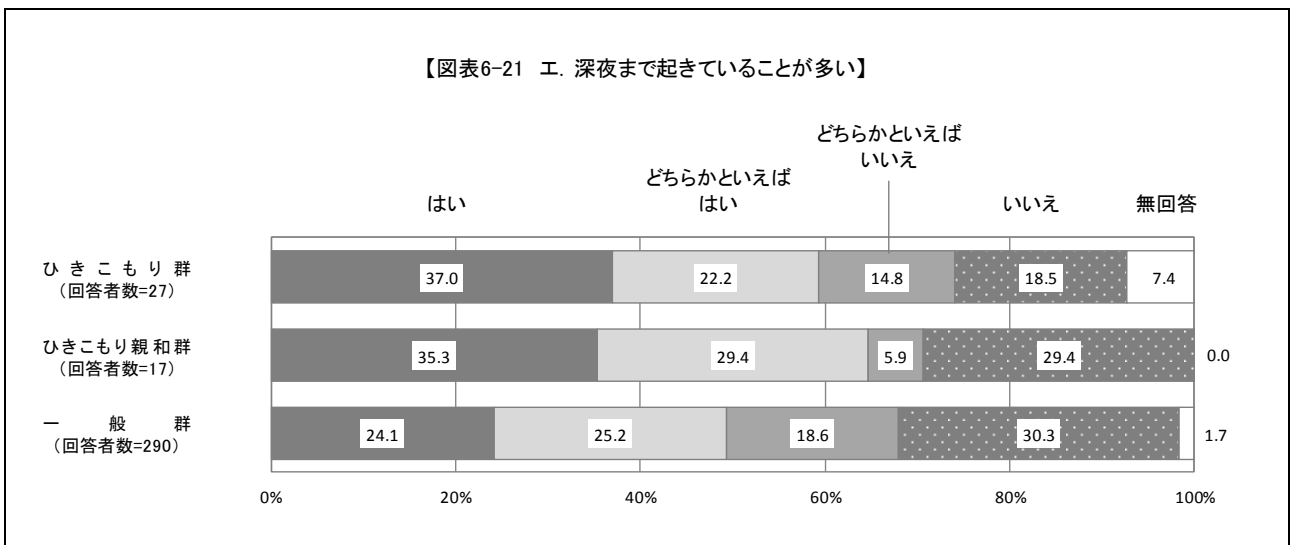
ふだんの生活状況に対する考えのうち、『ア. 身の回りのことは親にしてもらっている』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合で見ると、“一般群”では 42.1%、“ひきこもり親和群”では 53.0%、“ひきこもり群”では 59.2%と高くなっています。



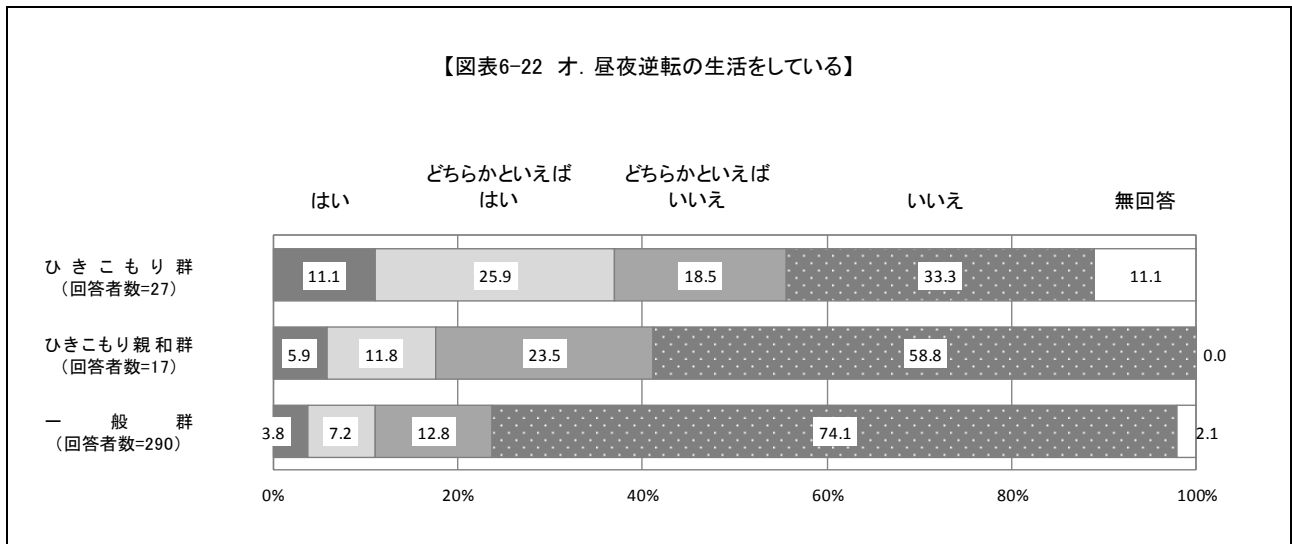
ふだんの生活状況に対する考えのうち、『イ. 食事や掃除は親まかせである』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合で見ると、“一般群”では 58.0%、“ひきこもり群”では 70.3%、“ひきこもり親和群”では 76.4%と高くなっています。



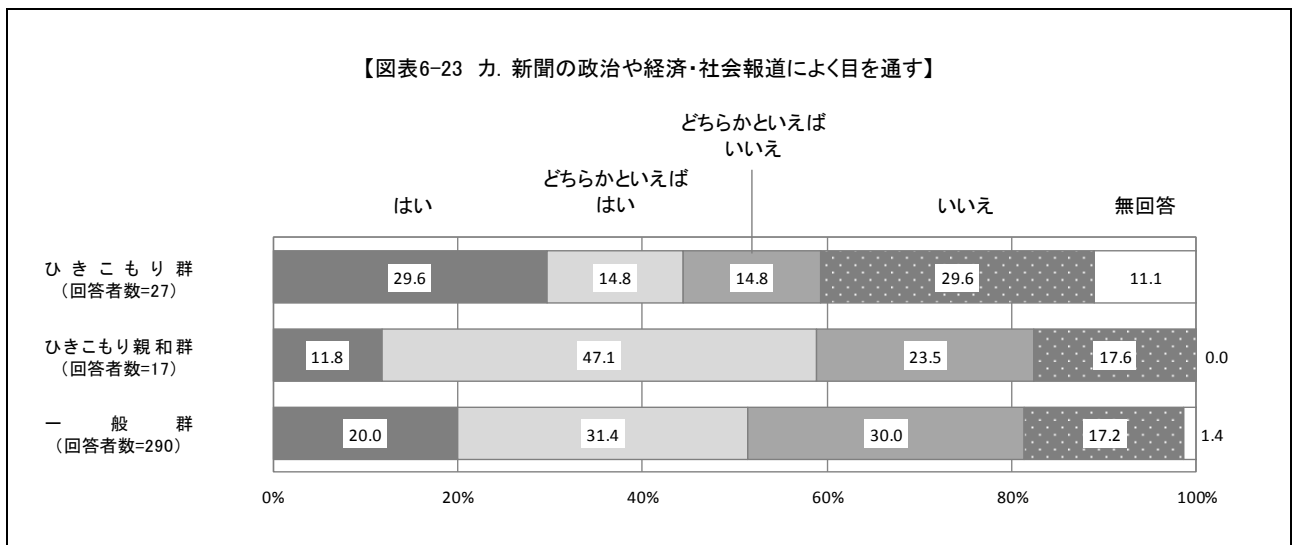
ふだんの生活状況に対する考えのうち、『ウ. 朝、決まった時間に起きられる』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では88.6%に対し、“ひきこもり親和群”では53.0%、“ひきこもり群”では48.1%と低くなっています。



ふだんの生活状況に対する考えのうち、『エ. 深夜まで起きていることが多い』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では49.3%に対し、“ひきこもり群”では59.2%、“ひきこもり親和群”では64.7%と高くなっています。



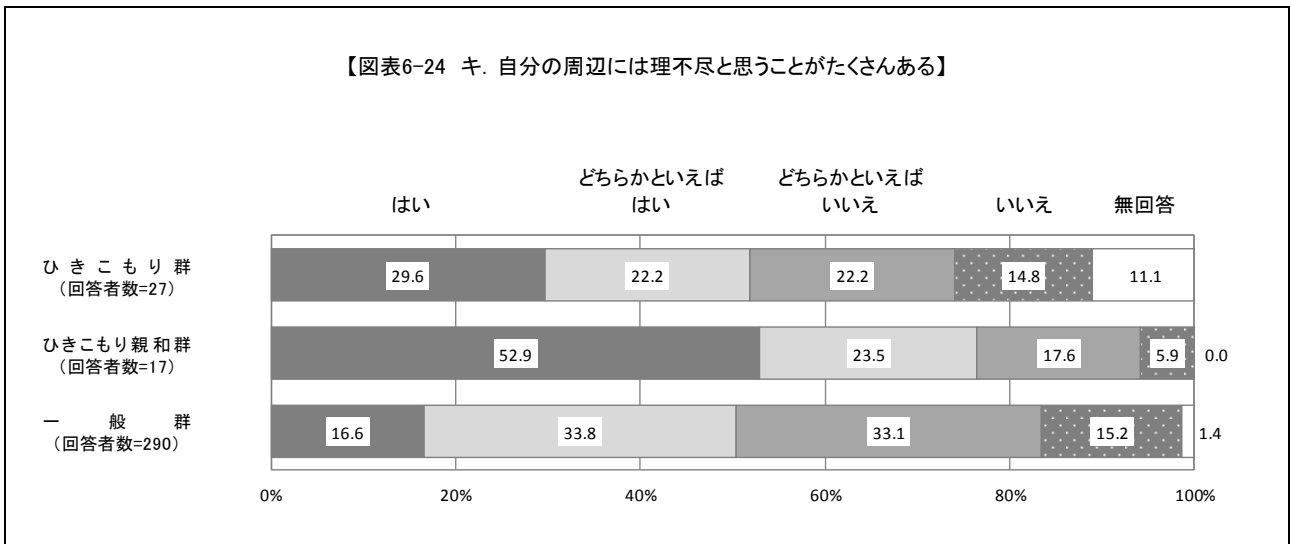
ふだんの生活状況に対する考えのうち、『オ. 昼夜逆転の生活をしている』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では 11.0%に対し、“ひきこもり親和群”では 17.7%、“ひきこもり群”では 37.0%と高くなっています。



ふだんの生活状況に対する考えのうち、『カ. 新聞の政治や経済・社会報道によく目を通す』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“ひきこもり群”では 44.4%、“一般群”では 51.4%、“ひきこもり親和群”では 58.9%と高くなっています。

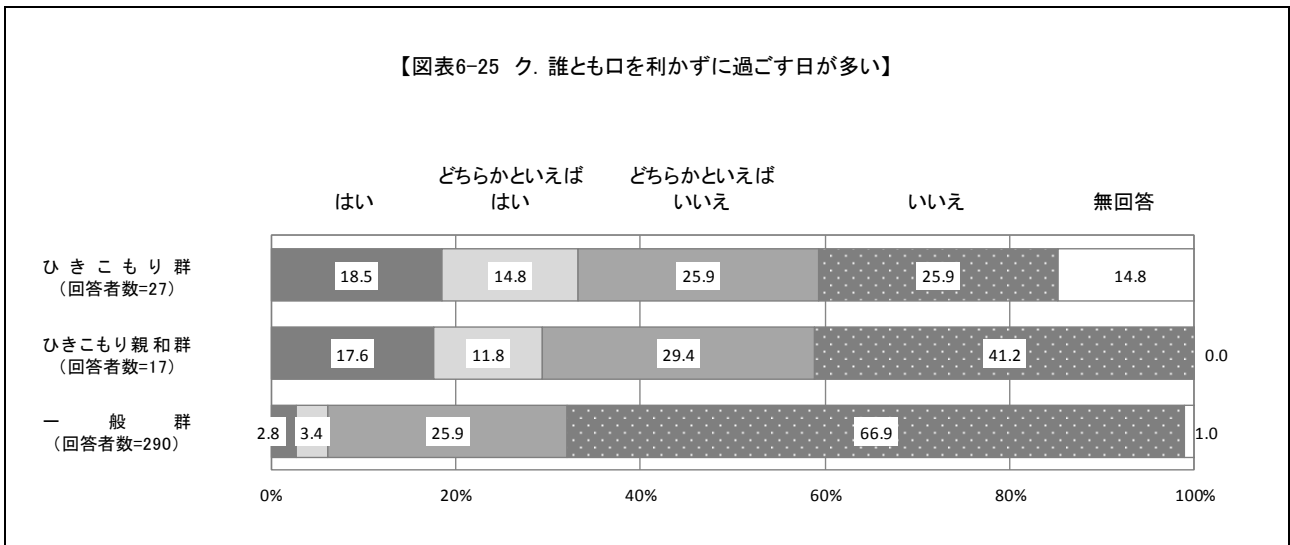


【図表6-24 キ. 自分の周辺には理不尽と思うことがたくさんある】

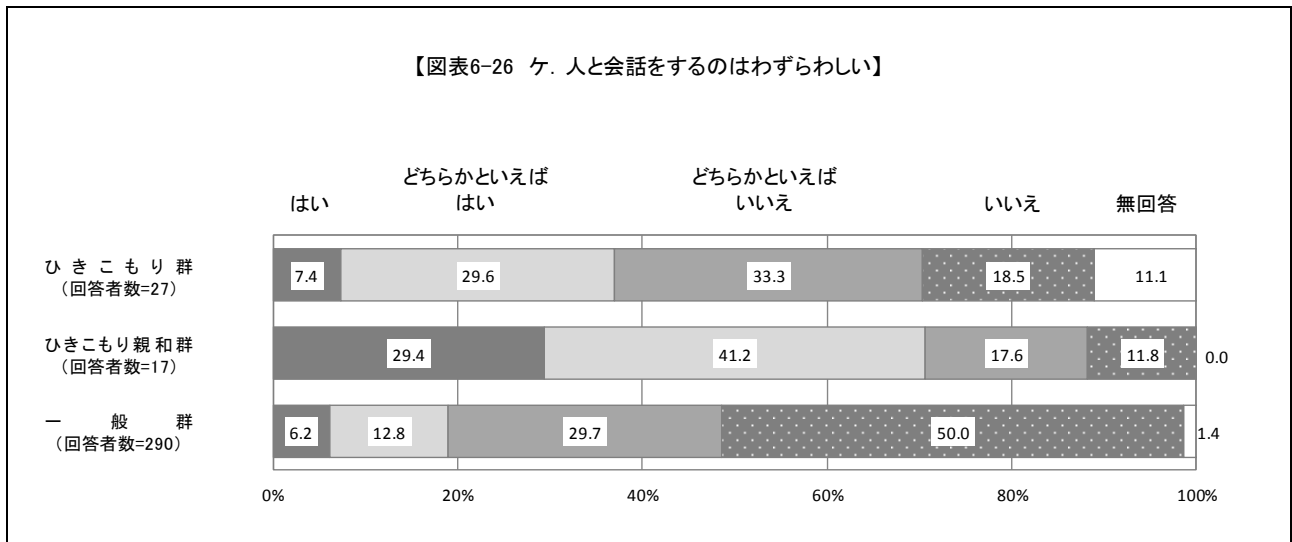


ふだんの生活状況に対する考えのうち、『キ. 自分の周辺には理不尽と思うことがたくさんある』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では50.4%、“ひきこもり群”では51.8%に対し、“ひきこもり親和群”では76.4%と高くなっています。

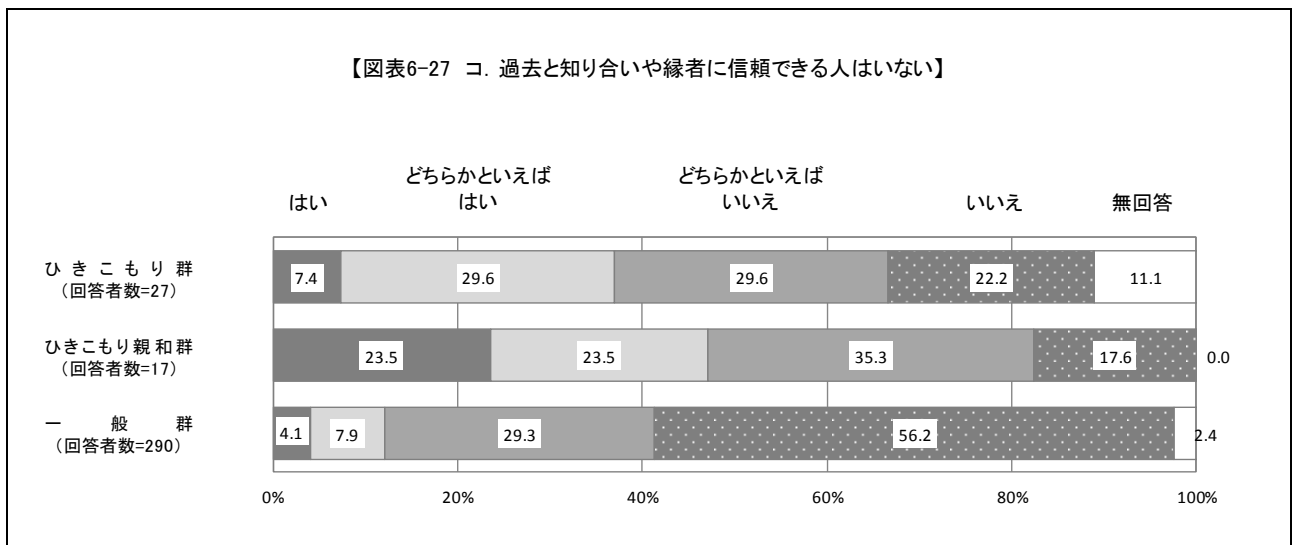
【図表6-25 ク. 誰とも口を利かずに過ごす日が多い】



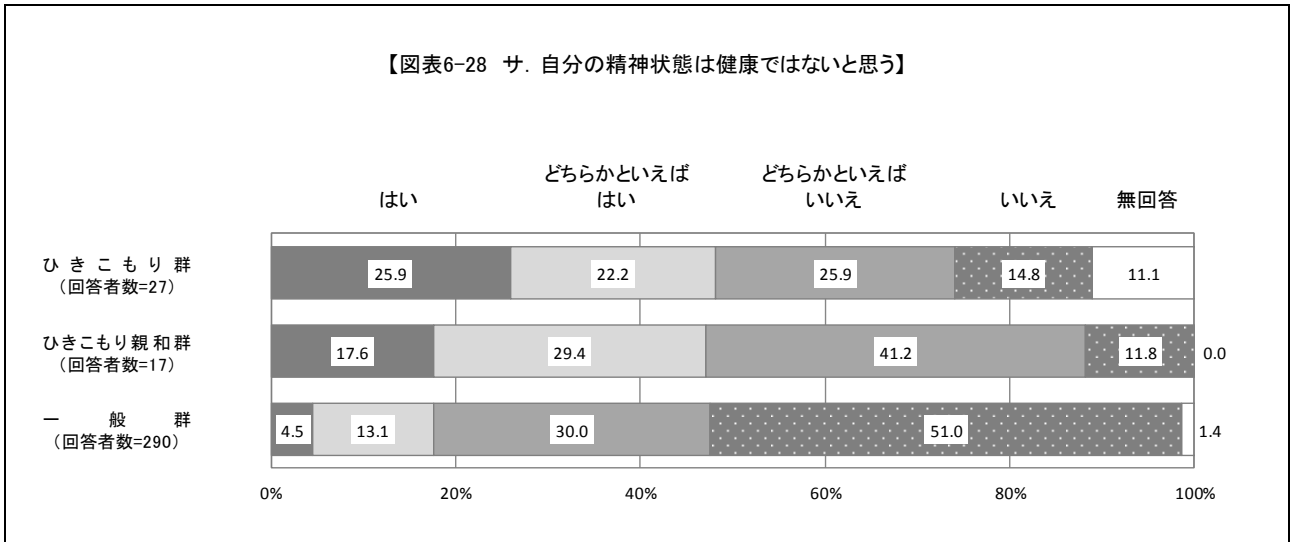
ふだんの生活状況に対する考えのうち、『ク. 誰とも口を利かずに過ごす日が多い』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では6.2%に対し、“ひきこもり親和群”では29.4%、“ひきこもり群”では33.3%と高くなっています。



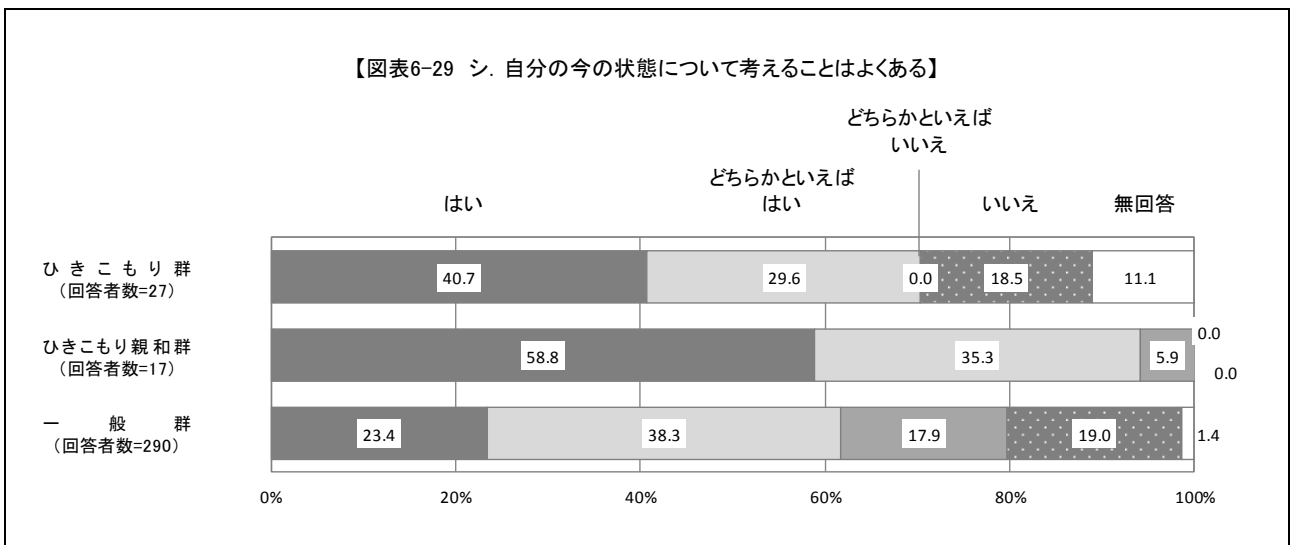
ふだんの生活状況に対する考えのうち、『ケ. 人と会話をするのはわずらわしい』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では19.0%に対し、“ひきこもり群”では37.0%、“ひきこもり親和群”では70.6%と高くなっています。



ふだんの生活状況に対する考えのうち、『コ. 過去と知り合いや縁者に信頼できる人はいない』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」＋「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では12.0%に対し、“ひきこもり群”では37.0%、“ひきこもり親和群”では47.0%と高くなっています。



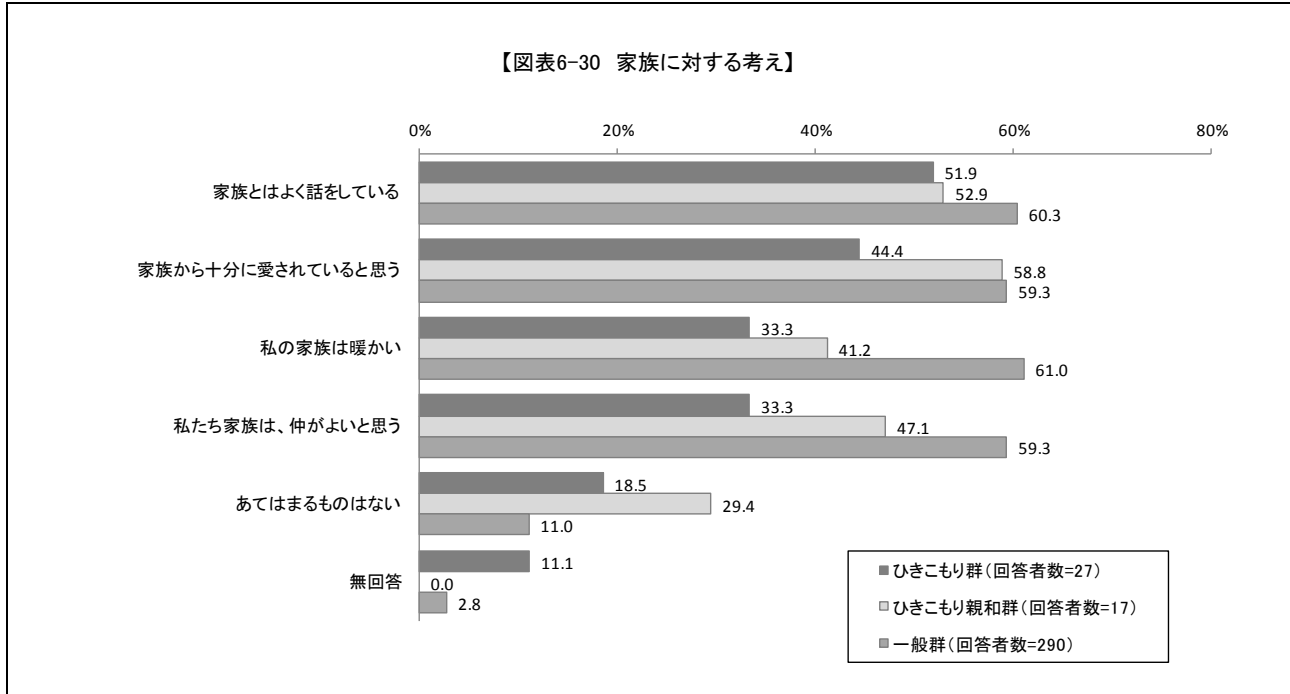
ふだんの生活状況に対する考えのうち、『サ. 自分の精神状態は健康ではないと思う』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」+「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では17.6%に対し、“ひきこもり親和群”では47.0%、“ひきこもり群”では48.1%と高くなっています。



ふだんの生活状況に対する考えのうち、『シ. 自分の今の状態について考えることはよくある』についてどの程度あてはまるかたずねたところ、『はい』（「はい」+「どちらかといえばはい」の合算）と回答した人の割合でみると、“一般群”では61.7%、“ひきこもり群”では70.3%に対し、“ひきこもり親和群”では94.1%と高くなっています。

(4) 家族に対する考え [問35]

問35. あなたのご家族について、あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。  
(○はいくつでも)

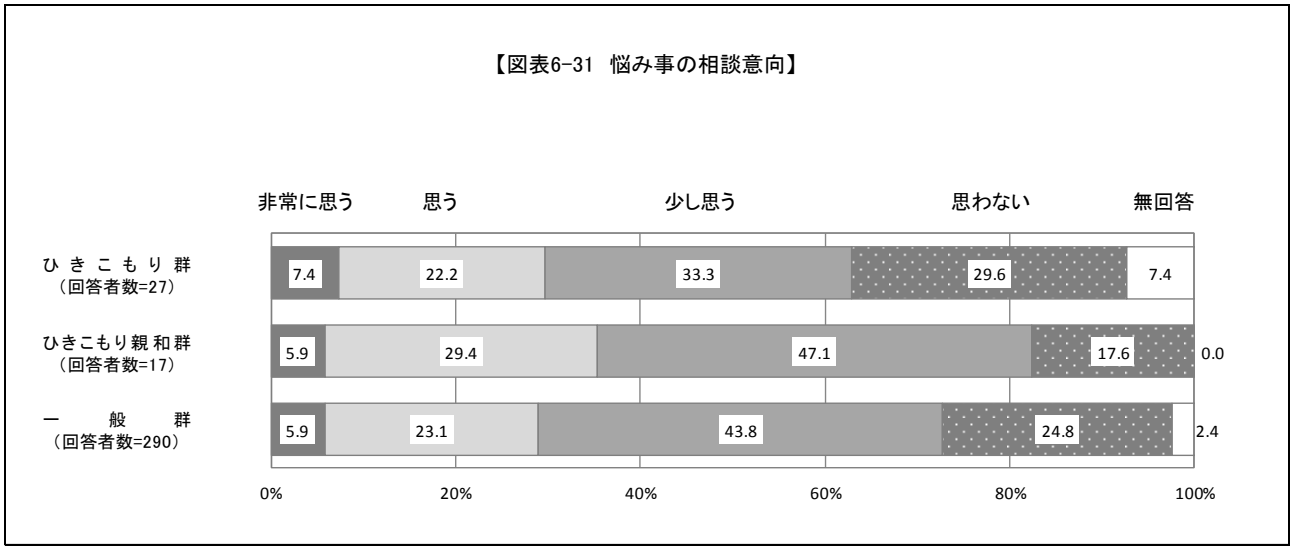


家族に対する考えをたずねたところ、“ひきこもり群”、“一般群”では「家族とはよく話をしている」がそれぞれ 51.9%、60.3%、“ひきこもり親和群”では「家族から十分に愛されていると思う」が 58.8%と最も多くなっています。

項目ごとにみると、「あてはまるものはない」「無回答」を除く全ての項目において、“一般群”で割合が最も高く、次いで、“ひきこもり親和群”、“ひきこもり群”の順に低くなっています。

(5) 悩み事の相談意向〔問36〕

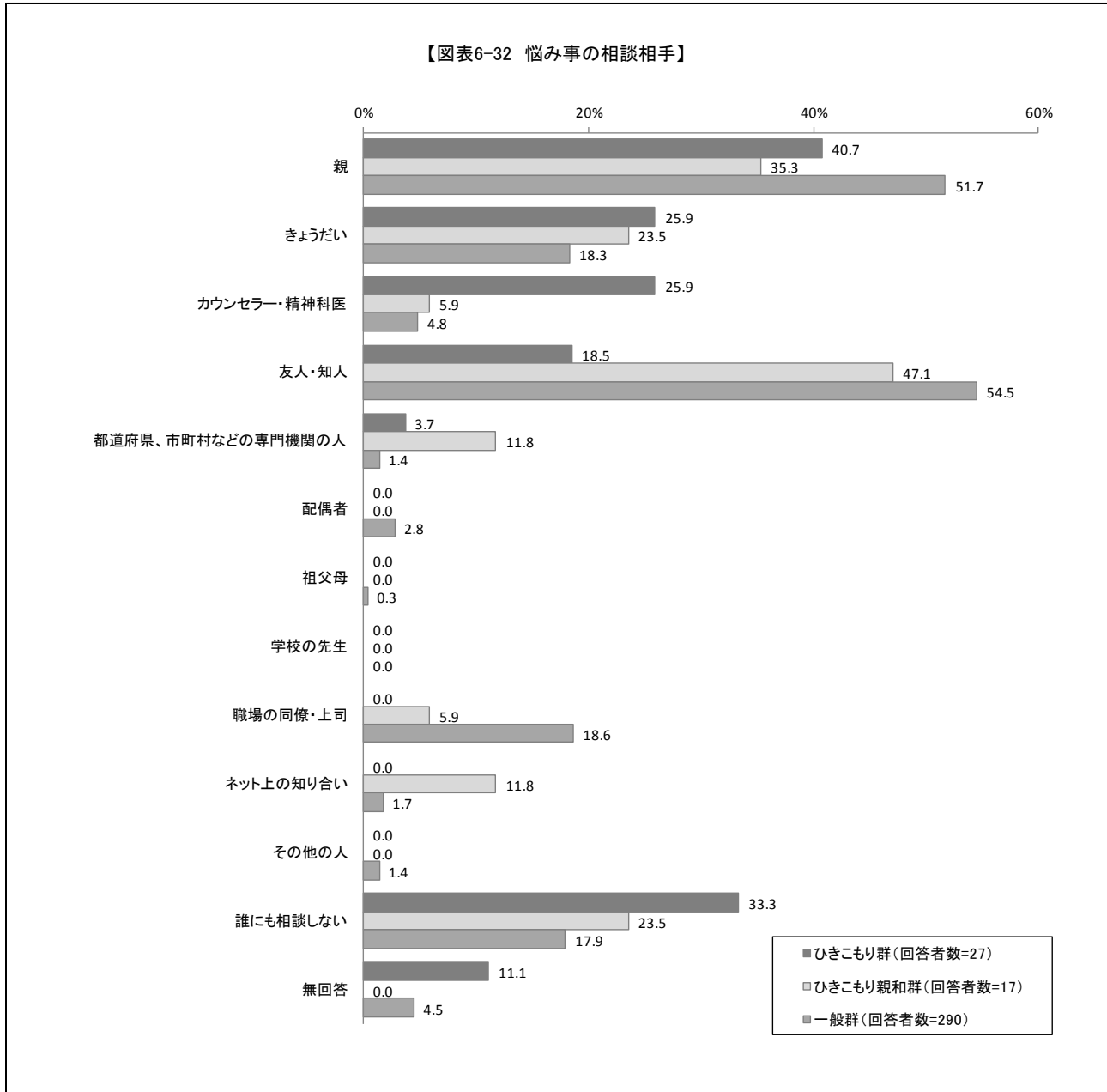
問36. あなたはふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。(○はひとつだけ)



ふだん悩み事を誰かに相談したいと思うかたずねたところ、『思う』(「非常に思う」+「思う」の合算)と回答した人の割合でみると、“一般群”では29.0%に対し、“ひきこもり群”では29.6%、“ひきこもり親和群”では35.3%とほぼ同じ傾向となっています。

(6) 悩み事の相談相手〔問37〕

問37. あなたはふだん悩み事を誰かに相談しますか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)



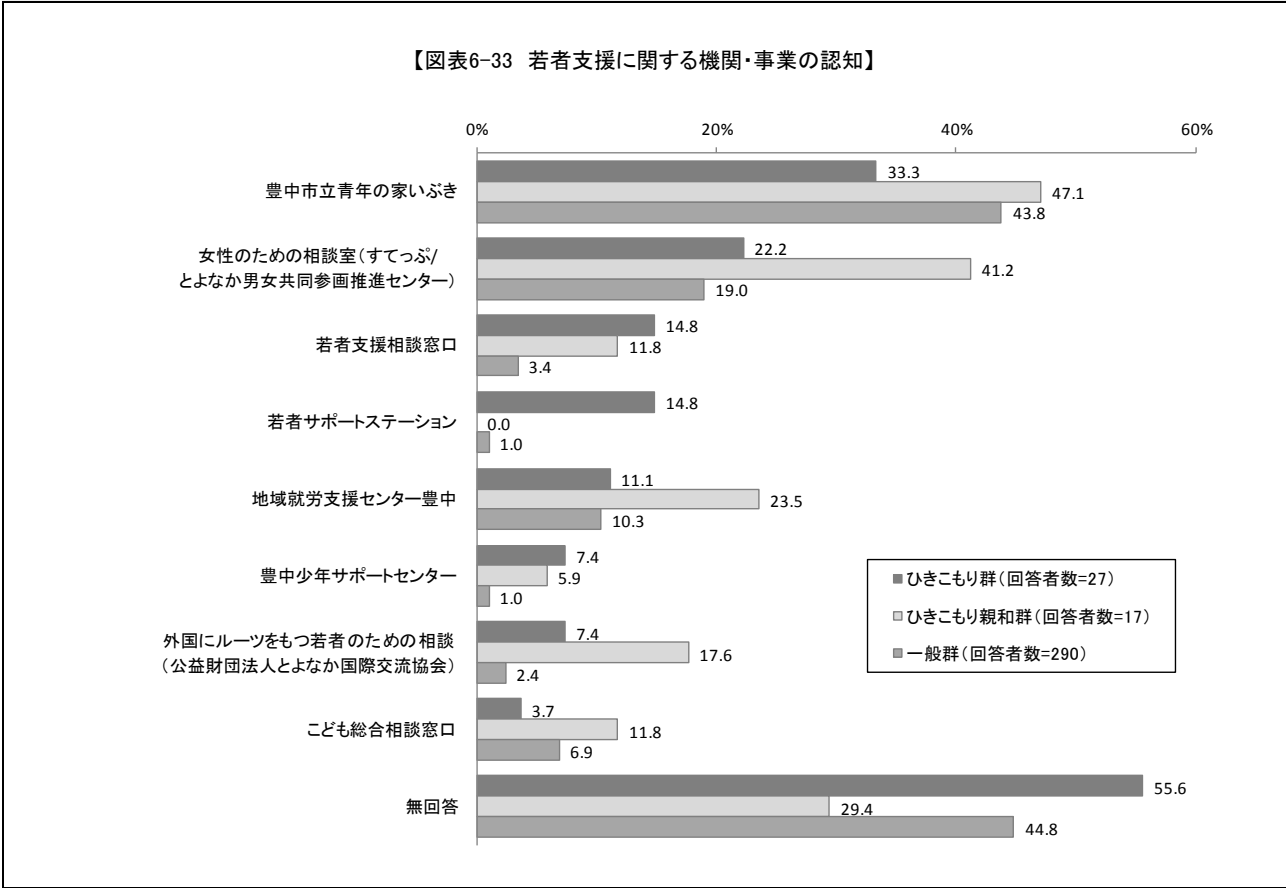
ふだん悩み事を誰に相談するかたずねたところ、「ひきこもり群」では「親」が40.7%と最も多いのに対し、「ひきこもり親和群」、「一般群」では「友人・知人」がそれぞれ47.1%、54.5%と最も多くなっています。

「親」や「きょうだい」、「友人・知人」以外での相談相手としては、「ひきこもり群」では「カウンセラー・精神科医」、「ひきこもり親和群」では「都道府県、市町村などの専門機関の人」、「一般群」では「同僚」が高くなっています。

また、「誰にも相談しない」が「ひきこもり群」では33.3%、「ひきこもり親和群」では23.5%と2～3割みられます。

(7) 若者支援に関する機関・事業の認知〔問38〕

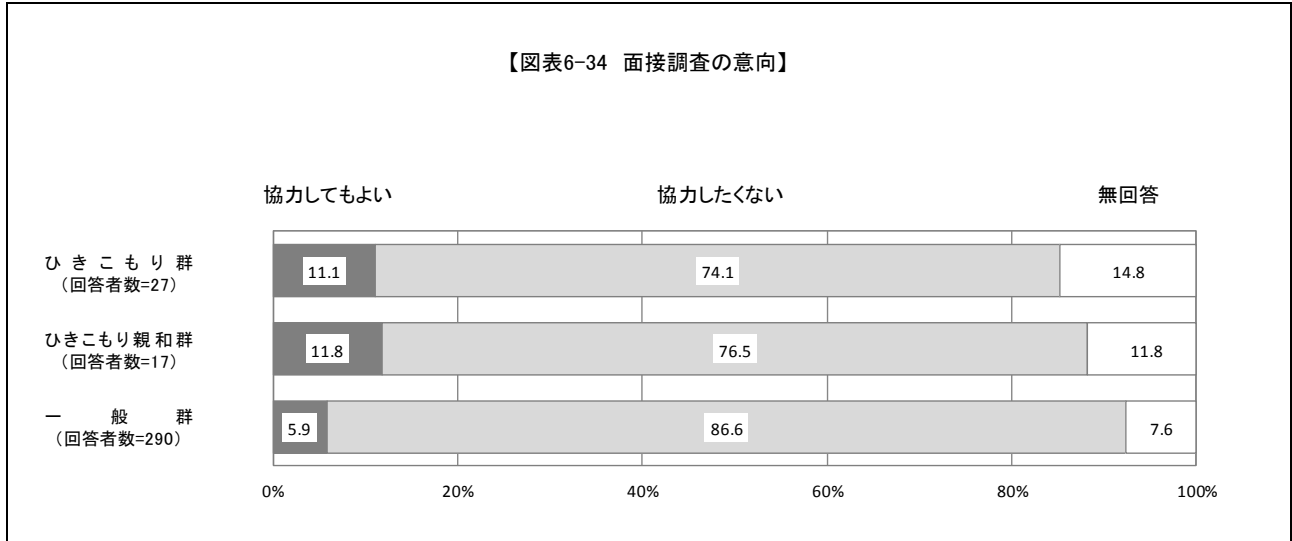
問38. あなたは子ども・若者支援に関する以下の機関や事業を知っていますか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)



若者支援に関する機関や事業を知っているかどうかたずねたところ、「豊中市立青年の家いぶき」が“ひきこもり群”では33.3%、“ひきこもり親和群”では47.1%、“一般群”では43.8%と最も高く、次いで、「女性のための相談室(すてっぷ/とよなか男女共同参画推進センター)」で、“ひきこもり群”では22.2%、“ひきこもり親和群”では41.2%、“一般群”では19.0%の順となっています。

(8) 面接調査の意向〔問39〕

問39. この調査でお聞きできなかったことについて、調査員が個別にあなたのお考えなどをお聞きする面接調査を実施する場合、ご協力いただけますか。(〇はひとつだけ)



面接調査に協力してもよいかどうかたずねたところ、「協力してもよい」が“一般群”では5.9%、“ひきこもり群”では11.1%、“ひきこもり親和群”では11.8%の順となっています。



## 第 3 章 家族用調査結果

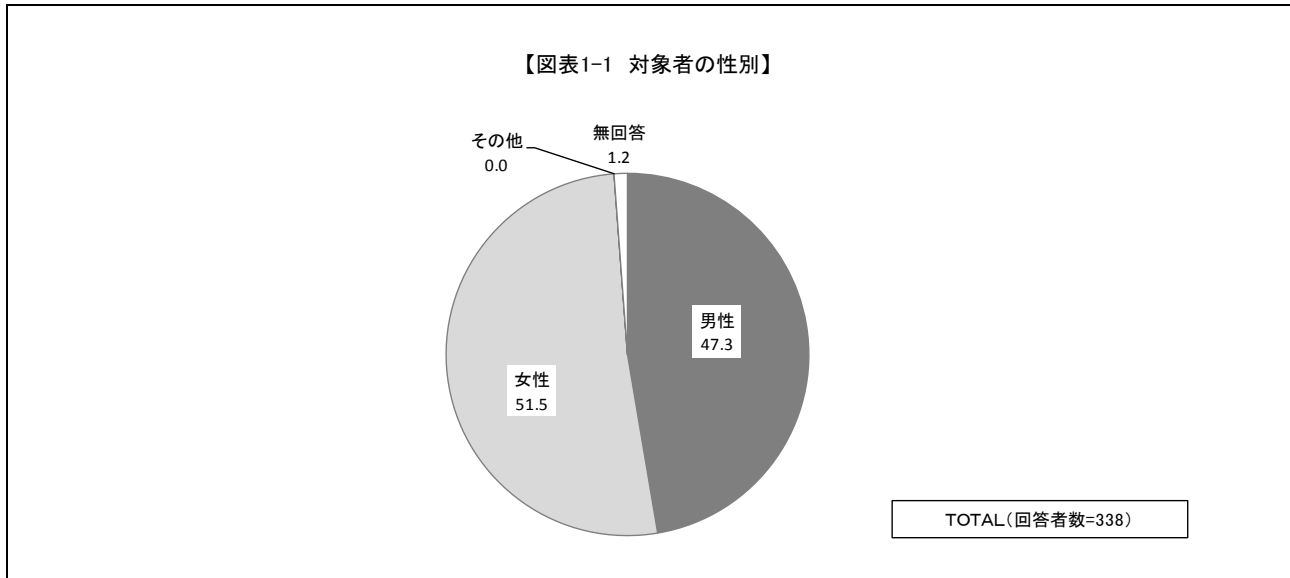




## 1. 対象者の基本属性

### (1) 対象者の性別〔問1〕

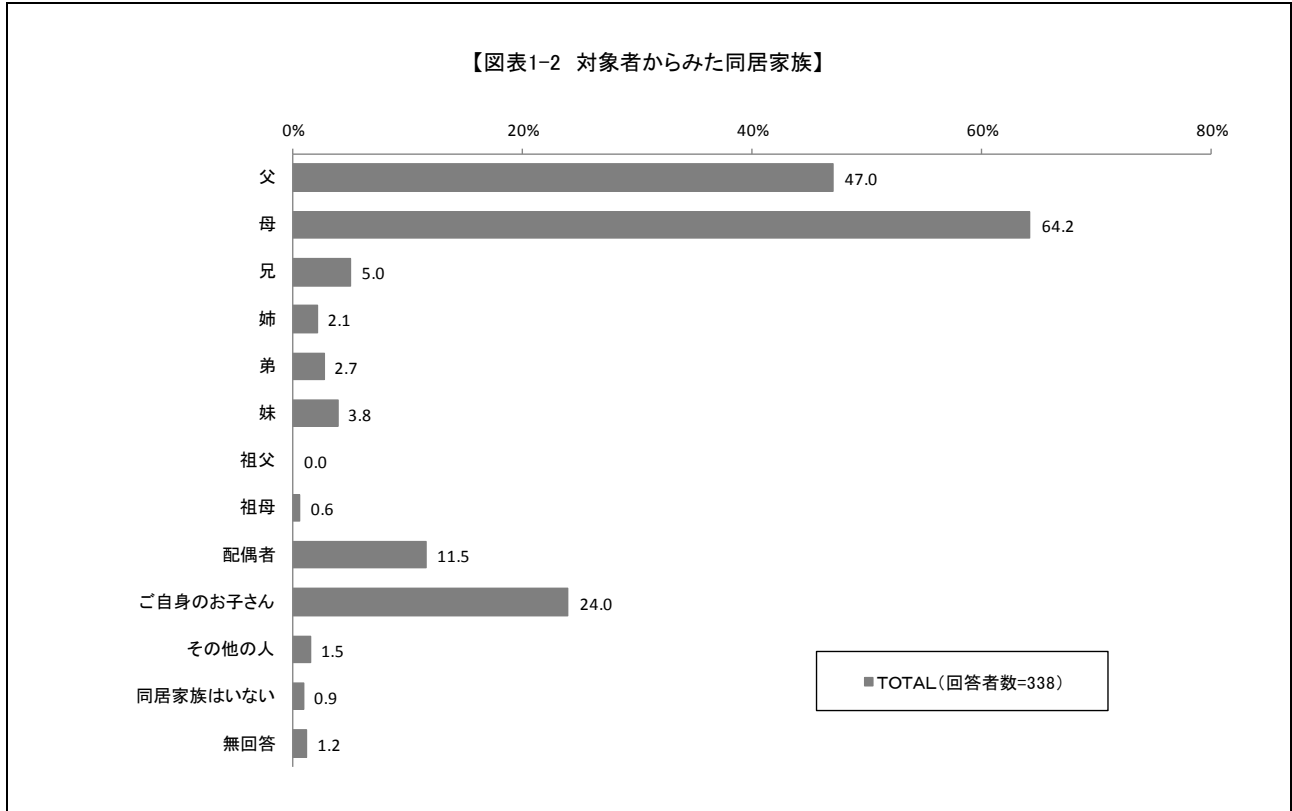
問1. 対象者の性別をお答えください（○はひとつ）



対象者の性別構成としては、「男性」47.3%に対し、「女性」51.5%となっています。

(2) 対象者からみた同居家族〔問2〕

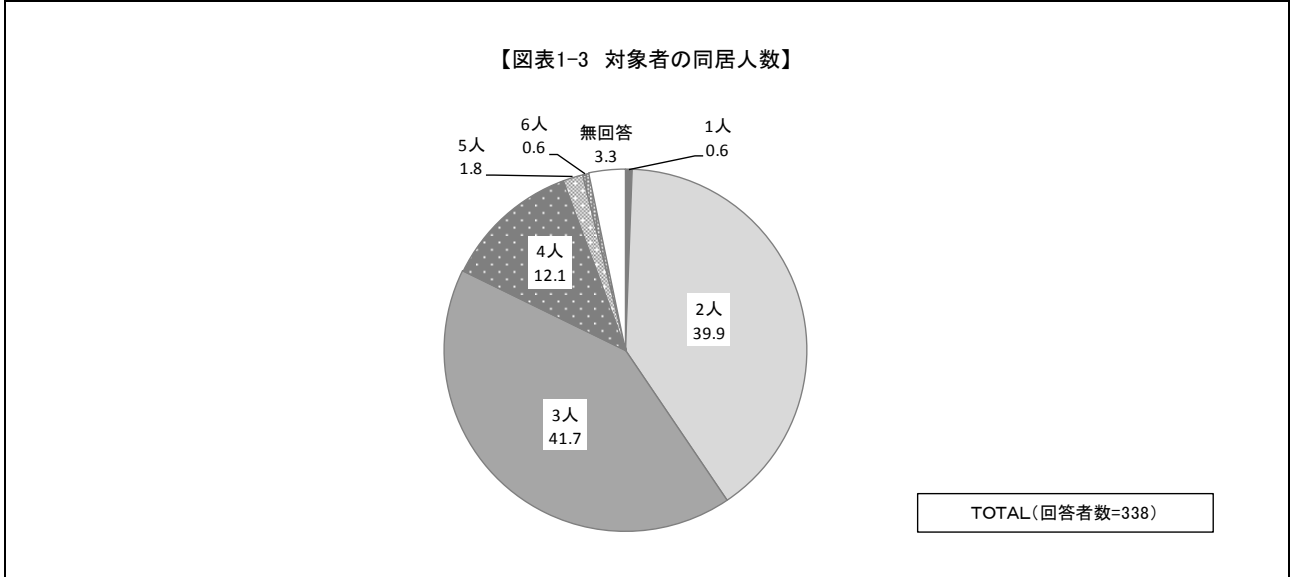
問2. 現在対象者と同居している対象者の方から見たご家族はどなたですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)



対象者からみた同居家族としては、「父」47.0%、「母」64.2%と親と同居している場合が多く占めています。

(3) 対象者の同居人数〔問3〕

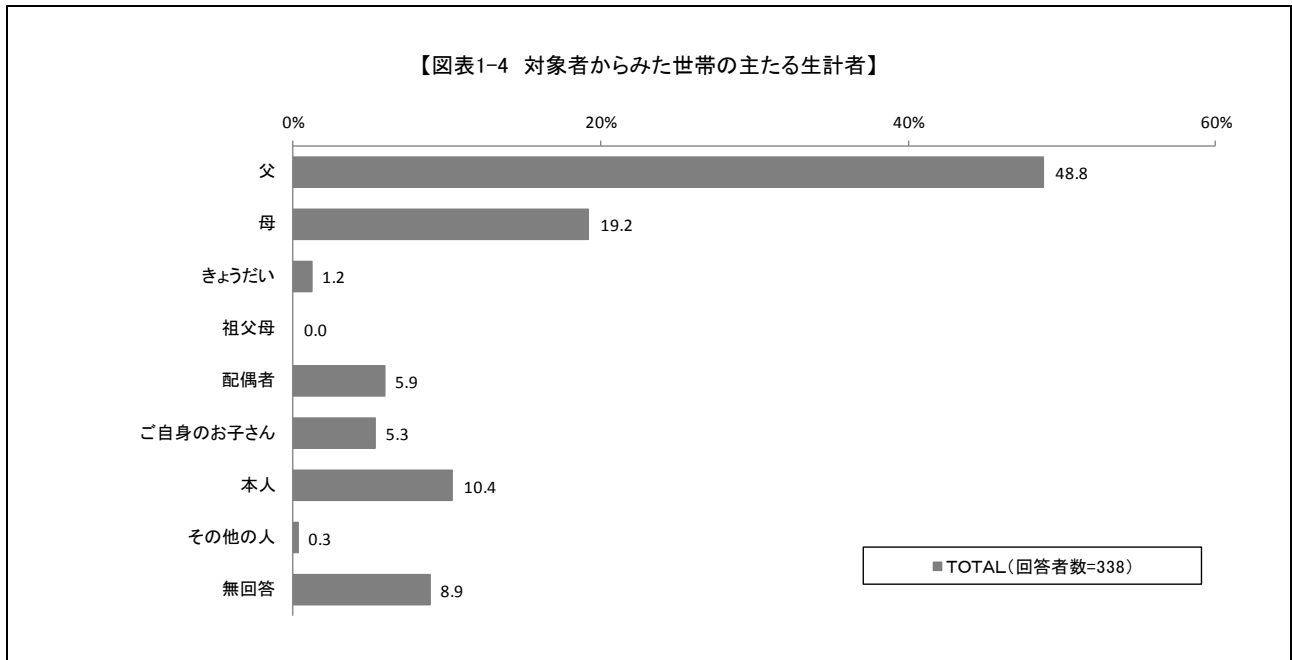
問3. 現在同居している人は合計で何人ですか。対象者の方も含めた人数をご記入してください。(数字で具体的に)



同居人数としては、「3人」が41.7%と最も多く、次いで「2人」39.9%、「4人」12.1%の順となっています。

(4) 対象者からみた世帯の主たる生計者〔問4〕

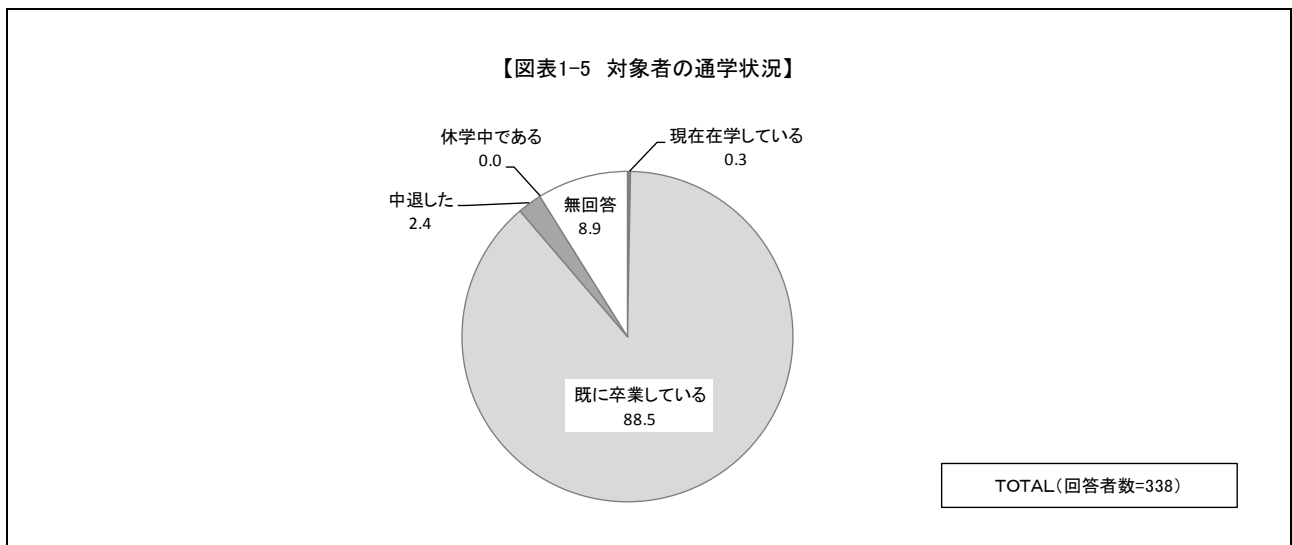
問4. 対象者の方の家の生計を立てているのは主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担している人をお答えください。また、主に仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。(○はひとつだけ)



対象者からみた主たる生計者をたずねたところ、「父」が48.8%と最も多くなっています。

(5) 対象者の通学状況〔問5〕

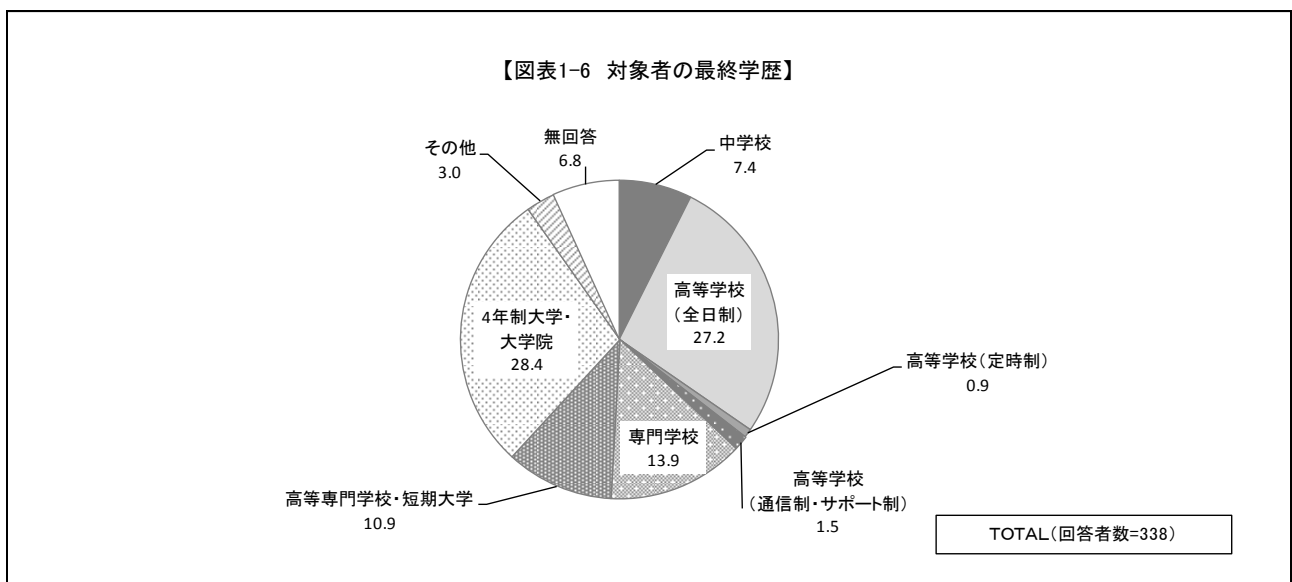
問5. 対象者の方は現在学校に通っていますか。(○はひとつだけ)



対象者の現在の通学状況にたずねたところ、「既に卒業している」が88.5%と最も多くなっています。

(6) 対象者の最終学歴〔問6〕

問6. 対象者の方が最後に卒業（中退を含む）した、また現在在学している学校はどれですか。(○はひとつだけ)

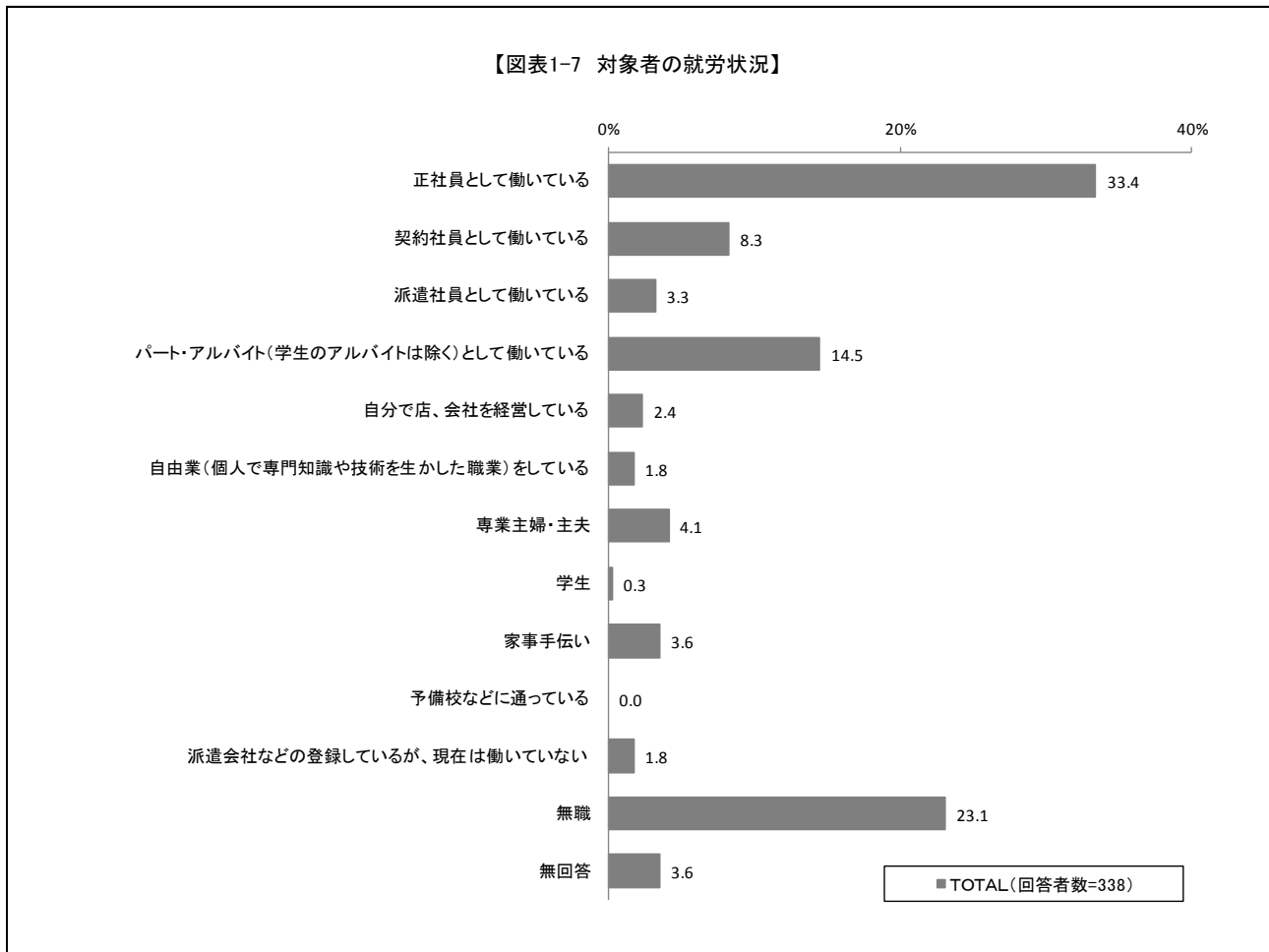


対象者の最終学歴（在学中含む）をたずねたところ、「4年制大学・大学院」が28.4%と最も多く、次いで「高等学校（全日制）」27.2%の順となっています。



(7) 対象者の就労状況〔問7〕

問7. 対象者の方は現在働いていますか。(○はひとつだけ)

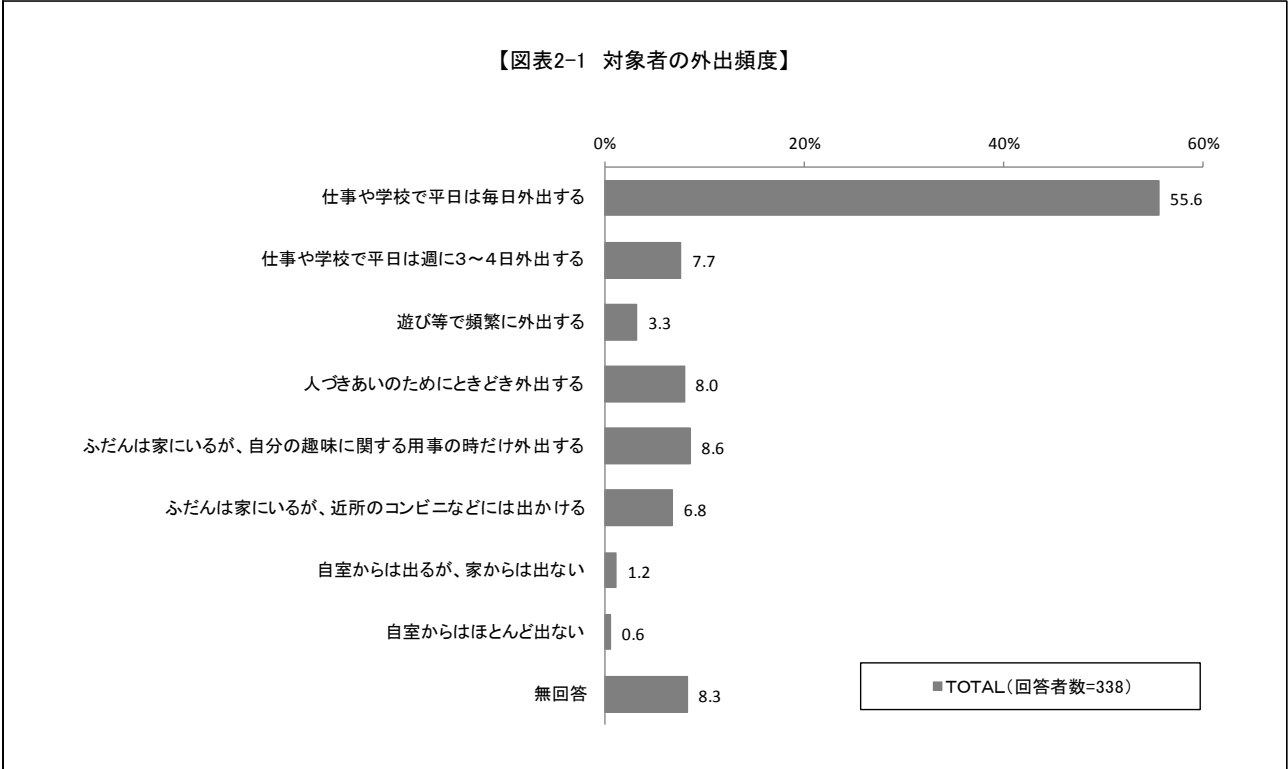


対象者の現在の就労状況をたずねたところ、「正社員として働いている」が 33.4%と最も多く、次いで「無職」23.1%、「パート・アルバイト(学生のアパートは除く)として働いている」14.5%の順となっています。

## 2. 対象者のひきこもりの状態について

### (1) 対象者の外出頻度〔問8〕

問8. 対象者の方はふだんどのくらい外出されていますか。(○はひとつだけ)



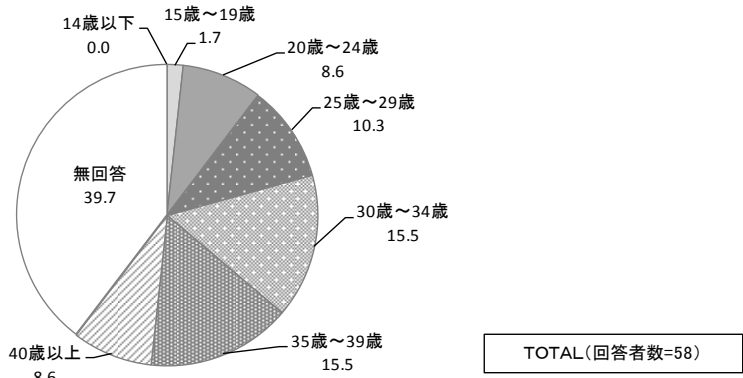
対象者がふだんどのくらい外出するかをたずねたところ、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 55.6%と最も多くなっています。

(2) 対象者が現在の状態になった年齢〔問9〕

【問8で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問9. 現在の状態になったのは、対象者の方が何歳のころですか。(数字で具体的に)

【図表2-2 対象者が現在の状態になった年齢】



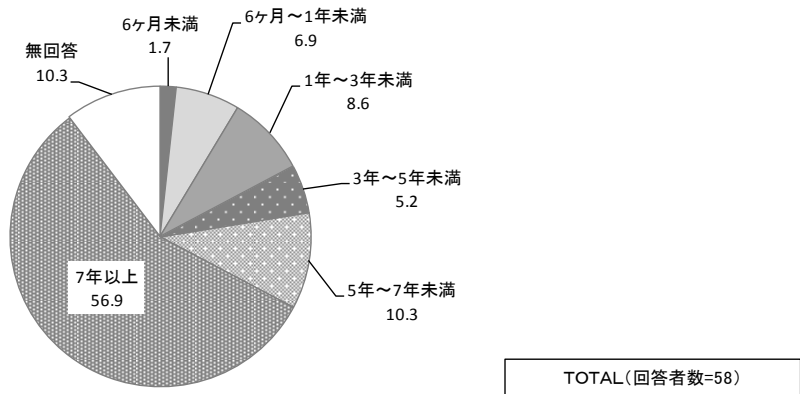
対象者が現在の状態になったのは何歳の頃かたずねたところ、「30歳～34歳」、「35歳～39歳」がそれぞれ15.5%と最も多くなっています。

(3) 対象者が現在の状態になってからの期間〔問10〕

【問8で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問10. 対象者の方が現在の状態になって、どのくらい経ちますか。(○はひとつだけ)

【図表2-3 対象者が現在の状態になってからの期間】



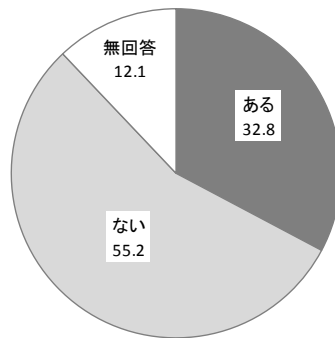
対象者が現在の状態になってからの期間をたずねたところ、「7年以上」が43.3%と最も多く、次いで、「1年～3年未満」、「5年～7年未満」がともに13.3%の順になっています。

(4) 対象者が現在の状態について関係機関への相談意向〔問11〕

【問8で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問11. 現在の状況について、対象者の方が関係機関に相談したことはありますか。(○はひとつだけ)

【図表2-4 対象者が現在の状態について関係機関への相談有無】



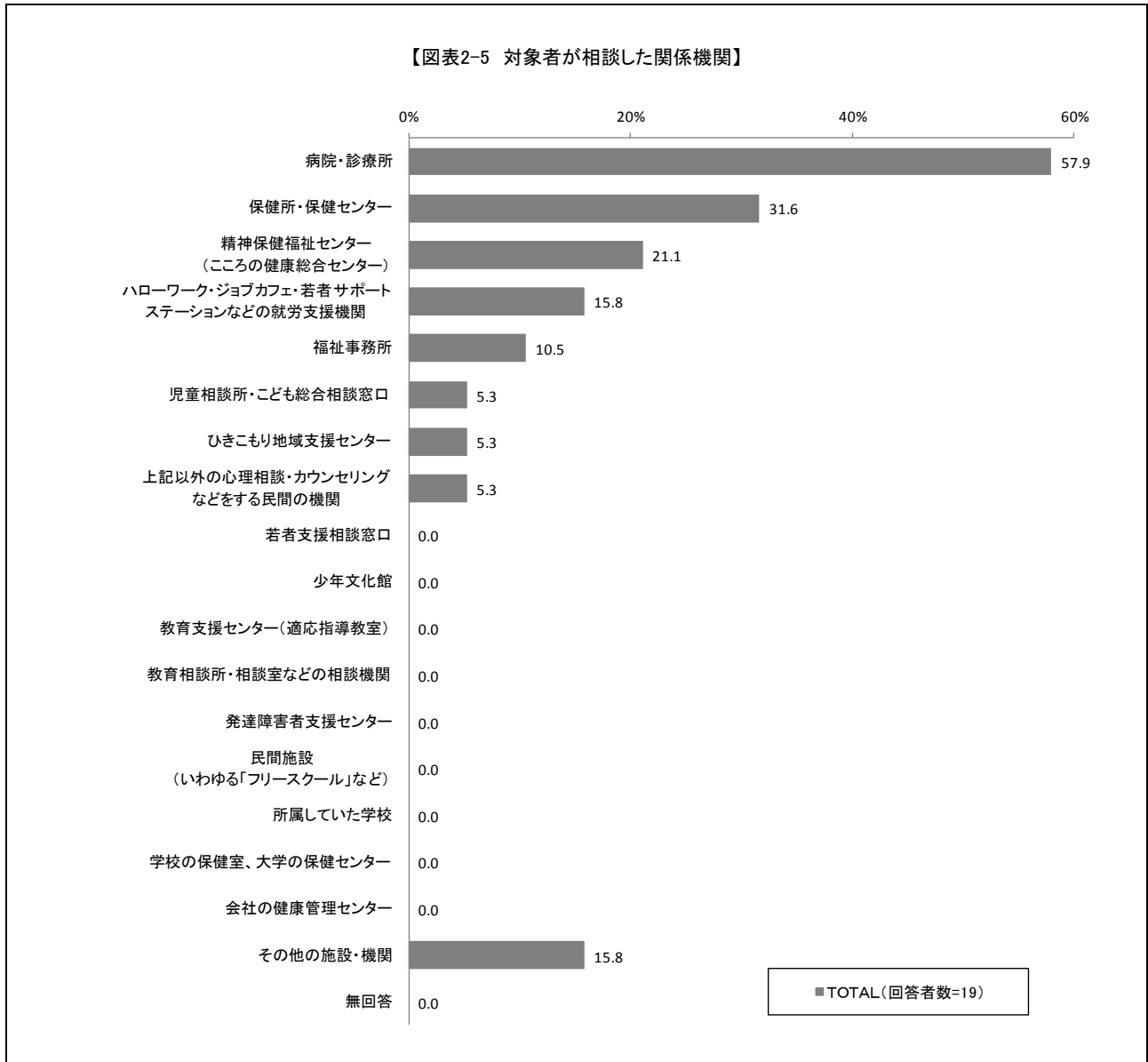
TOTAL(回答者数=58)

対象者が現在の状態について関係機関に相談したことがあるかたずねたところ、「ある」が32.8%、「ない」が55.2%となっています。

(5) 対象者が相談した関係機関〔問12〕

【問11で「1」とお答えになった方のみお聞きします】

問12. どのような相談機関に相談しましたか。相談したことがある機関について、あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)



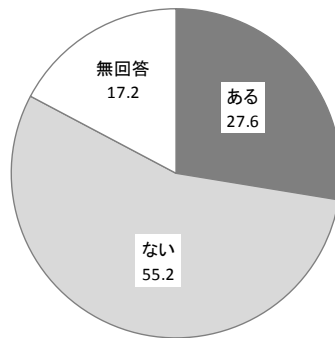
前問(問12)で「1.ある」と回答した人(19人)に、相談したことがある機関についてたずねたところ、「病院・診療所」が57.9%と最も多く、次いで、「保健所・保健センター」31.6%、「精神保健福祉センター(こころの健康総合センター)」21.1%の順となっています。

(6) 家族が現在の状態について関係機関への相談意向〔問13〕

【問8で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問13. 現在の状況について、対象者のご家族の方が関係機関に相談したことはありますか。(〇はひとつだけ)

【図表2-6 家族が現在の状態について関係機関への相談意向】



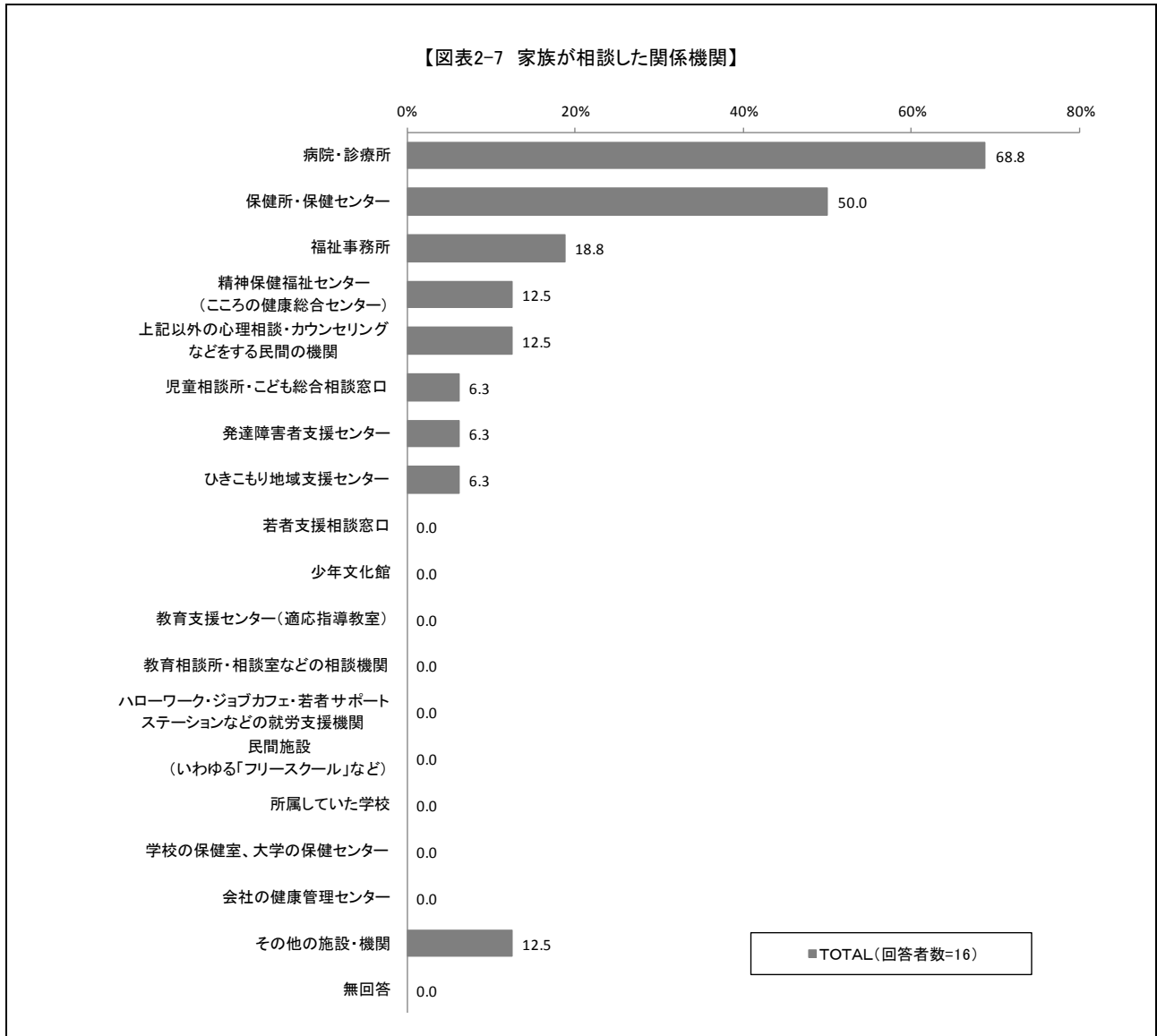
TOTAL(回答者数=58)

対象者の家族が現在の状態について関係機関に相談したことがあるかたずねたところ、「ある」が27.6%、「ない」が55.2%となっています。

(7) 家族が相談した関係機関〔問14〕

【問13で「1」とお答えになった方のみお聞きします】

問14. どのような相談機関に相談しましたか。相談したことがある機関について、あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)



前問(問13)で「1. はい」と回答した人(16人)に、相談したことがある機関についてたずねたところ、「病院・診療所」が68.8%と最も多く、次いで、「保健所・保健センター」50.0%、「福祉事務所」18.8%の順となっています。

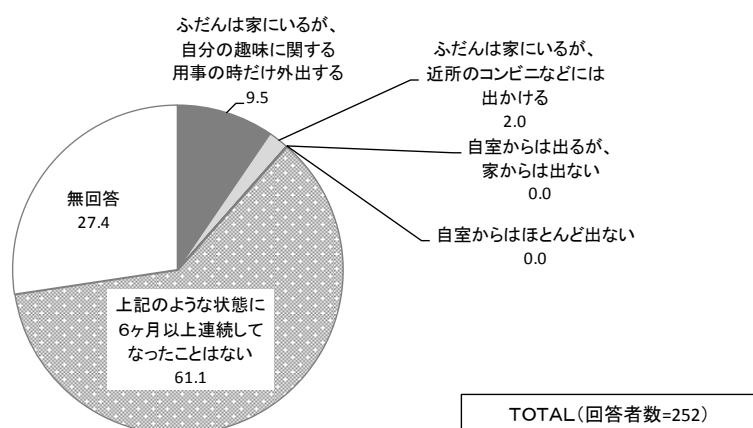
### 3. 対象者の過去の生活について

#### (1) 対象者の過去の外出頻度〔問15〕

【問8で「1」～「4」とお答えになった方のみお聞きします】

問15. 対象者の方は今までに6ヶ月以上連続して、以下のような状況になったことはありますか。(○はひとつだけ)

【図表3-1 対象者の過去の外出頻度】



調査対象者が今までに6ヶ月以上連続しての状況についてたずねたところ、「上記のような状態に6ヶ月以上連続してなったことはない」が61.1%と最も多くなっています。

一方、『上記のような状況に6ヶ月以上連続してなったことがある』（「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどにはでかける」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からはほとんど出ない」の合算）で11.5%となっています。

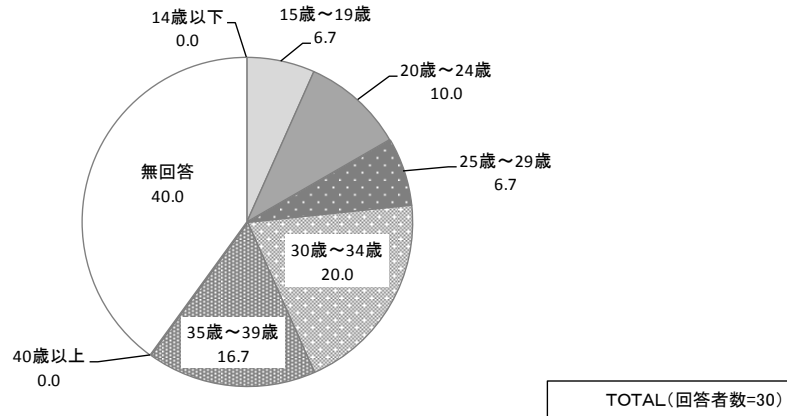


(2) 対象者の過去の状態になった年齢〔問16〕

【問15で「1」～「4」とお答えになった方のみお聞きします】

問16. その状態になったのは、対象者の方が何歳のころですか。(数字で具体的に)

【図表3-2 対象者の現在の状態になった年齢】



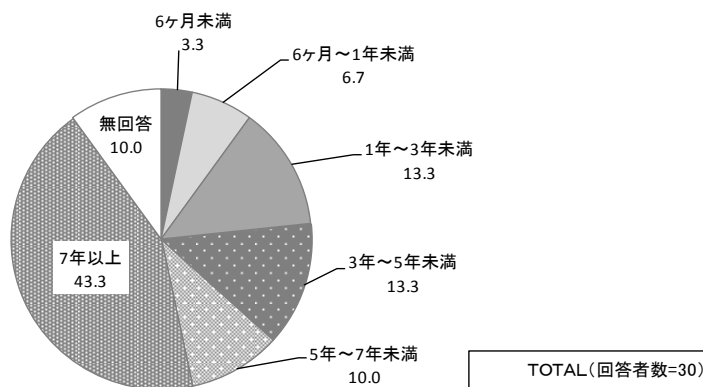
対象者がその状態になったのは何歳の頃かたずねたところ、「30歳～34歳」が20.0%と最も多く、次いで、「35歳～39歳」16.7%、「20歳～24歳」10.0%の順となっています。

(3) 対象者の過去の状態になってからの期間〔問17〕

【問15で「1」～「4」とお答えになった方のみお聞きします】

問17. 対象者の方がその状態になって、どのくらい続けましたか。(〇はひとつだけ)

【図表3-3 対象者の過去の状態になってからの期間】



対象者がその状態になってからの期間をたずねたところ、「7年以上」43.3%と最も多く、次いで「1年～3年未満」、「3年～5年未満」がともに13.3%の順となっています。

## 4. 支援のあり方

問18. 現在豊中市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方たちへの支援のあり方を検討しています。こうした支援のあり方について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。

| 記述概要                                                       | 件数 |
|------------------------------------------------------------|----|
| 支援やサポートの必要性、行政（市）の役割に関するご意見                                | 7  |
| 働く場所やサークルなどの活動する場所、意見交換や交流の場となる居場所に関するご意見                  | 6  |
| 地域や民間団体、NPO、教育機関、ボランティアと連携した支援の実施、継続したサポートのできる体制づくりに関するご意見 | 4  |
| 家族へのサポートや支援の実施に関するご意見                                      | 2  |
| カウンセリングや相談の実施に関するご意見                                       | 1  |
| 支援に関する情報の提供や広報の充実に関するご意見                                   | 1  |
| 訪問や声かけなどの見守り実施に関するご意見                                      | 1  |
| 本人の意欲に関するご意見                                               | 1  |
| 支援が必要である、賛成する                                              | 5  |
| その他                                                        | 29 |
| 計                                                          | 57 |

## 資料編





生活に関する調査  
(本人用)  
調査票







## 生活に関する調査(ご本人様用)

このたびはお忙しい中、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございます。

『生活に関する調査』では、40歳から45歳の豊中市民の中から、無作為に1,000人を選び、ご本人とご家族の方を対象に、40歳から45歳の方々の日常生活の状況などについてお伺いするもので、調査結果は豊中市の今後の施策運営などの基礎資料とさせていただきます。

皆様のご意見は、調査対象者が特定されないよう全体を集計します。また、回答内容や個人情報が上記目的以外に使用されたり、外部に漏れたりすることはありません。

以下の注意事項をお読みいただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

### 【記入上のお願い】

- 1) この調査票には**宛名のご本人**がお答えいただけますようお願いいたします。  
なお、ご記入にあたっては、ご家族、ご友人などに代筆していただいても結構です。  
また、同居されているご家族の大人の方（親など）につきましては、別添「調査票（ご家族様用）」にお答えいただけますようお願いいたします。
- 2) ご記入は、黒のボールペンまたは鉛筆など、はっきりとわかる筆記用具をお使いください。
- 3) お答えは、あてはまる番号を○印で囲んでいただくか、数字をご記入ください。
- 4) ご回答いただく○印の数は質問文の終わりに（○はひとつだけ）とか（○はいくつでも）などと示していますので、それに従ってご回答ください。また、「その他（ ）」を選ばれた場合は、なるべく具体的な内容を（ ）内にご記入ください。
- 5) ご記入は、質問の番号や矢印の指示にそってお願いします。
- 6) できる限りすべての質問に回答いただきたいですが、回答したくない質問については、未記入でも結構です。
- 7) 調査票にも、返信用封筒にも、お名前を記入していただく必要はありません。
- 8) ご記入いただいた調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、

**12月28日(水)までに**ポストに入れてください。切手は不要です。

平成28年(2016年)11月

【調査依頼機関】 豊中市 市民協働部 くらし支援課  
豊中市北桜塚2-2-1 生活情報センターくらしかん

【調査実施機関】 株式会社かんでんCSフォーラム 生活に関する調査事務局  
大阪市中央区南船場3-2-4  
電話:0120-301-110  
受付時間:平成29年1月31日までの平日10:00~17:00  
(但し、12:00~13:00と12月29日~1月4日は除く)

【全員にお聞きします】

問1 あなたの性別をお答えください。(○はひとつだけ)

|       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 現在あなたと同居しているご家族はどなたですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

|              |                  |              |
|--------------|------------------|--------------|
| 1. 父         | 2. 母             | 3. 兄         |
| 4. 姉         | 5. 弟             | 6. 妹         |
| 7. 祖父        | 8. 祖母            | 9. 配偶者       |
| 10. ご自身のお子さん | 11. その他の人<br>( ) | 12. 同居家族はいない |

問3 現在同居している人は合計で何人ですか。あなたも含めた人数をご記入してください。  
(数字で具体的に)

|   |   |   |
|---|---|---|
| □ | □ | 人 |
|---|---|---|

問4 あなたの家の生計を立てているのは主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担している人をお答えください。また、主に仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。(○はひとつだけ)

|              |                  |              |
|--------------|------------------|--------------|
| 1. 父         | 2. 母             | 3. 兄         |
| 4. 姉         | 5. 弟             | 6. 妹         |
| 7. 祖父        | 8. 祖母            | 9. 配偶者       |
| 10. ご自身のお子さん | 11. その他の人<br>( ) | 12. 同居家族はいない |

問5 あなたはこれまでに病気やけがで通院や入院をしたことはありますか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

|             |           |                 |
|-------------|-----------|-----------------|
| 1. 心臓や血管の病気 | 2. 肺の病気   | 3. 胃や腸の病気       |
| 4. 精神的な病気   | 5. 目や耳の病気 | 6. 皮膚の病気        |
| 7. 骨折・大ケガ   | 8. その他の病気 | 9. 通院・入院したことはない |

問6 あなたは現在学校に通っていますか。(○はひとつだけ)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 現在在学している | 2. 既に卒業している |
| 3. 中退した     | 4. 休学中である   |

問7 あなたが最後に卒業(中退を含む)した、また現在在学している学校はどれですか。  
(○はひとつだけ)

- |                        |              |                |
|------------------------|--------------|----------------|
| 1. 中学校                 | 2. 高等学校(全日制) | 3. 高等学校(定時制)   |
| 4. 高等学校<br>(通信制・サポート制) | 5. 専門学校      | 6. 高等専門学校・短期大学 |
| 7. 4年制大学・大学院           | 8. その他       |                |

問8 あなたは今までに、学校で次のようなことを経験したことがありますか。  
あてはまる番号を**すべて**選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

- |                                |                           |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 友達とよく話した                    | 2. 親友がいた                  |
| 3. 友達というよりも一人で遊んでいる方が<br>楽しかった | 4. 不登校を経験した               |
| 5. 友達をいじめた                     | 6. 友達にいじめられた              |
| 7. いじめを見て見ぬふりをした               | 8. 我慢することが多かった            |
| 9. 学校の勉強についていけなかった             | 10. 学校の先生との関係がうまくいかなかった   |
| 11. 学校の先生や友達に褒められたことがある        | 12. 学校の先生や友達に悩みを相談したことがある |
| 13. あてはまるものはない                 |                           |

問9 あなたは今までに、家庭で次のようなことを経験したことがありますか。  
あてはまる番号を**すべて**選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

- |                             |                                   |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| 1. 親とは何でも話すことができた           | 2. 親はしつけが厳しかった                    |
| 3. 困ったときは、親が親身に助言を<br>してくれた | 4. 何でも自分一人で決めて、<br>家族に相談することはなかった |
| 5. 将来の職業などを親に決められた          | 6. 家族に相談しても、あまり役に立たなかった           |
| 7. 親は学校の成績を重視していた           | 8. 小さい頃から習い事やスポーツ活動に<br>参加していた    |
| 9. 親と自分との関係がよくなかった          | 10. 両親の関係がよくなかった                  |
| 11. 引越しや転校をした               | 12. 大きな病気をした                      |
| 13. 両親が離婚した                 | 14. 親と死別した                        |
| 15. 親から虐待を受けた               | 16. 親が過保護であった                     |
| 17. 親が過干渉であった               | 18. 経済的に苦しい生活を送った                 |
| 19. 我慢することが多かった             | 20. 親から褒められたことがある                 |
| 21. あてはまるものはない              |                                   |

問10 あなたは現在働いていますか。(○はひとつだけ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 正社員として働いている                    |
| 2. 契約社員として働いている                   |
| 3. 派遣社員として働いている                   |
| 4. パート・アルバイト(学生のアルバイトは除く)として働いている |
| 5. 自分で店、会社を経営している                 |
| 6. 自由業(個人で専門知識や技術を生かした職業)をしている    |
| 7. 専業主婦・主夫                        |
| 8. 学生                             |
| 9. 家事手伝い                          |
| 10. 予備校などに通っている                   |
| 11. 派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない      |
| 12. 無職                            |

4ページ  
問15へ

【問10で「11」、「12」とお答えになった方のみお聞きします】

問11 あなたは今までに働いていたことはありますか。(○はひとつだけ)

- |                 |                                   |
|-----------------|-----------------------------------|
| 1. 正社員として働いていた  | 2. 契約社員として働いていた                   |
| 3. 派遣社員として働いていた | 4. パート・アルバイト(学生のアルバイトは除く)として働いていた |
| 5. 働いたことはない     |                                   |

問12 あなたは現在、就職または進学を希望していますか。(○はひとつだけ)

- |         |         |                |
|---------|---------|----------------|
| 1. 就職希望 | 2. 進学希望 | 3. どちらも希望していない |
|---------|---------|----------------|

4ページ  
問15へ

問13 あなたは現在、就職活動をしていますか(○はひとつだけ)

- |         |          |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

4ページ  
問15へ

問14 あなたが現在働いていない理由は何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

- |                                |                            |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1. 病気・ケガのため                    | 2. メンタル的な問題・不安がある          |
| 3. 希望する職種がない                   | 4. 就職できないのであきらめた           |
| 5. 就職活動の方法がわからない               | 6. どんな仕事につけばいいのかわからない      |
| 7. 労働条件・環境に関する不安               | 8. 資格試験等の準備のため             |
| 9. 芸能・芸術などのプロを目指して勉強中・修行中であるため | 10. ボランティア・社会貢献活動に従事しているため |
| 11. 独立・開業に向けた準備のため             | 12. 急いで就職する必要がない           |
| 13. 働く意義がわからない                 | 14. 家族の育児・介護等のため           |
| 15. 知識・能力に自信が無い                | 16. 人間関係に不安がある             |
| 17. 家族からの経済的支援がある              | 18. 福祉制度を利用している            |
| 19. 働く意欲がわからない                 | 20. 特に理由はない                |
| 21. その他( )                     |                            |

【全員にお聞きします】

問15 次のア～エの職業に関する意見について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選び、  
○をつけてください。(○は各項目それぞれひとつずつ)

|   |                            | 選択肢 |               |                |     |
|---|----------------------------|-----|---------------|----------------|-----|
|   |                            | はい  | どちらかといえ<br>はい | どちらかといえ<br>いいえ | いいえ |
| ア | いつか必ず自分にふさわしい仕事が見つかると思う    | 1   | 2             | 3              | 4   |
| イ | いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい       | 1   | 2             | 3              | 4   |
| ウ | 仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない | 1   | 2             | 3              | 4   |
| エ | 定職に就かない方が自由でいいと思う          | 1   | 2             | 3              | 4   |

問16 あなたが普段ご自宅にいる時によくしていることは何ですか。あてはまる番号をすべて選び、  
○をつけてください。(○はいくつでも)

- |                  |                |               |
|------------------|----------------|---------------|
| 1. テレビを見る        | 2. ラジオを聴く      | 3. 本を読む       |
| 4. 新聞を読む         | 5. ゲームをする      | 6. 勉強をする      |
| 7. 仕事をする         | 8. 家事・育児をする    | 9. インターネットをする |
| 10. 横になってくつろいでいる | 11. あてはまるものはない |               |

問17 あなたが普段利用している通信手段は何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけて  
ください。(○はいくつでも)

- |                 |               |                |
|-----------------|---------------|----------------|
| 1. 携帯電話での通話     | 2. 携帯電話でのメール  | 3. スマートフォンでの通話 |
| 4. スマートフォンでのメール | 5. パソコンでのメール  | 6. 固定電話        |
| 7. ファックス        | 8. あてはまるものはない |                |

問18 あなたが普段利用しているインターネット上のコミュニケーションサービスは何ですか。  
あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

- |                         |                                                        |
|-------------------------|--------------------------------------------------------|
| 1. 電子掲示板の閲覧・書き込み        | 2. チャットまたはメッセージ<br>(LINE・スカイプなど)                       |
| 3. ウェブサイトまたはブログの閲覧・書き込み | 4. mixi・フェイスブックなどのSNS(ソーシャル・<br>ネットワーキング・サービス)の閲覧・書き込み |
| 5. ツイッター                | 6. オンラインゲーム                                            |
| 7. その他<br>( )           | 8. コミュニケーションサービスは利用していない                               |

問19 あなたは普段どのくらい外出しますか。(○はひとつだけ)

- |                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 仕事や学校で平日は毎日外出する<br>2. 仕事や学校で週に3~4日外出する<br>3. 遊び等で頻繁に外出する<br>4. 人づきあいのためにときどき外出する                        |
| 5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する<br>6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける<br>7. 自室からは出るが、家からは出ない<br>8. 自室からはほとんど出ない |

8ページ  
問28へ

【問19で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問20 現在の状態になったのは、あなたが何歳のころですか。(数字で具体的に)

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | 歳 |
|--|--|---|

問21 現在の状態になって、どのくらい経ちますか。(○はひとつだけ)

- |            |             |            |
|------------|-------------|------------|
| 1. 6ヶ月未満   | 2. 6ヶ月～1年未満 | 3. 1年～3年未満 |
| 4. 3年～5年未満 | 5. 5年～7年未満  | 6. 7年以上    |

問22 現在の状態となったきっかけは何ですか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

|                   |        |                                                                               |
|-------------------|--------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 不登校            | -----> | いつごろですか。(○はいくつでも)<br>1. 小学校 2. 中学校 3. 高校                                      |
| 2. 学校になじめなかった     |        |                                                                               |
| 3. 受験に失敗した        | -----> | いつごろですか。(○はいくつでも)<br>1. 小学校 2. 中学校 3. 高校 4. 大学                                |
| 4. 就職活動がうまくいかなかった |        |                                                                               |
| 5. 職場になじめなかった     |        |                                                                               |
| 6. 人間関係がうまくいかなかった | --->   | 誰とうまくいかなかったのですか。(○はいくつでも)<br>1. 友人 2. 父 3. 母 4. 先生 5. 上司<br>6. 同僚 7. その他の人( ) |
| 7. 病気(病名: )       |        |                                                                               |
| 8. 妊娠した           |        |                                                                               |
| 9. 人の会うのがこわくなった   |        |                                                                               |
| 10. その他( )        |        |                                                                               |

問23 現在の状態について、関係機関に相談したいと思いますか。(○はひとつだけ)

- |          |       |         |         |
|----------|-------|---------|---------|
| 1. 非常に思う | 2. 思う | 3. 少し思う | 4. 思わない |
|----------|-------|---------|---------|

【問19で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問24 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関なら、相談したいと思いますか。  
あてはまる番号を**すべて**選び、○をつけてください。（○はいくつでも）

|                                        |
|----------------------------------------|
| 1. 親身に聴いてくれる                           |
| 2. 医学的な助言をくれる                          |
| 3. カウンセラーがいる                           |
| 4. 精神科医がいる                             |
| 5. 同じ悩みを持つ人と出会える                       |
| 6. 匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる               |
| 7. 無料で相談できる                            |
| 8. 公的機関の人や医療の専門家ではない民間団体(NPOなど)である     |
| 9. 自宅にカウンセラー・ピアカウンセラー(同じ経験をした若者)が来てくれる |
| 10. 自宅から近い                             |
| 11. 24時間相談できる(夜間帯の相談)                  |
| 12. メールで相談できる                          |
| 13. 電話で相談できる                           |
| 14. ピアカウンセラーがいる                        |
| 15. あてはまるものはない                         |
| 16. どのような機関にも相談したくない                   |

7ページ  
問26へ

問25 相談したくないと思う理由は何ですか。あてはまる番号を**すべて**選び、○をつけてください。  
（○はいくつでも）

|                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. 自分のことを知られたくない    | 2. 相談しても解決できないと思う |
| 3. 何をきかれるか不安である     | 4. 相手にうまく話せないと思う  |
| 5. 相談したことを人に知られたくない | 6. お金がかかると思う      |
| 7. 相談機関が近くにない       | 8. その他 ( )        |
| 9. 特に理由はない          |                   |

【問19で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問26 現在の状況について、関係機関に相談したことはありますか。（○はひとつだけ）

|       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

▶ 9ページ  
問32へ

問27 どのような相談機関に相談しましたか。相談したことがある機関について、あてはまる番号を  
すべて選び、○をつけてください。（○はいくつでも）

|                                        |
|----------------------------------------|
| 1. 保健所・保健センター                          |
| 2. 福祉事務所                               |
| 3. 児童相談所・こども総合相談窓口                     |
| 4. 若者支援相談窓口                            |
| 5. 少年文化館                               |
| 6. 教育支援センター(適応指導教室)                    |
| 7. 教育相談所・相談室などの相談機関                    |
| 8. ハローワーク・ジョブカフェ・若者サポートステーションなどの就労支援機関 |
| 9. 精神保健福祉センター(こころの健康総合センター)            |
| 10. 病院・診療所                             |
| 11. 発達障害者支援センター                        |
| 12. ひきこもり地域支援センター                      |
| 13. 民間施設(いわゆる「フリースクール」など)              |
| 14. 上記以外の心理相談・カウンセリングなどをする民間の機関        |
| 15. 所属していた学校                           |
| 16. 学校の保健室、大学の保健センター                   |
| 17. 会社の健康管理センター                        |
| 18. その他の施設・機関( )                       |





【全員にお聞きします】

問32 次のア～タの各項目について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選び、○をつけてください。

(○は各項目それぞれひとつずつ)

|   |                                     | 選択肢 |               |                |     |
|---|-------------------------------------|-----|---------------|----------------|-----|
|   |                                     | はい  | どちらかといえ<br>はい | どちらかといえ<br>いいえ | いいえ |
| ア | 自分の欠点や失敗を少しでも悪く言われると、ひどく動揺する        | 1   | 2             | 3              | 4   |
| イ | 人となると、馬鹿にされたり軽く扱われはしないか不安になる        | 1   | 2             | 3              | 4   |
| ウ | 周りの人に自分が変な人に思われているのではないかと不安になる      | 1   | 2             | 3              | 4   |
| エ | 他人から間違いや欠点を指摘されると、憂うつな気分が続く         | 1   | 2             | 3              | 4   |
| オ | 大事なことを決めるときは、親や教師の言うことに従わないと不安だ     | 1   | 2             | 3              | 4   |
| カ | 大事なことを自分ひとりで決めてしまうのは不安だ             | 1   | 2             | 3              | 4   |
| キ | 初対面の人とすぐに会話できる自信がある                 | 1   | 2             | 3              | 4   |
| ク | 人とのつきあい方が不器用なのではないかと悩む              | 1   | 2             | 3              | 4   |
| ケ | 自分の感情を表に出すのが苦手だ                     | 1   | 2             | 3              | 4   |
| コ | 周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない | 1   | 2             | 3              | 4   |
| サ | たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい       | 1   | 2             | 3              | 4   |
| シ | 自分の生活のことで人から干渉されたくない                | 1   | 2             | 3              | 4   |
| ス | 家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる       | 1   | 2             | 3              | 4   |
| セ | 自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある            | 1   | 2             | 3              | 4   |
| ソ | 嫌な出来事があると、外に出たくなくなる                 | 1   | 2             | 3              | 4   |
| タ | 理由があるなら家や自室に閉じこもるのも仕方がないと思う         | 1   | 2             | 3              | 4   |

問33 次にあげられたことのなかで、あなた自身にあてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。  
(○はいくつでも)

|                                 |                              |
|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 家族に申しわけないと思うことが多い            | 2. 生きるのが苦しいと感じることがある         |
| 3. 死んでしまいたいと思うことがある             | 4. 絶望的な気分になることがよくある          |
| 5. 人に会うのが怖いと感じる                 | 6. 知り合いに会うことを考えると不安になる       |
| 7. 他人が自分をどのように思っているのかとても不安である   | 8. 集団の中に溶け込めない               |
| 9. つまらないことを繰り返し確かめてしまう          | 10. 同じ行動を何度も繰り返してしまう         |
| 11. 食事や入浴の時間がいつもと少しでも異なると我慢できない | 12. 自分の身体が清潔かどうか常に気になる       |
| 13. 家族を殴ったり蹴ったりしてしまうことがある       | 14. 壁や窓を蹴ったりたたいたりしてしまうことがある  |
| 15. 食器などを投げて壊すことがある             | 16. 暴言を吐いたり大声を上げて怒鳴り散らすことがある |
| 17. リストカットなどの自傷行為をしてしまうことがある    | 18. アルコールを飲まずにいられないことがある     |
| 19. 何らかの薬を飲まずにはいられないことがある       | 20. パソコンや携帯電話がないと一時も落ち着かない   |
| 21. 自分の容姿がとても気になる               | 22. 他人や動物を傷つけてしまう            |
| 23. ゲームやギャンブルがやめられない            | 24. あてはまるものはない               |

問34 次のア～シの各項目について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選び、○をつけてください。  
(○は各項目それぞれひとつずつ)

|   |                        | 選択肢 |         |         |     |
|---|------------------------|-----|---------|---------|-----|
|   |                        | はい  | どちらかといえ | どちらかといえ | いいえ |
| ア | 身の回りのことは親にしてもらっている     | 1   | 2       | 3       | 4   |
| イ | 食事や掃除は親かませである          | 1   | 2       | 3       | 4   |
| ウ | 朝、決まった時間に起きられる         | 1   | 2       | 3       | 4   |
| エ | 深夜まで起きていることが多い         | 1   | 2       | 3       | 4   |
| オ | 昼夜逆転の生活をしている           | 1   | 2       | 3       | 4   |
| カ | 新聞の政治や経済・社会報道によく目を通す   | 1   | 2       | 3       | 4   |
| キ | 自分の周辺には理不尽と思うことがたくさんある | 1   | 2       | 3       | 4   |
| ク | 誰とも口を利かずに過ごす日が多い       | 1   | 2       | 3       | 4   |
| ケ | 人と会話をするのはわずらわしい        | 1   | 2       | 3       | 4   |
| コ | 過去と知り合いや縁者に信頼できる人はいない  | 1   | 2       | 3       | 4   |
| サ | 自分の精神状況は健康ではないと思う      | 1   | 2       | 3       | 4   |
| シ | 自分の今の状態について考えることはよくある  | 1   | 2       | 3       | 4   |

問35 あなたのご家族について、あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

- |                     |
|---------------------|
| 1. 私の家族は暖かい         |
| 2. 家族とはよく話をしている     |
| 3. 私たち家族は、仲がよいと思う   |
| 4. 家族から十分に愛されていると思う |
| 5. あてはまるものはない       |

問36 あなたは普段悩み事を誰かに相談したいと思いますか。(○はひとつだけ)

- |          |       |         |         |
|----------|-------|---------|---------|
| 1. 非常に思う | 2. 思う | 3. 少し思う | 4. 思わない |
|----------|-------|---------|---------|

問37 あなたは普段悩み事を誰かに相談しますか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. 親                 | 2. きょうだい       |
| 3. 友人・知人             | 4. 配偶者         |
| 5. 祖父母               | 6. 学校の先生       |
| 7. 職場の同僚・上司          | 8. カウンセラー・精神科医 |
| 9. 都道府県、市町村などの専門機関の人 | 10. ネット上の知り合い  |
| 11. その他の人<br>( )     | 12. 誰にも相談しない   |

問38 あなたは子ども・若者支援に関する以下の機関や事業を知っていますか。あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

- |                                            |                                         |
|--------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 1. 豊中市立青年の家いぶき                             | 2. 豊中少年サポートセンター                         |
| 3. 若者支援相談窓口                                | 4. 若者サポートステーション                         |
| 5. 地域就労支援センター豊中                            | 6. こども総合相談窓口                            |
| 7. 外国にルーツをもつ若者のための相談<br>(公益財団法人とよなか国際交流協会) | 8. 女性のための相談室<br>(すてっぷ/とよなか男女共同参画推進センター) |

問39 この調査でお聞きできなかったことについて、調査員が個別にあなたのお考えなどをお聞きする面接調査を実施する場合、ご協力いただけますか。(○はひとつだけ)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 協力してもよい | 2. 協力したくない |
|------------|------------|



※ 面接調査をお願いする場合がありますので、以下のお名前、ご連絡先をご記入ください。

|         |  |
|---------|--|
| お名前     |  |
| 電話番号    |  |
| メールアドレス |  |

質問は以上で終了です。長い間ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

このアンケート調査票を三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、  
12月28日(水)までにポストに入れてください。

**生活に関する調査  
(家族用)  
調査票**





## 生活に関する調査(ご家族様用)

このたびはお忙しい中、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございます。

『生活に関する調査』では、40歳から45歳の豊中市民の中から、無作為に1,000人を選び、ご本人と  
そのご家族の方を対象に、40歳から45歳の方々の日常生活の状況などについてお伺いするもので、  
調査結果は豊中市の今後の施策運営などの基礎資料とさせていただきます。

皆様のご意見は、調査対象者が特定されないよう全体を集計します。また、回答内容や個人情報が上記目的  
以外に使用されたり、外部に漏れたりすることはありません。

以下の注意事項をお読みいただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

### 【記入上のお願い】

- 1) この調査票には宛名にある方と同居されているご家族の大人の方(親など)がお答え  
いただけますようお願いいたします。なお、ご記入にあたっては、ご家族、ご友人などに代筆して  
いただいても結構です。また、宛名のご本人につきましては、別添「調査票(ご本人様用)」に  
お答えいただけますようお願いいたします。
- 2) ご記入は、黒のボールペンまたは鉛筆など、はっきりとわかる筆記用具をお使いください。
- 3) お答えは、あてはまる番号を○印で囲んでいただくか、数字をご記入ください。
- 4) ご回答いただく○印の数は質問文の終わりに(○はひとつだけ)とか(○はいくつでも)などと  
示していますので、それに従ってご回答ください。また、「その他( )」を選ばれた場合は、  
なるべく具体的な内容を( )内にご記入ください。
- 5) ご記入は、質問の番号や矢印の指示にそってお願いします。
- 6) できる限りすべての質問に回答いただきたいですが、回答したくない質問については、未記入  
でも結構です。
- 7) 調査票にも、返信用封筒にも、お名前を記入していただく必要はありません。
- 8) ご記入いただいた調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、

12月28日(水)までにポストに入れてください。切手は不要です。

平成28年(2016年)11月

【調査依頼機関】 豊中市 市民協働部 暮らし支援課  
豊中市北桜塚2-2-1 生活情報センターくらしかん

【調査実施機関】 株式会社かんでんCSフォーラム 生活に関する調査事務局  
大阪市中央区南船場3-2-4  
電話:0120-301-110  
受付時間:平成29年1月31日までの平日10:00~17:00  
(但し、12:00~13:00と12月29日~1月4日は除く)



【全員にお聞きします】

※ 調査対象者の方とは、封筒の宛名の方になります。

問1 調査対象者の性別をお答えください。（○はひとつだけ）

|       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 現在調査対象者と同居している調査対象者の方から見たご家族はどなたですか。  
あてはまる番号を**すべて**選び、○をつけてください。（○はいくつでも）

|              |                  |              |
|--------------|------------------|--------------|
| 1. 父         | 2. 母             | 3. 兄         |
| 4. 姉         | 5. 弟             | 6. 妹         |
| 7. 祖父        | 8. 祖母            | 9. 配偶者       |
| 10. ご自身のお子さん | 11. その他の人<br>( ) | 12. 同居家族はいない |

問3 現在同居している人は合計で何人ですか。調査対象者の方も含めた人数をご記入してください。  
（数字で具体的に）

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | 人 |
|--|--|---|

問4 調査対象者の方の家の生計を立てているのは主に調査対象者の方から見てどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担している人をお答えください。また、主に仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（○はひとつだけ）

|              |                  |              |
|--------------|------------------|--------------|
| 1. 父         | 2. 母             | 3. 兄         |
| 4. 姉         | 5. 弟             | 6. 妹         |
| 7. 祖父        | 8. 祖母            | 9. 配偶者       |
| 10. ご自身のお子さん | 11. その他の人<br>( ) | 12. 同居家族はいない |

問5 調査対象者の方は現在学校に通っていますか。（○はひとつだけ）

|             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 現在在学している | 2. 既に卒業している |
| 3. 中退した     | 4. 休学中である   |

問6 調査対象者の方が最後に卒業（中退を含む）した、また現在在学している学校はどれですか。  
（○はひとつだけ）

|                        |              |                |
|------------------------|--------------|----------------|
| 1. 中学校                 | 2. 高等学校（全日制） | 3. 高等学校（定時制）   |
| 4. 高等学校<br>（通信制・サポート制） | 5. 専門学校      | 6. 高等専門学校・短期大学 |
| 7. 4年制大学・大学院           | 8. その他       |                |

問7 調査対象者の方は現在働いていますか。(〇はひとつだけ)

1. 正社員として働いている
2. 契約社員として働いている
3. 派遣社員として働いている
4. パート・アルバイト(学生のアバイトは除く)として働いている
5. 自分で店、会社を経営している
6. 自由業(個人で専門知識や技術を生かした職業)をしている
7. 専業主婦・主夫
8. 学生
9. 家事手伝い
10. 予備校などに通っている
11. 派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない
12. 無職

問8 調査対象者の方は普段どのくらい外出しますか。(〇はひとつだけ)

1. 仕事や学校で平日は毎日外出する
2. 仕事や学校で週に3~4日外出する
3. 遊び等で頻繁に外出する
4. 人づきあいのためにときどき外出する

5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する
6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
7. 自室からは出るが、家からは出ない
8. 自室からはほとんど出ない

5ページ  
問15へ

【問8で「5」~「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問9 現在の状態になったのは、調査対象者の方が何歳のころですか。(数字で具体的に)

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 歳

問10 調査対象者の方が現在の状態になって、どのくらい経ちますか。(〇はひとつだけ)

- |            |             |            |
|------------|-------------|------------|
| 1. 6ヶ月未満   | 2. 6ヶ月~1年未満 | 3. 1年~3年未満 |
| 4. 3年~5年未満 | 5. 5年~7年未満  | 6. 7年以上    |

【問8で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問11 現在の状況について、**調査対象者の方が**関係機関に相談したことはありますか。  
(○はひとつだけ)

|       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1. ある | 2. ない | -----> |
|-------|-------|--------|

**4ページ  
問13へ**

問12 どのような相談機関に相談しましたか。相談したことがある機関について、あてはまる番号を**すべて選び**、○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 保健所・保健センター
2. 福祉事務所
3. 児童相談所・こども総合相談窓口
4. 若者支援相談窓口
5. 少年文化館
6. 教育支援センター(適応指導教室)
7. 教育相談所・相談室などの相談機関
8. ハローワーク・ジョブカフェ・若者サポートステーションなどの就労支援機関
9. 精神保健福祉センター(こころの健康総合センター)
10. 病院・診療所
11. 発達障害者支援センター
12. ひきこもり地域支援センター
13. 民間施設(いわゆる「フリースクール」など)
14. 上記以外の心理相談・カウンセリングなどをする民間の機関
15. 所属していた学校
16. 学校の保健室、大学の保健センター
17. 会社の健康管理センター
18. その他の施設・機関( )

【問8で「5」～「8」とお答えになった方のみお聞きします】

問13 現在の状況について、調査対象者のご家族の方が関係機関に相談したことはありますか。

(○はひとつだけ)

|       |       |        |                      |
|-------|-------|--------|----------------------|
| 1. ある | 2. ない | -----> | <b>5ページ<br/>問18へ</b> |
|-------|-------|--------|----------------------|

問14 どのような相談機関に相談しましたか。相談したことがある機関について、あてはまる番号を**すべて**選び、○をつけてください。(○はいくつでも)

|                                        |
|----------------------------------------|
| 1. 保健所・保健センター                          |
| 2. 福祉事務所                               |
| 3. 児童相談所・子ども総合相談窓口                     |
| 4. 若者支援相談窓口                            |
| 5. 少年文化館                               |
| 6. 教育支援センター(適応指導教室)                    |
| 7. 教育相談所・相談室などの相談機関                    |
| 8. ハローワーク・ジョブカフェ・若者サポートステーションなどの就労支援機関 |
| 9. 精神保健福祉センター(こころの健康総合センター)            |
| 10. 病院・診療所                             |
| 11. 発達障害者支援センター                        |
| 12. ひきこもり地域支援センター                      |
| 13. 民間施設(いわゆる「フリースクール」など)              |
| 14. 上記以外の心理相談・カウンセリングなどをする民間の機関        |
| 15. 所属していた学校                           |
| 16. 学校の保健室、大学の保健センター                   |
| 17. 会社の健康管理センター                        |
| 18. その他の施設・機関( )                       |

**【問8で「1」～「4」とお答えになった方のみお聞きします】**

問15 調査対象者の方は今までに6ヶ月以上連続して、以下のような状況になったことはありますか。

(○はひとつだけ)

1. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
2. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
3. 自室からは出るが、家からは出ない
4. 自室からほとんど出ない
5. 上記のような状態に6ヶ月以上連続してなったことはない

問18へ

**【問15で「1」～「4」とお答えになった方のみお聞きします】**

問16 その状態になったのは、調査対象者の方が何歳のころですか。(数字で具体的に)

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 歳

問17 調査対象者の方がその状態になって、どのくらい続けましたか。(○はひとつだけ)

- |            |             |            |
|------------|-------------|------------|
| 1. 6ヶ月未満   | 2. 6ヶ月～1年未満 | 3. 1年～3年未満 |
| 4. 3年～5年未満 | 5. 5年～7年未満  | 6. 7年以上    |

**【全員にお聞きします】**

問18 現在豊中市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方たちへの支援のあり方を検討しています。こうした支援のあり方について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。

**質問は以上で終了です。長い間ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。**

**このアンケート調査票を三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、  
12月28日(水)までにポストに入れてください。**

## 「生活に関する調査」報告書

---

平成29（2017）年3月

豊中市 市民協働部 暮らし支援課

〒560-0022 大阪府豊中市北桜塚2-2-1

生活情報センターくらしかん

TEL 06-6858-6870 FAX 06-6858-5095

---